

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-66)、
廃棄物管理施設(41)、MOX燃料加工施設(2-31))」

2. 日時：令和5年6月16日(金) 13時30分～18時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任
安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、小野安全審
査官、上出安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX設工認総括副責任者 他4名

関西電力株式会社

美浜発電所 運営統括長

東電設計株式会社

土木部 耐震技術部 担当職

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年6月15
日及び当日提出資料に基づき、以下の事項について確認を行った。

- ・次回審査会合の説明事項
- ・今後の審査対応の進め方
- ・重大事故等対処設備に係る条文の説明の進め方

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

○次回審査会合の説明事項

- ・設工認の審査対応については、ステアリングチーム設置後に改善が図られ
始めている事項、引き続き実践すべき課題等を明確にした上で説明する。
- ・地盤モデルについては、図表で示すデータと説明内容の関連がわかるよう
に説明する。
- ・設備の構造設計等については、MOXの各説明グループにおいて関連条文に

係る設計をどこまで説明するのか、最終的にどの段階で一通りの説明を行うのか等を整理した上で説明する。

○今後の審査対応の進め方

- ・再処理施設の設計説明分類については、各分類にどの設備が該当するのか、構造設計等の説明を行う上で分類が適切かを精査した上で説明を行う。
- ・構造設計等の説明については、解析、評価等に係る説明方針をどの段階から説明しようとしているのかなど、全体の流れを整理して説明する。

○重大事故等対処設備に係る条文の説明の進め方

- ・申請対象設備の類型分類及び構造設計等を説明するにあたっての前提の整理については、個々の具体的な作業に入る前に、まずは整理方針を説明する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

7. その他

提出資料

「設工認申請の対応状況について」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html

- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年6月15日

「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:02	録音を開始しました。
00:00:09	規制庁横山です。
00:00:10	それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。
00:00:14	本日のヒアリングは、令和4年12月26日に申請があった、再処理施設及び廃棄物管理施設、
00:00:22	令和5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設について、6月15日及び本日提出の資料をもとにヒアリングを行うものになります。
00:00:33	規制庁課の出席者は、本庁から大橋、田尻上出、小野、山口、横山、
00:00:43	WEBから古作おうか、
00:00:46	岸野浜崎、以上となります。
00:00:50	それでは日本原燃から出席者の紹介と、本日の議題説明範囲、達成目標をお願いします。
00:01:08	規制庁谷ですけど元今発話してますか。
00:01:15	はい、日本例年事務局中浜です。
00:01:19	原燃側の出席者を紹介いたします。
00:01:22	Steering チームより、
00:01:24	決得。
00:01:26	今村。
00:01:28	石原、関西電力様より、野本様。
00:01:34	石黒様。
00:01:35	藤再処理及びMOXの時、事務局、参加してございます。以上でございます。
00:01:45	規制庁横山です。
00:01:47	それでは議題に進みますので、日本原燃から説明をお願いします。
00:01:55	はい。日本原燃石原でございます。
00:01:59	それでは本日の説明、項目のうち審査会合資料について、ご説明をさせていただきます。前回からの変更点についてご説明をさせていただきます。
00:02:12	まず現場に行きます1ポツでございます。他の設工認についても、
00:02:19	これについて最後等についてというところ右下4ページ、これ前回も話しました大柿がご説明をするパートになります。

00:02:26	玄海から、大きく項目を分けてですね技術関係の認識、技術関係の認識を踏まえた改善に取り組む方向性、あとは郡総括責任者としての取り組みというようなタームに分けてそれぞれ記載をさせていただきます。
00:02:45	事実関係の方については記載をあっさりとなるべくしようということで整理をさせていただきます。
00:02:54	はい。
00:02:56	一つ目のぽつバー。申請後のいろんなやりとりが進めてないっていう点について、新生児期のみを強く意識した業務遂行により
00:03:06	いろんなものの準備が整ってなかった結果がこれを招いたというようなこと、あとは2番目の維持管理の方については、業務計画による縦割りで責任所在が不明確な管理体制が問題であったということが顕在化したと。
00:03:22	というようなことを、項目として挙げた上で下の改善の取り組みにつなげるということで整理をさせていただきました。
00:03:30	改善に係る取り組みの方向性のところはあの時はそのまま言いません。一つ目のダイヤモンド必要型のところですからこれ経営層って言うのが誰かがいまいち不明確なところもあるので、
00:03:42	すいません今後また修正をさせていただきたいと思ってまして、社章社長含めた経営層をみずからかというような形で整理をさせていただければと思います。
00:03:52	トップマネジメントである社長も含めて経営層みずからが実態を把握するというようなことを宣言をさせていただきたいと思ってます。
00:04:01	はい。そのあとのひし形は、上の問題点に対してどういうことを取り組みとしてやっていきたいのかという方向性を示したものであるということで三つのひし形を起しております。
00:04:11	最後4ページの下のところ、大柿みずから途中の取り組みということで、スペリングチームを設置することによって、あるべき姿を見せていくということをおと人材育成につなげていくということでございます。
00:04:25	あとはその実態を把握するっていうのを具体的にどうしていくのか。あと把握した実態に基づいて適切な指示を与えていくということをおと責任を持ってやっていくということ。

00:04:36	あとは工程あたりの目標の見直しをしっかりと、実態を踏まえてやっていくと。
00:04:44	リーダーシップをとって示していくというようなことを、
00:04:50	大垣としての取り組みで4ページの方書かさせていただいてごさいます。
00:04:54	右下5ページ、これは決得の方が説明をするパートになります。こちらのどちらかという今の大柿がやる例社的な、改善というかこれまでの反省を踏まえた上で、
00:05:08	そこに理解して Steering チームを設置したというのは4月に会合でご説明をさせていただきました。それ以降どういったアクションを今までとってきたのか、あとはどういう取り組みをしようとしているのかということを示してごさいます。
00:05:23	会社の項目は設置以降の対応ということで実態を把握するということをやってきたと。ただこれは Steering チームの現状の規模での対応かな。
00:05:34	範囲として優先順位をつけてやってきてますよということです。
00:05:38	問題認識の方は、そのリッター早くの結果を踏まえてどういうことが問題だったのかということ、従前の設計に固執するというような考えがあったということ、それらが原因で根拠を
00:05:51	の説明が不十分になったということ。
00:05:54	あとは、本来状況の変化があればその変化に応じて、やるべきことを定めてそれを一つ一つ積み上げないといけないということをやれてないというようなことがあったんじゃないか。
00:06:06	ということ。さらにそれは、全員に関係者全員に共有することが重要であるという認識に至ったということでごさいます。
00:06:14	それを踏まえて取り組みとしては二つ、三つの丸をつけておりました口計画を作ったり、あとはそれに基づいて、説明責任を果たすということを見せるということ。
00:06:26	その店見せるあるべき姿に従って人がついてくる。そういった人材育成をやっていくんだということ。
00:06:33	これによって当社社員での Steering 勤務を担う人間を育てていこうというのが趣旨でごさいます。
00:06:41	最後1例ではということでP9につなげるためのお話をしてごさいます。こちらすいませんまだP9以降のですね直との連動がうまく

00:06:51	できない状態でございますして申し訳ございません。もっと1例ではと書いてある方の申請モデルの妥当性を説明させたいと書いてますが牛尾との繋がりを考えますと、申請モデルの取り扱いを整理する際、
00:07:03	客観的かつ計画的な手法でデータに基づく整理からやり直すこととしたマルで、一応説明としては後ろとリンクがとれるようにさせていただきます。と思っています。
00:07:14	はい。
00:07:15	まず順番にやらせていただければと思います。1ポツでまず説明を区切らせていただきます。
00:07:24	規制庁横山です。そしたらここまでの部分について、規制庁側から確認をお願いします。
00:07:34	古作です。整理された。
00:07:39	結果としては何か分量が増えたというので、何か整理、
00:07:44	ってなんだろうって感じはしなくはないんですけど、まあ、あまりその体裁で、
00:07:50	時間費やしてもしょうがないですし時間もありませんし、
00:07:56	あんまり細かくは言いたくないんですけど、
00:08:01	幾つか確認させてもらう等、
00:08:04	ちょっとまず事実関係の認識のところなんですけど、
00:08:10	二つ目のマル。
00:08:12	は、何で今ここに書いてあるんでしょう。
00:08:21	はい。日本原燃石田でございます。今のご質問を今回移設工事の審査対応等についてと言っていることなので、ちょっと経路が違う話、計画されて、
00:08:31	下側との繋がりもないので唐突感があるということではないかと認識をさせていただきます。これは
00:08:40	この後にある取り組み、との繋がりでいくそういう部分についても問題点を改善していきたいという意思表示をしたいと思って二つ目の本マルを書かさせていただいてございます。
00:08:54	はい。繋がりが無いところに唐突感があるのは認識をさせていただきます。
00:09:01	古作です。
00:09:03	そもそもですね、これ言う前に、皆さんは、
00:09:07	まだ、

00:09:08	CAP プールでの備考に大迷惑をかけていて、
00:09:14	収束されてないんだと思うんですけどその案件ってどうなってるんですか。
00:09:21	はい。
00:09:22	ええ。
00:09:23	日本原燃石原でございます。はい今の不備の原因ではないかと思いたすが。はい。グビについても、今、直接原因の分析、あと RCA 並行して今進めてございます。はい。
00:09:39	まだ RCA の方も、聞き取り調査等々やりながら、結論までまだ導けないという状況でございます、そういった状況であるということもおっしゃっていただいているのは書かないと駄目なんじゃないかということと認識をしました。
00:09:55	はい。
00:09:57	はい、古作です。
00:09:59	今書いてある二つの事例は、
00:10:02	責任所在が不明確なりで、連携した対応がとれないってことを言われてるんだと思うんですけど、本件では申請章不備が一番、
00:10:14	大事で、それと類似のものをほかにも発生してるから一体で取り組まなきゃいけない。
00:10:20	ということだと理解してるんですけどいいですか。
00:10:25	はい宮城石原でございますはい。しちゃっていただいてもいいと思います今これ収集の問題、問題の根幹ってのが共通的な要因であるというふうな認識でもありますので、それを、
00:10:39	一体として整理をしていって、我先生み出す地域会社としての改善をしていかなきゃいけないということの一つのアイテムに申請書の組の件もあるというのは認識をしてございます。はい。
00:10:53	はい。補足です、ここであまり細かくは言いませんけど、進捗なり、
00:11:00	どうなってるんでしょうか。ゼンショー等の方の進捗もまた今後聞かせてもらうことにはなると思うんですけど、まず、申請書の
00:11:15	はい、日本石田でございますすみません。六ヶ所にいる方ですいませんしたり B チーム以外で多分やってるメンバーなことだと思うので状況を説明できますか。
00:11:30	日本原燃の佐藤でございます。

00:11:33	不備問題につきましては、前々回の会合でご指摘を受けました通りしっかりまだ深掘りが足りないということで、やっぱりこの指導を受けつつ、原因究明、まず問題点の整理、いじりと整理して問題点をしっかり洗い出して、その上で今原因、
00:11:53	原因対策をどうしていくかといったところはまだそこまでPに込めてませんで、まだ問題点を吸収して原因究明のところをやっているという状況です。
00:12:02	それと並行して、別組織で事業部外の間を中心にして、RCAの方を取り組んでおまして、これについても、今関係者への聞き取りをやっているところがございます、まだこの
00:12:17	問題点の抽出原因究明のところまでまだ確定していないという状況で、もうしばらく時間がかかるといったことになっております。
00:12:24	現状は以上です。
00:12:27	古作です。それで言うとまだ見通しというか、いつに何をするかみたいなところの計画まで立てられてないと。
00:12:37	どうですか。
00:12:40	はい。日本原燃の佐藤です。はい。マーケ計画はですね夏頃ということで目標にはしてますけれどもこの時期にだけを考えるのではなくてやっぱりまずはしっかり
00:12:53	検討していく調査をしていくということを優先しておりますので、ちょっとこの場でいつというのは、すいません言及はちょっとできない状況です。
00:13:02	と古作です。
00:13:05	何事も業務ってある程度の計画を立てるのかなと思ってお聞きしたんですけど、
00:13:13	思うように進んでなくて、
00:13:15	計画が立てられないという、相変わらず無限の状況だというふうに理解をしておきます。
00:13:21	今の話は、ゼンショー等の方も同じような指摘を受けて、対応されてるんだと思うんですけど。
00:13:30	何かを、
00:13:31	状況わかってることってありますか。

00:13:35	はい。人間仁科でございますはい。これも本来、飯野様、組織の役割分担であったり、はまだ、
00:13:46	整理をしてご説明しきれませんがその整備プラス、そこにどういう問題があったのかということ、結局は業務の隙間があった、もしくは、
00:13:58	責任者が誰かということが、個人的には明確になってたような気がするんですが責任者としての役割を果たしてなかったというような問題点があるんだと思っています。そういったところの問題点の充実とかは、
00:14:12	進められていて、報告書の展開ってのを今やっているというふうに聞いてます。これも時期を定めず、しっかりとというご指摘を受けてますので
00:14:26	とは言いながら、先ほど話した等の話と矛盾してしまいますけど計画がないと、業務が進められないところもあるので
00:14:35	7月、とかにターゲットを入れて今採用させていただいているということで認識をします。そのために今日今後の進め方の一番最後に言ったスケジュール上も、
00:14:46	6月のうちに本来今、もともとの体制がどうだったかに本来もともと選択ということでエントリーをさせていただきました。以上です。
00:14:59	はい、古作です。わかりますし、
00:15:02	以上、
00:15:06	いいですかね。はい。迫です。
00:15:12	今の善処ともう、
00:15:16	言われたその責任の所在は云々と言いつつ、明確でもちゃんとやれてないということは、今回の申請、書
00:15:27	及び、或いは説明が十分でない。
00:15:30	ということについても、
00:15:33	許認可業務課なり新基準設計部なりと、
00:15:36	いう。
00:15:38	サブロジそれぞれの方面からの取りまとめということの関係等、それを具現化する各施設かということ、
00:15:49	なりというところで
00:15:54	形式的に進めてしまってしっかりと当節が取れてなかった、或いは考えるべきことが十分でなかったと言う事で
00:16:04	共通になるんだろうというふうに、

00:16:08	お考えなのかなと思いましたがそういうことです。
00:16:12	はい。日本原燃石田でございますはい。まさしくおっしゃっていただいている通りだと思います
00:16:18	計画を作った段階での、しっかりとやるべきこと全体がカバーできてるのか、誰がその業務の責任を持っているのかというのを持っている責任者が責任を果たしているのかというようなこと、それぞれのチームに分け階層に分けた以上はそれぞれのチームで、
00:16:36	当然責任があるはずの、チームがある発電責任者もいるはずなので、その役割が適切に実行されなかった結果だというふうに認識をさせていただきます。はい。
00:16:47	はい、尾崎ですわかりました。それで言うとさらには、そのあと任せっきりでなくて、ちゃんとそれが実行されてるのか、最終目的が達成してきてるのかと。
00:16:58	というのは
00:17:00	元に立ち返った人にもそれは責任があつてと。
00:17:03	いうこと等を SG であれば SG の部分、
00:17:08	が、
00:17:11	ちゃんと見ないとねっていうことだったかと思うので、それもこちらでも一緒だと思いますので、その辺りも、
00:17:19	ご認識をされ取り組んでいかれているということだと理解を
00:17:25	しました。
00:17:27	それで、
00:17:31	改善の取り組み、
00:17:33	の、
00:17:34	方向性なんですけども、
00:17:39	俺、
00:17:40	は
00:17:43	一つ目は、さっきほど社長を含めてということではありましたが、
00:17:50	社長と誰が経営層っていうところになるんですか、OK っていう。
00:17:56	はい。荷受西田でございます。はい。
00:18:00	多分、経営層といえば、社長 1 人でも経営層だということで低迷は、いけるとは思ってます。あとはそれぞれの階層だったり、それぞれの役割があつてその社長の目を受けて、

00:18:16	やって例えば大脇とかというような人間がですね経営層というものに変えるということに先ほど社長含め経営層みずからという説明をさせていただきました。当該絶対の全体的なトップマネジメントでいけば社長から理事からということが、
00:18:33	一番、今、適切な表現なのかもしれません。はい。
00:18:39	はい。補足です
00:18:42	ちょっと気にしてるのは、この下に総括責任者としてっていうのがあって、今、名前なかった大柿さんなわけで、経営層でもあり、現場責任者で周りど、
00:18:55	ということなので、誰が何をっていうところがいまいちはっきりしないっていうことかなと思っ
00:19:03	たので、その点も含めて整理いただけるといいかなと思ってます。
00:19:10	気になったのは、
00:19:13	社長みずからと言った時に、大柿さんをすっ飛ばして現場話をされて大柿さんを、は社長がやってるんでっていうので何も言えないってなると、
00:19:26	それは責任者としての取り組みにもならないわけで、となると、比嘉課長と大柿さんの関係性とか、
00:19:34	どう、
00:19:36	やっていくのがいいと思ってるのかっていうこと等、
00:19:41	もうあるん大事なんじゃないかなと思うんですけどそのあたりってどうなんでしょうか。
00:19:47	んだい。上西矢田でございます。はい。一つはおっしゃっていただいている通り会社組織のピラミッドになりますので、社長みずからといっても社長がすべてするわけではないと思ってます。当然それぞれの役割を社長が委任をして役員それぞれに
00:20:07	持とうをお願いをしてやるということで、変更については総括責任者としての大柿が責任を持ってやるということでここは実際の現場の実態を把握する、宗責任者だと思ってます。
00:20:20	その創健社がこれはやはりトップに上げるべきだと思ったものを、トップに上げていくということなんですけども、それを愚直にやったときにですね、

00:20:31	本来上がるべきものが上がらない可能性をちょっと気にするところもあって、社長を含め経営層みずからと、というようなことを最初は言わせていただきました。
00:20:42	そうはあってはいけないんですけど全体としての仕組みとしてどうやるのが一番いいのかっていうのをよく考えなきゃいかんかなと思ってました。はい。以上です。
00:20:54	はい、古作です
00:20:57	もう大分委員会やってからも時間経ってますし、具現化していることも多いと思いますので、
00:21:05	そのあたりどういう認識なのかは会合でお聞きをしたいと思っておりますので、
00:21:13	整理をしておいていただきたいと思います。
00:21:19	はい、乳井西様でございます承知いたしました。
00:21:25	はい、古作です。で、
00:21:28	まず、一番気になったのは
00:21:31	部分だったのでそこ、最後のその責任者としての取り組みというところは、それに包含されてしまうところもあるんですけど、
00:21:41	これ三つポツ挙げられてますけど、一つ目はもう話を聞いてあることなので、
00:21:47	何、何でまたって感じがあって、泥酔二つ下二つのポツは具体化をしているように見えて何も実態がわかんないんですけど、
00:22:02	これ、必要な指示って何ですか。
00:22:09	はい、日本原燃瀬谷でございますはい。実際は、この問題解決するための方針というのが一つはその前に書いてある。
00:22:19	目標の設定である見直しであったり、あとは課題に対する対応として2、結局は、
00:22:30	御嶽へ話でお金が要るとか工程がかかるとか、人がいるとかいうことに対しての、どういうふうにそれを解決していくかっていう具体的な指示を、
00:22:40	お金と一緒にお金をかけていく、ですし、期間が必要だったらその期間をどうやって見込むかということを考えて指示をすると、というようなことを含めてこの方針を提示ということに入れておりました。
00:22:54	はい。

00:22:57	はい、古作です。そういうのがわかるようにしていただかないと、何も変わった感は見えなくてですね。
00:23:06	記載ぶりも、工夫できるならしていただきたいですけど、当日この辺りはしっかりと聞いていくことになると思いますので、
00:23:16	ご認識いただければと思います。その次の方針揭示も一緒ですので、
00:23:26	併せて
00:23:28	ご認識のことをお願いします。
00:23:32	改訂に上西瀬谷でございます。はい。周知いたしましておっしゃっていただいたようにこの取り組みの一つ目のポツは、もともとと言っていたことと、仕事のかぶりもかなりありますので、何を書くべきかは、取材選択をさせていただきます。あとは
00:23:49	下の二つのことは、具体的にじゃあ何を、責任者としてあるのかとすることがわかるように、具体的な例第何なりを書いて、押し提示をさせていただきます。以上です。
00:24:11	はい、古作です。このページで、規制庁側他に何か確認したいことある人いますか。
00:24:22	こちら側からはありません。
00:24:28	はい。補足です。そしたら次のページいきまして Steering チームの関係ですけども、
00:24:39	これも
00:24:44	ほとんどはず、前回会合で話いただいているということだと。
00:24:49	思っ
00:24:50	て、
00:24:52	芸。
00:24:53	最後の取り組みのところ、
00:24:57	での現状認識と、
00:25:01	いうことをしっかりと話しいただきたいと思って、
00:25:07	います。
00:25:13	はい、弓削西田でございます。今言っていたのは一番下の取り組みと書いているところの具体性ということでもよろしかったでしょうか。
00:25:24	はい。具体性というかですね、
00:25:28	なかなか

00:25:30	具体を言うにもっていう感じありますけど、結局はどの程度の認識が取れたのかと。
00:25:36	ということですし、次期 Steering チームという以前に、現状の Steering チームとしてのその機能がどこまで
00:25:49	進められるようになったのか、或いはまだ十分でないからこういう取り組みをしてますということなのかと。
00:25:57	ということだと思うんですね。で、その、
00:26:02	ここにも少し書いてありますけど
00:26:07	本件を思ったスピード感で進めるには人数が足りないと。
00:26:12	ということ。
00:26:14	であり
00:26:17	認識を持ってって、後、ちゃん、適切なあるべき姿と。
00:26:23	いうことを実行していける人間っていうのをふやすという関係からは、
00:26:29	現状どう、
00:26:30	ここまでの理解度になってるのか、っていうようなことかなと思ってます。
00:26:37	はい。乳井西原でございますはい。
00:26:39	承知いたしました大きく二つだと認識をしました。一つは Steering チーム現状の Steering チームがこう書いてある取り組みに対して今現時点でどのレベルまで行っているのかということ。
00:26:52	2点目は、次世代と言っている人間の育成という意味ではどういうふう に人をそろえて
00:27:01	そのレベルがどう上がってきているのかそれともまだまだこれからなのかという実態ですね、そういったことをちゃんと述べられるように、記載の整理等々をさせていただきたいと思います。以上です。
00:27:17	はい。補足ですよろしくお願いいたします。このページで他、規制庁があればよろしくお願いいたします。
00:27:24	はい。ちょっと、よろしくお願いいたしますつつ、ホームページできちっと、
00:27:28	ちょっと
00:27:33	規制庁横山です。規制庁本庁側からは特にありません。
00:27:45	はい。補足です。
00:27:50	と、具体については耐震側で話があるので本当は、竜巻だったり、
00:27:57	またについては指針があるので本当は竜巻も、

00:28:03	他の項目でも何ですかね、近隣カーに骨子だったり或いはもともとやっていた設計、
00:28:14	基準適合という関係カラー
00:28:17	受講していないと。
00:28:19	というようなこと。
00:28:22	その質問に対して、
00:28:26	的確に答えようとしなない。
00:28:29	質問の意図を理解しないと、というようなところが、
00:28:33	あってそのあたりはどうなのかっていうこと。
00:28:38	もあるんですけど、そこら辺が問題認識のところとかにはあまり書かれてないなあと。
00:28:49	いう気もしていて、
00:28:52	一つ問題認識の一つ目の丸の第一つ目に、
00:28:59	漠と書いてあるんだらうとは、
00:29:02	思うんですけど、
00:29:03	これはあれですかね、今言ったやつはその既認可等の従前の設計っていう、
00:29:10	の中に一応それぞれが入ってるっていうことね。はい。人間西田でございます。はい。読み取っていただいてありがとうございます。はい、そのつもりで書きましたがわかりづらいとは思いますが、はい。この位置に加藤の従前の設計というのが、
00:29:26	もともと自分たちがやったものありということに全部入っていると思って書きました。はい。
00:29:33	はい、古作です。それで言うとその次の地震の方だと、モットー元っていうのは金貨っていうことになって、個室もそっちの方に入っていて、
00:29:45	今回の設計にあたり、十分な検討していなかったというのはもう一つの反省事項で上がっていることもあるので、その点では対応づけてもう少しちゃんと書いていただきたいなと思う。
00:30:00	はい、弓削西田でございます。はい。そういう意味では、おっしゃっていただいて、二つ目のひし形をもうちょっとちゃんと問題点であるということを明確に何が問題だったのかっていうのは、9ページ以降の耐震側の

00:30:15	話とも一致するように、記載を整理させていただきたいと思いますここは新規制基準で何らかの変化があった要求事項が変わった申請書としての、
00:30:27	示さなきゃいけないものが、
00:30:30	先行 8 年度を見ても変わってきているという状態を踏まえて、本来どう説明するのか、どういうルールに申請書を書くのかっていうのを考えて、必要なことをやらなきゃいけなかったところ、既認可の通りリリースというような形で変えるということをしてこなかったと。
00:30:47	いうところにも問題はありますので、そういったことがわかるようにさせていただければと思います。以上です。
00:30:56	規制庁古作です内容はわかりました。
00:31:01	そうです。一つ目のダイヤでこれまでって書いたところが、その後ろと、次のダイヤか受けている形になっちゃってるのでわかりにくかったってということだと理解をしましたので、
00:31:14	はい。整理をして説明いただく。
00:31:16	猪狩西田です。
00:31:20	と、そうしましたら耐震の方に、
00:31:23	まずは説明なんですかね。
00:31:26	知っていただければ。
00:31:29	人間に世話でございます。すいません、耐震の 2 ポツでございますが、先日のやりとりも踏まえて、すいません直したポイントを 2 点。
00:31:41	大きく説明をさせていただきます。
00:31:44	1 点目が、
00:31:47	どこだ。
00:31:49	これは 14 ページですね。
00:31:52	減衰定数のところの
00:31:56	大西側東という観測記録のファクト、あとは、医薬で示されている値の 3 から 5 の範囲だということの Act を踏まえた上で、現時点では他のデータ拡充の可否も含めた検討がまだ必要だと。
00:32:14	いう認識に立ってますということを、14 ページで明確にさせていただいたとか全く後退してますけどそういった形にして、
00:32:22	あと 17 ページも同じように A と C ポツのところを同様の記載へ展開をさせていただきました。

00:32:30	またこれを踏まえまして18ページ、これ金、もともとはの多い基準地盤モデルを設計確定したと、今後他のグループに展開を進めていきますという話でしたが、
00:32:43	現時点でCポツが確定していないので、岩盤部分の減衰定数に係るデータ拡充の可否も含め基本地盤モデル設定する値についての検討を実質、
00:32:54	継続するという趣旨で書いてございます。
00:32:57	それを受けた上で各力に対して基本地盤モデルを作成するという事とそのあとは、前回までと同じ記載でございます。はい。
00:33:06	修正したところは以上でございます。
00:33:14	規制庁横山です。それでしたらここまでのこれについて規制庁側から確認をお願いします。
00:33:22	規制庁。
00:33:25	まず
00:33:28	まだ、
00:33:29	今回の海越要求出て来てますけど、補足説明が本当は昨日出てくるはずで、それが今朝にリスクになってて、今まだ出てきてないっていう状況だと思ってるんですけどどうなってます。
00:33:49	はい。日本原燃から。
00:33:53	井戸委員。
00:34:01	広い。
00:34:02	日本原燃の長谷でございます。ちょっと音声が悪かったのですみません聞こえましたはいお話しさせていただきます。こちらの補足説明資料他の4石に関するところとあとこの基本地盤モデルの設定に関するところの予測説明資料ワードの方の資料でございますが、うちの資料の提出の予定といたしましてはすみません今日の
00:34:19	午後の夕方もう、
00:34:20	4時。
00:34:22	はいとかのところのはいご提出で予定をさせていただいてございました。今の提出に向けて今現在準備を進めているところでございました状況としては、以上です遅くなってしまい大変申し訳ございません。
00:34:33	以上です。
00:34:35	どう規制庁管理ですよ、そういうのなのっていう前に、昨日面談してますけど、

00:34:42	月曜日にもヒアリングの枠は取って、それをどうするかっていうのは、
00:34:48	今日朝、事業を出してもらってですね、確認の必要があれば、月曜日やるやらないという話を今日のおすすめ候補のヒアリングでやりましょうという話をしていたと思ったんですけど、何か認識違ってます。
00:35:13	はい。日本原燃の加瀬でございますその認識ではおりましたただすいません昨日のえさクリープのお話も踏まえまして、あとこちらの会合資料の方、瀬崎にやったというところもございまして、ご提出の方が遅れてしまったという実情でございます大変申し訳ございません。
00:35:29	はい。成長管理です。
00:35:32	言われる前にちゃんとやった方がいいと言うのか、1 社会人としてのアドバイスだと思ってください。
00:35:39	ええと写真、すいません古作です。
00:35:42	江藤。
00:35:43	今野丹羽をかける状態ですけど、
00:35:46	まず緒方さんが説明することがおかしい。
00:35:51	今日は野本さんはいらっしゃらないんですか。
00:35:55	はい。与儀瀬谷でございます私が言わないといけない。今日別掲ある程度の奥本が抜海の方に言ってまして、はい。私が変わったので私が言わなかった。
00:36:07	じゃいけなかったですねすいませんでしたはい。
00:36:10	はい、古作です。その上で、先ほど上出が言った通りですけど、予定したことが変更せざるをえないんだったら、その時点で連絡をいただかないとこちらの対応がとれない。
00:36:23	ということなので、その点もちゃんと認識をしてください。
00:36:28	はい。乳井伊勢でございますはい。申し訳ございませんでした配管の予定の変更等々、前広にご連絡できるようにさせて、
00:36:37	はい。
00:36:38	はい、古作ですよろしくお願ひしますカミデさんどうぞ。
00:36:42	はい。規制庁深見です。よろしくお願ひします。で、
00:36:45	15 ページの、
00:36:49	下の図の真ん中これもちょっと図の番号とかも体裁と車と入れといて、
00:36:57	青、赤の真ん中の二つ出ている G0 分部図なんかは

00:37:06	この会合資料でしか見てないので、これがどういうものであって、これから何を考察しているのかという話は聞かなきゃいけないですから、いずれにしても月曜日は
00:37:20	事実確認としてヒアリングが必要だと思ってますんで、
00:37:25	まずその点スケジュールとしてよろしいですか。
00:37:30	はい。日本原燃石田でございます。はい。スケジュールの件は、承知いたしましたこちらが遅れたものですので予定通り研究はしていただければと思います。
00:37:40	あと2番5の方も、
00:37:42	適切に確かに読むときに、どこっていうラインのデータ番号を入れて、出番繋がるように、おい、見やすいようにさせていただきます。あと補足の方にはおっしゃっていただいたようにこの図の解説だったりする根拠であったりということを書いていますので、踏まえてということだと認識をしました。以上です。
00:38:01	はい。規制庁深見です。あと、ここ15ページの図について、羽場佐々木さんからありますか。
00:38:13	はい。規制庁濱崎ですちょっと事業者の認識を聞きたいんですけども。
00:38:19	今回追加された真ん中の青線赤線のプロット図ですね。
00:38:24	これは何を目的とした、説明しようとした図なんですか。
00:38:36	規制庁浜崎です。
00:38:38	もうちょっと具体的に言いますと、
00:38:40	これ前回のヒアリング指摘しました、森田の野瀬ごめんなさい、梅田のですね、施工年の新旧に応じた、
00:38:53	たが、一番左のVsの分布では、いったところになってよくわからない。
00:39:00	ていう話をしました。こちらからしました。それに対する、新旧の比較をしてもあまり変わらないということをお願いしたいものなのか。
00:39:10	或いはVsの分布と、室内試験で他、
00:39:14	資料に基づく、
00:39:16	G0の、
00:39:18	値ですね、それが一致しているってことを示したい図なんですか、どちらなんですか。

00:39:26	はい、日本の石原でございます。今のご指摘いただけますと我々が説明したかったのは、浜崎さんが聞いた前の弘電社でございます。変わらないということを説明したかったということでございます。
00:39:39	はい。施設は滝です。
00:39:41	前回ヒアリングの時にですね支給の比較とはまた別に、
00:39:47	今一番右から2番目に出てます、梅田の葛西依存性に、
00:39:53	関するこの回帰式、これをより信頼性を高めるという意味で、
00:39:59	表層のPS 検層に結果に基づいた、
00:40:03	比0、この値を、
00:40:05	右から2番目の図とに重ね書きするような形で比較してみてくださいという話があったと思います。それに対する回答には、
00:40:15	この図、戻すというのは真ん中の二つですと、今新旧のパラメーターが入っちゃってるんで、
00:40:22	わからないわけですので、
00:40:26	さっきの石原さんの話の新旧の話を説明するずならば、そういう趣旨、或いはその結果についてのコメントをちゃんと記載するとともに、
00:40:39	前回、指摘しました、全体として、
00:40:43	PS 検層の結果から求める G0 と室内試験の G0 の深度依存の傾向が合ってるのが合っていないのか、それについては、今回の資料には掲載されていないというふうに認識してますんで、
00:40:55	これは別途、資料の方に記載をしてもらいたいと考えますがよろしいですか。
00:41:03	はい。三宅西田でございますはい。まず一つ目言われたことで真ん中の図ですねこれについてはその図の目的を、どういうことが言いたいのかがわかるようにさせていただきます。
00:41:14	あと二つ目としては、前回いただいている宿題をクリアするためのデータですねこれ
00:41:22	補足の方には入れたはずなので、それをこの図の中にも入れて、説明ができるようにさせていただきます。以上です。
00:41:31	はい。Java ケース補足のほうの確認はしますけれども、期の、今日、岩田先生確認しますけれども、介護資料としても、記載されて、
00:41:44	行っていくというふうに考えますので、対応をお願いします。
00:41:47	15 ページに関しては私の方から以上です。

00:41:51	規制庁の岸野です。
00:41:53	この15ページのうち、ちょっと確認させていただきたいんですけど、そのやりとりからすると、
00:42:00	グラフが五つ並んでいて左から二つ目と三つ目のグラフ。
00:42:05	これはそのまま残してさらに、統合版みたいな部分を、
00:42:10	一つグラフを追加すると。
00:42:13	いうことになってくるっていうんでしょ。
00:42:21	それを含めて。はい。日本原燃石田でございますはい。ちょっと図が多くなりすぎて無理だという、ただ主旨をとらまえてないとまた意味もないので、右から2番目のやつ、
00:42:34	ものの情報を、真ん中の方に入れて、全体がわかりするか、もしくは図をふやして、ページ跨いでも何かの説明を拡充するか、ちょっとやり方検討させていただきたいと思います。以上です。
00:42:50	今日の基準ですはい。わかりました。小関さん、今の回答の趣旨で、原燃にちょっと検討してもらってということではよかったですか。
00:43:02	はい規制庁幅先です。石原さんとのやりとりの中では私は、15ページとはまた別に、全体の比較の既往が追加されるというイメージで受け取ってましたので、その
00:43:15	今15ページの真ん中の二つを取りかえるのかどうか。
00:43:20	ただ取りかえてしまうと、
00:43:22	船首、前回のヒアリングで指摘した新旧の傾向のは、傾向が合ってるのかってないのかっていう話の結果が、
00:43:35	一番左の普通しかなくなってしまいますので、
00:43:40	ちょっと私自身としては、全体を追加する。
00:43:45	方がいいかというふうに、私は思ってますが最終的には事業者の方でそこはきちんとせ、用意してもらえればというのが私の認識です。
00:43:56	はい、二本木西田でございますありがとうございます。承知いたしました。目的をちゃんと達成できるように、必要な図を、目的も含めて、つけさせたいと。
00:44:06	つけさせていただきたいと思います。以上です。
00:44:12	町長の岸野です。はい。

00:44:15	ちょっとご検討の方お願いしたいということと、この図がそのまま生きてくる可能性もあるということで、そのうちの内容についてちょっと幾つか確認をさせていただきたいと。
00:44:26	ます。
00:44:27	図が五つ並んグラフの五つ並んでおりますけど、まず一番左の人数で、3レーン、
00:44:35	違算株安っていう書いてある黒丸が次なるんですけど、これ大変ラグーンまで聞いていただきます。
00:44:52	少々お待ちください。
00:45:08	はい、野木西平でございます。まずこのグラフで言わなきゃいけないことから、必要かということていくと若干なんか経路が違うと思いますので、青い線と赤い線での新旧のデータをまず、
00:45:23	ということからすると、これ1メーターごとの多分Vsの平均値を丸で書いていることだと思っておりますので、そうするとこの場はあまり要らないかなというふうに認識をしました。はい。
00:45:37	村長の金です。はいわかりましたというか、下の文章で1合目、新保さんの傾向を示すという説明に使われているのかなと思っか。
00:45:48	うん。
00:45:48	ちょっとずっと統合資産追加したりとかいうようなお話もあったので、その中で、説明が果たせるんだということであれば、
00:45:58	なくてもいいのかもしれないをちょっと今後の図の遠方と踏まえてですね、説明の目的を達成できるかという観点で、いろいろ入れないってというのはご検討いただければと思いますが、
00:46:11	よろしいですか。
00:46:12	はい。人間西田でございます。はい。締めていたしました。おっしゃっていただいたように設定
00:46:17	目的を達成するのが一番ですので、何を説明したいのかを決めてそれに必要な数をつけるということで、整理をさせていただきます。以上です。
00:46:27	規制庁の岸野はい。そういうのをですね、ことをズーッと例えば参加VSP分かれて、何も答えるというところもありますので、それを、
00:46:37	ある程度の説明、
00:46:42	まずに直接見れば、それはそれでも結構ですが、

00:46:51	で、左から二つ目と三つ目の Zoom ですとあって何のことやろ。
00:46:56	衛藤。
00:46:58	青丸二つ目の時を 0 と、三つ目の図の赤丸、これはおそらく 99 年以前が埋まると 2000 年以降が困るかと言っていますけれども、判例を見ますとですね。
00:47:10	ボウカン器具優先的んとだけ書きちゃう。
00:47:14	何のことよ。
00:47:15	C、ちょっと説明いただけますかね。
00:47:20	これは何を見てどういうふうに求めたものは、
00:47:26	という、
00:47:28	ある程度算定過程を教えてくださいませんか。
00:47:44	はい、弓削西田でございますまず青丸赤丸、これ年代の差で分けてますところの解説がまず書いてないこと申し訳ございません。丸が古い方、1999 年以前、
00:47:57	赤丸が 2000 年以降ということでございます。
00:48:01	はい。それぞれのこの回帰線が何かを引いたときの平均としてのプロットを書いているということでございますが、その辺も何の解説もなく、本と、
00:48:12	店員が書いてあるところがあるので、そこはしっかりと何の図なのかと、いうことがわかるようにさせていただきます。はい。
00:48:19	清町の岸野です。はい。お願いします。関連。
00:48:24	安藤の名称から読み解くと、
00:48:26	おそらく、左側の Vs の値 1 メーターピッチ平均値ね。
00:48:32	回帰曲線グラフを作って、
00:48:36	いろいろ算定して、
00:48:39	そういう対応ができるんです。
00:48:41	だけど会合でこれ申し上げ、
00:48:45	やっぱり、
00:48:46	細木も交えて、
00:48:48	これ総務担当。
00:48:49	本当。
00:48:51	もう 1 通ですよ、B どうかっていう、埋戻しのこれは、

00:48:58	何に基づくデータなのか、1個ダビングプロジェクトペーパーなんです。
00:49:14	施設のうちです。左側から2番目3番目の、ばか困る思われてですね。
00:49:20	2から2番目の目黒と黒マル。
00:49:23	そもそもどこが違う人がどうやって処理したのかといったそういった違いを知りたいんですね。から2番目の図の方は、計どういう部分に基づくデータなのか教えてください。
00:49:36	はい、宮城西田でございます。大変申し訳ないここでちょっと、
00:49:41	うのを紹介させていただきます。
00:49:45	当然設計のものでございます。申し訳ございません随分判例等がですね、足りない、足りなくて申しわけございませんで、本日、
00:49:54	補足説明資料出してればですねこの辺のところはご理解いただけたらと思いますんで今
00:49:59	ちょっと答えさせていただきます。右から二つ目のですね梅本指導というのはですね、実際にG0を出すときのデータセット ρT とVS。
00:50:10	で、同じ位置で取られたものから出したものでございますこれは事業許可申請書の方で出したものでございますが、このセットでですね、今ここで言う1999年以前と、2000年以降で分けるとですね、
00:50:28	どうもそのデータセットの違いでですね、直接比較するのが難しかったので今回はですね、富井一番左の図でございますが、全部に共通してとれてるのがですねこのVsの速度構造でございますで、
00:50:42	このVsの速度構造をですね1メートル頃にごとにですねに参加いたしまして、その離散化したVsというのは取れるんですが、実際はその高さの ρT というものがございませんのでその労金につきましては、
00:50:56	この埋め戻しどのデータセットからとったろうtの平均値を入れて、それぞれですね年代で書いたのが、左から二つ目三つ目の青マルと黒までの形になります。
00:51:09	その違いでございます。
00:51:13	柘植田内です。はい。
00:51:15	右から二つ目のこのグラフ、プログラムの出所についてどういったんですけども、
00:51:22	これはローリングで取ったのは3キロを使った室内31.5だと思っんで、これは99年前2001方、

00:51:33	全部ごっちゃになっとるんだよ。
00:51:35	そう理解よろしいんですか。
00:51:39	はい、当然設計の方でございます。室内試験といいましてもですね実際にはろう t だけを取りますんで、物理試験をとるサンプリングですねホットの供試体から ρt だけを取ったもの等、
00:51:52	あと取った時のですね AVS 構造ですね、その V_s の速度をエロ VS 事情でかけ合わせたものが、この飛田三浦二つ目の図表になります。
00:52:05	規制庁の陳です。はい。初めて知りましたというところが正直な感想です。サンプリング試料から直接チェックは OT だけ。
00:52:15	従来は室内 39 試験ではなくて、一番左側のこの名水
00:52:21	を、当室内試験炉 P から、この
00:52:26	G0 赤字を求めているということでお考えですか。
00:52:30	はい、東電関野でございます。G0 につきましてはですね通常のダウンホール試験の PS 行から取りますので、室内試験の V_s を
00:52:42	使うということではですね、されておられません。以上です。
00:52:46	所長の金ですけど。
00:52:48	ちょっとあんまりここで深掘りしても仕方がないん。
00:52:52	で、別に改めて確認はしますけれども、
00:52:56	そのあと、メーカー二つ目戻しのチーズと、
00:53:02	左から二つ目に、爪のチーズロック等のずさんテーパって
00:53:09	じゃない。
00:53:10	違ってるとすれば、
00:53:11	6t のサンプリング値ごとに、どうかを使った方それぞれが幾つか変わったペラッて算定かと、同じじゃないかという。
00:53:21	つまり変わってますか。
00:53:24	当然関野でございます。その通りでございます。
00:53:28	はい、わかりました。
00:53:31	詳細は補足で確認させていただき、
00:53:34	もし、あとそういうふうの一つなんですけど、
00:53:37	一番右の流動化するノズルがありまして、下の説明だと、平均値を設定する。
00:53:44	括弧、岡沢管理ですね、実施ってやっぱり、
00:53:49	これが平均値を設定する理由として、

00:53:54	ええ、適切なのと全然意味がわからないんです。
00:53:57	Bなのか。
00:54:00	はい、東電設計の宇野でございます。セメント等ですね、固化材を使用した場合には、深度依存というふうなものが考えられませんが、
00:54:11	一般的にはですね平均をするというのが
00:54:15	平均で値を出すというふうにしてしておりますので、それををかんがみまして、ここではですね固化剤添加による管理偽による施工というふうにして、平均値を取りましたと。
00:54:27	いうふうなことで示させていただいております。
00:54:30	所長の岸野ですつまりヘリポートか微妙ポストあんまり本焼却に繋がらないようなご説明から、
00:54:37	もう、
00:54:38	そもそも他がいい。
00:54:41	動かした材料なので、振動依存は考えられませんかという方がいいんじゃないかなと。
00:54:50	当然関野です。その通りでございます。
00:54:54	別府です。尼崎もう1点、点からの管理によるっていうんですか。
00:54:59	これは管理をもちろんしてるんでしょうけども敷地内でもどうかするって、未満同時添加量になりました。
00:55:08	すいませんちょっともう一度、お願いできますでしょうか。はい。規制庁の井内です。添加量の管理をされているというのが理解されてるんですが、敷地内で流動化するとすべて同じでんぱり、
00:55:21	場所場所で添加量の違いとかあるんじゃないでしょうか。
00:55:27	分析のものでございます。今この図に出ておりますですね4校対象としたものにつきましてはですね、
00:55:38	全部がですね1期、同じような転嫁量でございます。大体65から75kg%スケアセンチ、20日
00:55:49	エースペール月アメリカですね、ございます。
00:55:54	確か、白井があったと。
00:55:59	それぞれポート作業。
00:56:04	違って、場所によってそれが使えないっていうんですけど、
00:56:10	うちが止めるんですが、
00:56:13	そこら辺の関係ってどうなの。

00:56:15	あと面積のものでございます。
00:56:19	事業許可変更申請書で出しております。流動化処理と B というのはですね、AB ですねごく限られたところで、
00:56:31	AVS のスピードがですね 1200 メーターパスキエ汗決めたというやつを使ってございまして、そういう意味で流動化 A と B というふうなものを区別してございまして、今回のやつは流動化 A という、非配合と言いますが、
00:56:45	先ほど言いましたように固化材をですね 65 から 75、5 程度添加したもののというふうなことになってございます。
00:56:53	はい。ご説明わかりました。そこら辺は、おそらく、
00:56:58	説明が入ってくるということかと理解しましたので、
00:57:01	と申します。すいません。
00:57:06	できますれば、
00:57:07	はい。規制庁岸野です。ご説明理解しました。補足説明資料の方でしっかり説明いただければと思います。私からこのページ以上になります。
00:57:17	はい、東レ関野でございまして。補足説明の方、追記させていただきたいと、ぜひいただければと。
00:57:24	規制庁古作です。まず補足をしっかりしてもらうそこそこところではありますけど、会合でも資料出されるので、
00:57:36	細かなところはそっちでもいいんですが、
00:57:39	このページの記載が非常に雑なので、その点はしっかりとさせていただきたいと思います。全般的になんですけど、
00:57:51	一番最初の VA 数分布というやつも、ほぼ同等のばらつきなんて、私には見えません。
00:57:58	全然説明になってない。
00:58:01	その次の G0 もう、
00:58:04	a. が点線を外れているのに、
00:58:08	概ね収まりなんて認められない。
00:58:13	その次の埋め戻し理療化処理についても、
00:58:20	深度依存性平均値を設定する。なぜ全然わからない。
00:58:26	流動化処理どう、今、少し説明ありましたが、全く読めないし、この図を見れば、深度依存性あるように見えると。
00:58:36	いうことで全く説明になっていない。

00:58:38	こんなんじゃ会合できません。以上です。
00:58:44	はい、宮城西原でございますはい。まず、申し訳ございませんでした。それぞれの図に対して書いていることの内容がどうリンクしているのか、その結論に至る前の、
00:58:57	解説も全くないですので、根拠、考え方であったりというのを、を追加をさせていただきます。
00:59:06	無理くりこの下に図を押し込んでいるのが、無理があるところがあるので、一応しっかりページを開けないし、回答説明を抱えていくということで対応させていただきたいと思います。以上です。
00:59:22	規制庁深見です。
00:59:25	衛藤。
00:59:26	この5ページの、
00:59:28	青枠内の言葉と、
00:59:32	これのエビデンスとなると。
00:59:34	図幾つを見て、
00:59:38	1ポツ、例えば平均でいいと思ったのは、何を見て平均でいいと思ったんだ、何を見てしんどい増を考慮したのかっていうのが、
00:59:48	対応わからないですからそこも併せてわかるようにしておいてください。
00:59:54	はい、弓削西田でございますえおっしゃる通りかと思っておりますのではい。図の中にこのデータを見てこう考えたとかですね、株買っていないと、下に絵しか公開だけでは図とのリンクが図れないところもあるので、
01:00:10	記載の仕方何を対象にしているのかっていうのがちゃんとわかるように記載を整理をさせていただきます。以上です。
01:00:19	はい。木曾。
01:00:22	15ページよければ、次、16ページなんですけど、
01:00:28	ちょっと言いたいことがよくわからない。
01:00:33	16ページで事業者が言いたいことって要するにどういうことなんです。
01:00:41	はい。日本原燃の加瀬でございます。こちらにつきましては15ページの話があった上でというものにはなりますが、こちらの4月の会合でお示しいたしました直下物性というところがこちらの図の中の右側の深さの速度分布、

01:00:58	のところの赤線ないし青線でなっているところでございます。こちらにつきましても実際斜めに回帰式で書いているようなものではございませんけれども、深くなるほど硬くなるというようなところの傾向というものは見られるとそれが斜めに切るか2段で見られるかという違いでありまして、
01:01:15	その作業予定やはりこのインピーダンスとか足のコントラストというものがモデル上出てきてしまったがために応答の違いとして出てきたものでございますけれども、本質的に物性値といたしましては、前のページの踏襲には、
01:01:28	ますけれども、こういった深さ依存性というものを見ることができるところでございますので、前のページで言っている平均的なもの、かつしんどい造成を見るというモデルの方で、問題はないだろうとそういうようなことを言いたいものでございます趣旨としては以上です。
01:01:43	規制
01:01:43	です。
01:01:45	よくわかりません。
01:01:49	なんか、もうちょっと短く言えないですか。要は、例えば、もう直近のデータを、その深度依存性もなしに引っ張って、直近の
01:02:02	うせを作ってはみたものの、あまり信用に至るものではなくて15ページの説明で、平均だった深度依存性を判断するのがいいんだと思ってるというのであればそういうことをしっかり書いてもらえばいいと思うんですけど
01:02:20	何とも歯切れが悪いんだっていう所なんですがいかがですか。
01:02:25	はい。日本原燃の忘れさんのおっしゃる通りちょっと歯切れの悪い言葉になっております言いたいことはまさしく今梶さんおっしゃっていたことでしたので、もう少し明快に記載のほうを改めさせていただきたいと思っております。
01:02:35	以上です。
01:02:41	同じように、次、17ページですけど、
01:02:48	今回その事業者の
01:02:50	結論的なところを言うと、減衰以外は、大体考えが固まりました。それから、減衰は見みに、
01:03:02	調査しますっていうことなんですけど、

01:03:05	17 ページの C ポツだと、それがあまりよくわからない。データの拡充の可否を含めた検討を実施するっていうのでは、
01:03:15	よくわからなくて、あるべき減衰を見つけに行けます調査しに行きますっていうことを、もうちょっと消磁
01:03:24	かなと。
01:03:27	はい、二本木伊勢田でございます。おっしゃっていただいている通りのことがまず言いたかったんで、記載は、ダイレクトに書くようにさせ、
01:03:37	できます。地盤観測地震の観測記録があります。ただそれは中央値っていうようなばらつきもあるだろうということだと、あともう一つは弱の3から5という数字があると。
01:03:49	どういうツールを使うかをまだ決めあいできるネタがそろってないというのが状況だということ認識した上で、何をしていくのかということがダイレクトにわかるように記載をさせていただきたいと思います。以上です。
01:04:07	矢羽根の一つ。
01:04:10	もう、もうちょっと明確にすればいいと思っていて、現世が定まれば、あとはもう基本地盤モデルがつくれ、それ
01:04:20	から比較が進むっていう、
01:04:24	というのが、まだ、
01:04:26	これ、一つ目と二つ目にはね、
01:04:34	はい、りゅうぎん社でございまずおっしゃっていただいている通りだと思ってます、思います。一つ目の山根をやってそこが決まればもうあとは隔離の基本地盤モデルを作るだけということだと思ってますので、
01:04:46	その繋がりを持って進めていくということがわかるようにさせていただきます。以上です。
01:04:56	なんだろう、私が。
01:04:58	残りの宿題減衰だけだと思ってるかどうかって、
01:05:08	後ちょっと戻っちゃいますけど、1点だけ最後、
01:05:17	あ、すいません古作です。
01:05:19	ちょっと関連するので、16 ページの話なんですけど、
01:05:26	16 ページの、歯切れよくしていただくんだと思うんですが、これって結局平均を使いたいっていうことで有井。

01:05:35	その前の 15 ページに結論言っちゃってんじゃんみたいな感じになってるので、
01:05:41	そこも含めて再構成されるっていうことでいいですかね。
01:05:46	はい、与儀西田でございますはいおっしゃっていただいていることを 15 ページで結論言った上で 16 ページがあってもよくわからなくなってしまうので、先ほどの 15 ページで、尾崎さんからもご指摘いただき平均値を設定するなんっていう根拠の中の一つのアイテムとしてつなげて、
01:06:03	説明のシナリオ組みながら結論まで持っていくというやり方をさせていただければと思います。以上です。
01:06:11	はい、補足です。それで言うと、このページ見る、先ほど少し話ありましたが、表層についてはばらつきが相当にあると。
01:06:22	で、周辺と言えよう。
01:06:26	1 点のデータではとても本当の周辺の全体像を表すのには不適切だということですか。
01:06:33	ということです。はい。日本原燃石原でございますはい。このばらつきはそういうことを小野表してるんだという認識をしています。はい。
01:06:44	はい、佐古です。わかりました。そういうことであれば、確かに入れ方によって大分違ってくるということですので、
01:06:54	この建屋の周辺このデータだけじゃなくて他のところを仮にとったらこういうことが起きを消えますよと。
01:07:01	というようなこととかを丁寧に説明いただかないとなというふうに、
01:07:05	ます。今のページは、今回の検討 4 月までに提示された内容ということですけど、
01:07:16	立ち返ってみると、
01:07:22	9 ページ 2、
01:07:24	4 石井尿繋がるもの等の話に加えて、第 1 回設行に、
01:07:31	でやったことということの繋がりっていう話も、
01:07:36	書いてあるんですけど、これは、
01:07:39	こん 10 ページ以降、受んと。
01:07:44	11 ページ以降の中で、何か触れられてるんですか。

01:07:52	はい。日本原燃瀬谷でございますはい押しそういう意味でおっしゃっていただいたところでいくと、四つの項目の1減衰だけが、第1回のお話を聞いていて、
01:08:03	それ以外は全く触れていないので、それとの関係も含めて、記載を展開しないといけないかと思えます最後の表層の方は埋め戻しで使ってる値が違うとかっていう違いもあるので、
01:08:17	そういうところも踏まえて、最初に側の敷地の特有として見ていく必要があるとかですねそういったないか
01:08:25	関係線をもう少しちゃんと書いていかないと、おっしゃる通り9ページと繋がらない話になるかなと思ってました。はい。はい。以上です。
01:08:33	はい。補足です。今言われた唯一書いてるっていうのが14ページだと思うんですけど。
01:08:39	これ、第1回補正する補正じゃない変更申請するんですかね。
01:08:43	どういう意味ですかね。
01:08:52	はい、与儀西田でございますはい。そういう誤解を与えてしまうのであれば文章としては適切ではないと思ってます。補正を変更申請するつもりはありません。
01:09:02	小さい値とはいえど、補修的なものとして、我々としては設置した事実は、変えないつもりですので、そこが誤解がないように、記載をさせていただきたいと思えます。以上です。
01:09:17	はい、古作です。趣旨、
01:09:20	なぜでしかも第1回にも和田岩下はずで、そのときに、僕たちはこうするんですけどって言ったんだから、
01:09:29	それはそれでありつつも今回こうするんだったらどういう関係性があるのかと。
01:09:35	維持するんだったら維持するその考え方が整合する、整合ということなんですかね、ちゃんと明確にすると、いうことがないと誤解を与えっ放しになるので整理をお願いします。なので、
01:09:47	いうですね、表現ぶりとかも含めて
01:09:53	整理をしていただければと思えます。以上です。
01:09:56	はい、弓削西田でございますはい。おっしゃる通りですねそういう意味でいくと今の場所にあるのがそもそもおかしくてということですね。い

	ろんな手法をもとに減衰定数ってのは決めるもので、そこに対して今、第1回がどの位置にいてということを考え、
01:10:12	したのか、そのの、
01:10:27	規制庁姑息ですちょっと音声途切れちゃう。
01:10:31	なので、
01:10:34	もしかすると音声ダブった形で聞こえてるかもしれませんが、順番を、は、
01:10:41	当然
01:10:43	考えを基としてまずいってもらわなきゃいけないくて、第1回時には地震観測っていうところを少なくともMOX建屋についてはないので、
01:10:54	その中でどうするかということで話を、もともと建設なのでって話もされてたと思うんですね。
01:11:01	一方っていうようなことがあったりしつつということだと思いますし、
01:11:10	じゃあ全体としてはどうやっていくのみたいなところに最終的には求められるということかと思いますのでよろしくお願いいたします。はい、宮城仁科でございます。はい、ありがとうございます。そうですね、13ページで言ってるような方法がある4年の一番最後のものが、絶対ないと。
01:11:27	いうことを踏まえた上でじゃあどうするんだというのが、第1回でのAPA建屋の議論だったと思います。そういうところも含めて、繋がり、整理をさせていただければと思いました。以上です。
01:11:43	規制庁深見です私が言おうと思ったところの9ページの三つ目のまた書きのところ、第1回との関係のところだったので今の話に交換されてますから、
01:12:02	村長の岸野です。ちょっと入力教授ルームだっただきんですけども、
01:12:08	肥後水先ほど大橋さんからのご説明で、数の赤丸とか、青丸にも、深瀬政権通過している。
01:12:17	おっしゃられたんですが、
01:12:20	この全部を見たらそれがわかるか。
01:12:23	わからないので教えてください。

01:12:26	はい。日本原燃の長谷でございます。今見ていた私が説明の際に火災ゾーンがありましたと言いましたのはこちらの16ページのこのグラフの線、赤線と
01:12:38	青線になります。赤丸と青丸につきましては、あくまで密度を取っている課さんにおける、そのG0はされてへんということになりますので、最終的に1000とは重なるものでございますが、この直轄制を設定した際の、この表層地盤の設定におきましては、PS検層、
01:12:55	やっていたというところがございましたので、こういった深さ、離散的な2段ぐらいのものでございますけど、そういったものが獲られておりましたので、それを使っているということでそのデータに基づけば、2段ではあります、
01:13:06	それがあるというところそれが読み取れるということを申し上げました。以上です。
01:13:10	清町の岸です。はい。西。
01:13:13	加賀氏、
01:13:15	の赤丸とか大丸赤マルBだって友田進藤8メートルぐらいのところに行ってたみたいな、わかんない。
01:13:23	もうちょっとあって、
01:13:25	そこから人にズドンと直線。
01:13:28	ばって、
01:13:29	いまして、その上ではもう一步離れた時に、
01:13:34	赤線がずれてきてるんですけど、これは特に宇都実データを目指せるようなんだろうと思っていた。
01:13:41	どう。
01:13:42	PS検層も多いですが、
01:13:46	この集めた場合は境にして、2段に分かれていいですか。
01:13:50	ことと、
01:13:52	阿藤北野線も赤字になるっていうのは、これはサンプリング式です。ホップですね、取った。
01:14:00	ここも、
01:14:02	いいですと、味坂計算してくれた人ゼロですネットにプロットしてるとい審議会。

01:14:10	はい。日本原燃の長谷さんのまさしく岸野さんがおっしゃいました通りでございます。以上です。
01:14:15	それちょっと聞いたんですわかりましたというか説明。
01:14:19	引き出せないとわからないですね。ちょっと中を消してる出来栄えあまりよくないと思いますので、ちゃんとわかるようにしていただければと思います。
01:14:31	もし、はい。以上です。
01:14:33	はい、宮城西田でございますはい。承知いたしました先ほどの15ページも含めて図に対する考え方だったり解説がないと、この図で何人いるかわからないのが共通だと思っておりますので、整理をさせていただきます。
01:14:51	規制庁の羽場笹木です。
01:14:53	ちょっと13ページ減衰のところで事実確認をしたいんですが矢羽根三つある、まず一番上の矢羽根の文章。
01:15:03	新規で約2%の減衰を評価、許可でその結果を示しているという表記は、これは正しいですか。
01:15:18	はい。日本原燃の加瀬でございますごめんなさい、読み方でもしかしたらすいません誤解を招くような記載になってたらごめんなさいなんですが、一番の曲線としては弊社の事業変更許可申請書に書いてございます。
01:15:32	その事業すいません一番曲線につきましては、イメージ疲れてると思うんですがひよこ軸ひずみで縦軸、減衰というところでございます、それが一番ひずみが小さいところ、
01:15:44	のところが扇形というふうにみなせばその辺では2%とかそういったような数字が出ているという意味では、事実として正しいのかと思っておりますが、その結果、
01:15:55	日本原燃の加瀬でございます。すいませんその結果っていう言葉がごめんなさい0で、応答を振った結果とか何かそういったように見えるのであればすいませんそれはちょっと記載があまりよろしくないなというところだったので、改める必要があるというふうに認識しました。
01:16:08	以上です。
01:16:10	規制庁浜崎です。2点今の話で、
01:16:16	見解がありまして、

01:16:18	まず一番ひずみが小さいところで約2%ってこれ岩種によって違いますよね。
01:16:24	で、あとこれ、Ssを振ったときの比を、最大せん断ひずみの話ならば、非常に応じた減衰の話ならばこれSsの大きさによって違いますよね。
01:16:36	だからこういう、
01:16:37	線形で約2%って決め打ちすることができるのかなっていうのが1点。
01:16:42	それから、許可時に、この減衰定数での評価をしてみましたか、許可時は基本給値じゃないんでしょうか。
01:16:56	日本原燃のガスでございます。
01:16:59	ありません。
01:17:07	はい。日本原燃の大橋でございます。すいませんに、今おっしゃってたQ値とかっていうところの話につきましては地盤地震の完成させ、地震動評価の際にはそういったところの地盤でお示ししているものでございましたけれども、こちらで申し上げているものにつきましてはあくまで岩盤の地盤物性の整理におきます。
01:17:26	一番直線のところの整理としてございまして、その際には1 γ 曲線まさに9ではなく1として整理されている。それは許可でそうなっているというところの事実になっているというふうに考えてございます。以上です。
01:17:40	はい、規制庁は田崎です。
01:17:42	そうすると岩種によって違いますよね。
01:17:46	はい。日本原燃野辺さんのおっしゃる通りでございまして岩種によって違うことに%とある岩種の位置を一つの話だということはおっしゃる通りですので、記載を修正するようにいたします。
01:17:56	以上です。
01:17:58	はい、規制庁濱田ケース痛かったことは、学校の剽軽をきちんと正確に書いてくださいっていうところです。
01:18:05	それから2番目の矢羽根。
01:18:07	やさ検層による結果が、20Hzにおいて4%程度ってなってますけれども、記載がされてるんですが、
01:18:18	前回の補足説明ですと、
01:18:20	西側は10Hzで6%。
01:18:24	中央が20Hzの4%。

01:18:27	東は10%ず、10Hzで20%ということで、ばらついても大きいんですねということが書かれていますが、今これ4%、中央の話だけが気候抜き出しされてるんで、
01:18:40	真ん中の矢羽根についても、
01:18:43	正確に記載をしてもらいたいと思うんですが、よろしいでしょうか。
01:18:47	はい。日本原燃の加瀬でございますすいませんちょっと代表的なものとしてだけ書いてしまいましたがおっしゃる通り他のところにつきましても正確に記載の方させていただきます。以上です。
01:18:57	はい。規制庁箱崎です。一番上の上から二つ目のポツにある3から5の繋がりで何かよう書きたいなっていう、何かそういう意図がこれ見えてしまうんですね、きちんと。
01:19:09	事実は事実ということで書いてもらいたいと思います。
01:19:12	最後の山に関しては次のページの説明で地震観測の説明ということで、これに関しては現時点では、
01:19:20	特にコメントは指摘しないようにします。
01:19:23	本、
01:19:24	13ページからについて、13ページについては私の方から以上です。
01:19:34	一応ですね、あと、その後ちょっと行ったり来たりで申したと思います。
01:19:38	事務ページの議長に確認させた圧損。
01:19:42	例ポチんですね。
01:19:46	三つ目のポツに、
01:19:48	いずれの特許に対しての表層地盤考慮って書いてあるは、報告基本地盤モデルおける設計についての話であって、
01:19:58	気持ちのモデルを用いて、或いは三つのモデルについて、入力地震動算定した後の事象等解析モデル、
01:20:09	ていうばねをどうするか、ところはここで触れていないと、理解してますけども、そういう理解は合ってますか。
01:20:19	はい。弓削西野でございます。書いてあることをおっしゃっていただいている通り基本地盤モデルを作るときにどうするかということを書いているということでございます。
01:20:30	成長のうち、はい、わかりました。地震とプロジェクトの
01:20:34	一つはまた以降で、別途話もあると。

01:20:37	取り返します。
01:20:40	私から言います。
01:20:53	規制庁浜崎です。同じ 17 ページで 1 点だけちょっと確認なんですけれども
01:20:59	競争。
01:21:00	話なんですけれども、前回の会合、ごめんなさい、ヒアリングと時に東側地盤の流動化処理の外の表層についての情報については、説明してくださいっていう話をしたと思うんですがそれは、
01:21:16	今日提出される会合あごめんなさい、補足説明資料の中に説明があるということですのでよろしいのでしょうか。
01:21:27	少々お待ちください。
01:21:50	はい、二本木西浦でございますすみませんお任せしました横尾則の中に入れて、提示をする予定でございます。はい。
01:21:58	はい。わかりました。そちらの確認させていただきます。以上です。
01:22:10	規制庁横山です。
01:22:12	発信の部分について規制庁側から他に確認ありますでしょうか。
01:22:23	規制庁横山です。ないようなべそした次の項目の説明をお願いします。
01:22:28	はい。日本原燃一緒でございます。それでは 3 番、小杉でございます。いっぱい、3 ポツは、前回のたから、きっと 21 ページはすみません青い枠だったり等々間違っていましたので修正を、
01:22:44	させていただきました。
01:22:46	あと 22 ページ、23 ページに説明をどう整理しているのかということ、ほぼオンゴーイングになってますので、
01:22:57	整理をしていますという状態だということがわかるようにさせていただきました。
01:23:02	MOX の整理はですね大分説明の順番も含めてかつ、こないだあった第 2 回で限定して出てくるものが何が対象かと。
01:23:13	ということもわかるように 25 ページ以降の表は直させていただきましたが、
01:23:19	まだ再処理が追いついてないのが実態でございます最初の方に 13 ページでもう整理の方法として説明分類の話、どうしていくかという考え方だけは書いてますが実際どういう分類するのかっていうのがまだ追いついていない。

01:23:36	今日の今後の進め方に今現状考えている案も載せさせていただいてますがまだ
01:23:42	具体的に資料3とかでどうあわせるのか、どういうリンクになるのかっていうところもイメージを掴みながら分類ができていない状態にはなっていないと認識をしています。
01:23:52	ので現状まだ木製の部分だけを載せている状態でございます。はい。23ページの方では説明をどう進めるのかというのがMOX エスエーが出てくるので、
01:24:04	SAの唐突感がないように、全体としてどう進めていきたいのかっていう考え方を、説明の進め方として追加をさせていただいています。
01:24:13	骨格を作るのはMOXでやると、それはグローボックスんっていう、ボックスのメインの機器をターゲットにして、類似進めていく、スタートを切りたいと。
01:24:24	いうこと。
01:24:25	そのあとは、再処理が一番大物になりますので、再処理をターゲットに、その主要変更点としての主要項目であるSAA 外的事象に対する考慮という意味で竜巻、
01:24:38	内的事象の考慮という意味で、溢水、あとは設計条件の変更に改造等に係る耐震というのを、優先項目として構造設計等の説明を実施していきたいということをでございます。
01:24:51	この外敵の竜巻と絡めてボックスの方の外傷の関係のグループもあわせて説明をしていこうというのが、現状の考え方でございます。
01:25:04	はい。
01:25:05	というところで考え方を記載をさせていただいたのと、25ページ以降の表につきましては、
01:25:14	説明順番という意味では一番がグローボックスを含む閉じ込め関連の一連の設計を求めてやるということ。
01:25:23	2番目が火災外傷関係これ関係と能勢神吉の説明が終わりますとそれを前提にして、消火設備の消火能力脱退の説明を紐付けて2番目でやれるということと、
01:25:38	外傷関係が一応2番目で一応全部クローズするというようなイメージで整理をさせていただきます。
01:25:44	26ページの下側の3番目が、閉じ込め関係。

01:25:49	この先はあまり優先順位という同等ぐらいの順番どちらが先でもあまり影響はないかなというのが3番4番でございます。5番の清は、現状書いてあります通り最初の整理を踏まえた上でやっていくということで5番目の順番にしていると。
01:26:06	ということでございます。はい。あとは、25ページ、26ページ、それぞれのグループで、説明の単位の中で説明しているものと、後ろ側で合わせてやるものというのを仕分けをして、
01:26:22	整理をさせていただいてます。
01:26:24	というのが現状の整理でございます。
01:26:29	気持ちとしてはできれば最初にもう考え方であったり、整理の結果をつけて出したいと思っているところですがまだあそこに追いついてないというのが現状だという認識でございます。以上です。
01:26:46	規制庁横山です。それではこちらの部分に関して町側から確認ありましたらお願いします。
01:26:53	規制庁の田尻です。
01:26:56	とりあえず幾つか確認なんですけどまず最初なんですけど最後に言われた最初のやつできればつけたいっていうのは、いつまでにどのように判断しようとされてるかなんですけど。
01:27:06	今、これが介護事業リカバリヒアリングで月曜日に耐震とかあってこの後進め方のヒアリングをするところではあるんですけど、
01:27:13	いつつけるかっていうとしてますか。
01:27:17	はい。二本木西田でございますので思っていることを正直に申しますと今日の時点ではつけられなかった時点でもう駄目だなと思ってます。つけたいという思いはあったけども駄目かというのが、
01:27:28	認識でございますはい。
01:27:30	はい、清町谷井ですおっしゃる通り協議点で示せてこの後の進め方のところでもある程度形になってなったらまだわかるんですけど、この後進め方のヒアリングでも話ですけどおそらく、
01:27:42	中身を示すほどにはならんのかなという気はしているので、なぜやってこうと思ってますMOXに対して代表例でまず説明してこうとしていきます。最初にも同じで頑張ってるんでいう状況までが最初には示せるんだろうなということでとりあえずは理解しました。

01:27:58	その上でいいません。2、ちょっと記載ぶりでちょっと確認したいんですけど22ページなんですけど、
01:28:04	分類してきますよって話が幾らか書かれていて、でも楠に関しては大体新規に設置するような形になってるので設備の構造ごとにやっていますよってなので今まで聞いてきてる理解なんですけど。
01:28:15	五つ目の
01:28:17	最初、
01:28:20	当然立て直すとかやって、
01:28:22	は認識しつつなんですけど、ここで書いてある変更点を説明
01:28:28	の、
01:28:28	これっていうのは、変更のある設備構造についてって思えばいいんですか何か、この下、
01:28:35	みたいな形でグルーピングしてそうな気がするんですけど、あくまで設備構造でグループ、
01:28:42	はい、二本木仁科でございますはい。設備構造でグルーピングをしていますが、とはいえ、要求事項との関係だと思っておりますので
01:28:53	外的事象みたいなもので防護対象というような、設計要件が新たに発生をしたと、それに対する要件をどう達成していくか、当然そこには
01:29:05	設備が変わってきますけども、設備の構造に着目してやるというような防護対象という設計の説明をしないといけないと、そこに要求事項に対して構造等がちゃんと達成できるかの説明をするということが
01:29:17	対象としてのメインの着目すべきところかなと思っておりました。はい。
01:29:22	はい。他、規制庁谷井ですと、この後進め方でも議論をしたいと思ってるんですけど、今おっしゃるような形で竜巻とかそういう単位でやってくれてるのは認識し、
01:29:32	普通なんですけど、グルーピング、各項目がMOXの場合だと中にあるものも、こういったものが入ってるってのもある程度示されてるのは理解できてるんですけど。
01:29:43	再処理の方で書くものグルーピングされたものの中がすべて今回の申請対象設備ちゃんと漏れなく入れてるのか、多分等で読んでるところがまた大層なところで、

01:29:53	それを後でグルーピングしながら設計を構造設計とか説明していこうとするときにちゃんとできるのかとかっていうところはちょっとあやしいから President は思ってるので、後で局進め方のヒアリングでも確認したいと思ってんすけど一応目指してるところは、ここに書かれてる通りってことの現地点検はわかりました。
01:30:12	はい、乳井西原でございます。後程、最初の現状はご説明をさせていただきます。
01:30:19	清長田尻です。
01:30:21	ちょっと自分の北井と河崎一括に出していただくんですけど、進め方のヒアリングで細かいところを聞くところは置いといてないけど 23 ページのところで、説明の進め方が硬いってなんですけど、
01:30:33	この説明の進め方
01:30:37	多分薬という
01:30:39	外部衝撃の竜巻については再処理と並行してというな形で書いてるんですけど、
01:30:44	これ多分 MOX
01:30:46	だと換気設備と%抜き取りれてるようなやつぐらいだと思ってるんですけど。
01:30:51	極端なそこで言うんだったら後ろの方の表にも書いてあるようにさ、気圧差ファジーとかの話とか壁厚のところだけじゃなくて購買とかばい煙とかの話です。
01:31:03	でかい。
01:31:04	っていうのはいろいろ出てきたりすると思うんですけど、
01:31:06	これ竜巻だけをベッドっていうふうに言うのって何でしたっけ。
01:31:11	はい。宮城志田でございます。はい。ここはすいません私の語彙力の問題かもしれません。竜巻というよりは外傷の中で説明をしたいという意味です今、
01:31:26	これはあれですね、書き方を気をつけないと再処理のやつが決まっていないので、おっしゃる通り書きすぎると、自分で舌をかみそうなので、再処理が今、竜巻の、
01:31:37	防護対象設備等々と言っているところに、外傷のその他も含めて一連やろうとしているところに、今あわせて乗っかりたいというのが最後から

	2 番目のポツなので、そこが全く書いてないのにこれをいきなり書いてもおっしゃる通りよくわからない。田端。
01:31:53	書いてあるものが竜巻だった竜巻連動しましたが、そういう趣旨。
01:31:59	だけではないので、ちょっとやり方記載の仕方は工夫をさせていただきます。はい。
01:32:05	はい。規制庁、有井です。エッセイみたいなものは全体のセイリガクみたいなものがあるので最初にも踏まえながらやっていくっていうので今、この資料で言うと 27 ページに書かれてる
01:32:17	けど、
01:32:18	外部衝撃に関して、合わせてやった方が楽なものもいるのかもしれないんですけど、
01:32:24	何かこれ言い出すとろんなものが、最初のどこかに合わせてやりますという形でなんかは、
01:32:29	するので、MOX の時点で特に第一段階のタイミングでもう関連するものとして外部事象の条文とか上げたりする
01:32:37	進めてるところだと思うので、どのタイミングで何を示すのかっていうのを書く段階です。
01:32:45	はい。日本原燃白尾でございますはい、承知いたしました。すみません。変なところで、
01:32:53	スケジュール感をイメージしてしまって二つ目のポツが延々とかかるとちょっとすごく辛いなという思ったところで、どっかに引っ掛けたいなということの木部心がありました。はい。そこも含めて全体どう進めるか。
01:33:05	整理をさせていただきます。以上です。
01:33:07	はい。規制庁の田尻です。いや、今おっしゃられたように、2 番目のポツがエンドかかったときに、何か MOX のグローブボックスとか関係のやつがいつまでたっても、
01:33:17	ごみとして完結しないでも何か気持ち悪いなと思ってたところなので、今現時点で言っても仕方ないのかもしれないんですけどどう進めていこうとしてるのかってのを整理しといていただければと思います。
01:33:29	はい。日本原燃瀬谷でございます承知いたしました。
01:33:33	規制庁の田尻です。この資料自体でいうとあんまり自分からもうないので他の方お願いします。

01:33:45	規制庁古作ですけど、
01:33:50	もう、もうない。
01:33:52	とちょっと。
01:33:53	怖いんですけどこの条文いっぱい書いてある本とかっていうのが、
01:33:58	相当気になっていてですね。
01:34:03	一つ一つ詰めたんですけど、
01:34:08	その前に、今話をされたところでいうと最初に、
01:34:14	との関係ってというのは、現状まだ分類ができてないので、
01:34:21	示せませんという、
01:34:24	古藤。
01:34:27	だとすると、なるべく
01:34:30	まとめて、
01:34:32	やれるように考えていきますっていう方針。
01:34:36	レベルってことですかね。
01:34:39	はい。乳井ギリシャでございます。はい。社っていただいて通りかと、 23 ページの下から 2 番目は木星、そのあと他のグループありますけど、 最初 1 頭、慣れれまとめてできるような施工で、整理を進めていきたい という
01:34:54	例、
01:34:56	開きたいと思ってました。はい。
01:35:00	はい、古作ですって。
01:35:05	介護資料の人の方は、
01:35:11	文章の方は大枠しか書いてないので、今ぐらいのところはクリアになっ ていけばなと思う。
01:35:19	と言ってで、まだ最初示しませんと言われちゃうともう、
01:35:24	何とも言いようがないんですけど、
01:35:28	少なくとも今話のあったようなのが次にはなると思うんですけど今後の 進め方の、
01:35:36	2 ページの、
01:35:39	遠地で現れてないと、この図の意味がない。
01:35:44	ですよ。
01:35:50	で、
01:35:52	この時にも、完成目標だけ完了目標だけじゃなく、

01:35:58	いつ着手するんだということをはっきりして欲しいということがあって、
01:36:06	0。
01:36:07	第2弾のところの頭のところに今日からですと、秋野か。
01:36:12	ていうような花、ふうに追記はされているようなんですけど。
01:36:19	これはあれですか。
01:36:21	ステップワンステップツーと言ってるのはステップワンが終わってからステップIIに入りますということで、
01:36:29	ステップIIの開始は7月中旬以降ですと。
01:36:34	いう意味合いでいいですか。はい。二本木の石田でございます。おっしゃっていただけてる通りで今思っていました。はい。親権者でやろうと思っていました。はい。
01:36:45	はい。補足ですとそうすると、この図で言えば第2弾は、8月、
01:36:52	事前前提整理はこれから着手していくものの、
01:36:57	具体的に共通12をやるのは8月中旬以降ということでもいいですか。
01:37:04	はい。乳井西原でございますはい。これを書いている趣旨はそういうことでございます。はい。今とは本当にそれでいいのかっていうのはあるとは思いますが現状はそういうつもりで書いておりました。
01:37:16	はい。
01:37:17	取っ古作ですけどそれ介護資料の方でそうなってます。
01:37:36	はい。りゅうぎんの石原でございます。ワーツと。
01:37:43	今言われているのは23ページにそもそもその順番が書いてないですね。
01:37:49	23ページに書いている進め方の一つ目のポツはステップ1ステップ2を0丸めて書いているので、そのさらにその次に上記の後と書いているのは、
01:38:03	1番目のマルが終わった後というつもりで書いておりました。
01:38:12	古作ですって、上記の後なので、ステップツー終わってからですと。
01:38:17	ということのようにも見えますけどでも000への反映だとか、もろもろのことを考えると、上記の後ってなんだよと。
01:38:28	というようなことがあって、上記の後から前提整理ですかというところでもないし、

01:38:35	余りにも雑かなというふうに思います。またその次のまたっていうのも、関係性がわからない。
01:38:45	これはですから再処理と、
01:38:47	同種のもの、
01:38:48	上のポツの中で一緒にやらせて欲しいけど、
01:38:53	それ以外は、
01:38:56	そのあとにやりますって、
01:38:58	ということだとするとそうは読めないですね。
01:39:02	はい。右西浦でございます。はい。おっしゃる通りですね。はい。どう、どういうふうに進めたいところが具体的にわかるように、第2段階も第2弾も前提整理があった上での、共通順位の説明です。
01:39:18	し、一つ目のポツ 5S 共通自動記載、脱退の確認が終わったところで 00 はやってっていうので一連流れていくので、
01:39:29	上との紐づけ、あと MOX の第1と第1弾でやる以外のやつを、再処理と絡めてどうしていきたいのかというのを、明確に考えていることを書きたいと思います。以上です。
01:39:46	はい。そこですよろしく申し上げます。特に前提整理のところ、2月3月での反省を踏まえということ反省というか、
01:39:57	教訓というかわかんないですけど、淡々と MOX 能グローボックスやればいけるんだということではないってということだったと思うので、
01:40:07	その点はしっかりと認識を示して、なので時間がかかります、だから8月なんですってということじゃないかなと思うので、
01:40:16	明確にしてください。
01:40:19	はい、乳井西原でございます。はい。承知いたしました。
01:40:26	古作ですそれで最初に少しお話した条文のことなんですけど、
01:40:34	25 ページから一通りあって、
01:40:37	市場分の設計に係る関連なのか、関連じゃないの、関係しないのかと。
01:40:50	ということ等、
01:40:54	なんですけど。
01:40:56	この仕分け、
01:40:57	本当ですか。
01:41:00	どう、どういう考えになってますか、やってもらって。

01:41:02	はい。日本原燃石原でございますはい。今日ちょっとまず、25 ページを、
01:41:11	日本語の選び方が適切じゃなかったというのはお詫びを申し上げます。設計に関係しないというのはかなり言い過ぎな気がしますので、
01:41:22	構造を決めるのに、ダイレクトにそれを設計起用適合性も含めて説明をしないといけないものと、共通的な考えがあってそれに適合しているかどうかを説明するもの。
01:41:37	要は構造はありきで、また、復水との距離の話だったりですね、配置設計の話はしていくので、そういった共通的な考えに基づいて、一連、合わせてやった方が、
01:41:50	郡能率的が合理的なものとして振り設備との関係で説明をした方が、設計の適合性であり、適切性が説明し閉止できるものと、
01:42:03	いう仕分けをしたかったというのがもともとの趣旨でございます。はい。
01:42:09	はい。補足です。それは前回私からも言ったことなので、
01:42:14	そう、そうなるようにしていただきたいんですけど、まず一番最初おかしいなと思ってるのは、
01:42:24	これを、これってまずはこれ、どういう枠を一番主眼にして書いているかというところにもなるんですけど、
01:42:33	今のお話でグループと言ってるのは、左側、一番左の列で説明グループと、
01:42:43	言ってる、項目ってなってるのはこれ何の順、数字が書いてあるのかわかりませんが設計説明分類という、
01:42:55	共通中に塊にして図面等を提示をしていきたいと。
01:43:01	思っている。
01:43:03	カタマものと、
01:43:05	ということでそれに対して市場分をどうしていくのかというのをまとめていると、ということなんですけど、
01:43:15	設計に係る関連と言ってるのに一番耐震があると。
01:43:21	ということだと思ってるんですけど、これ耐震って基本全部かかるはずなんだろうなと思ってたんですけど9番で早速消えてるんですよ。
01:43:32	入らないんですか。

01:43:36	はい。宮城西原でございますはい。9番。そう。おっしゃる通りなんです。
01:43:44	どう、とですね、これはちょっと説明をうまく書かないと駄目ですね。今考えていたのは9番のラックピット棚のところは、まず市場分が町道です。これはどちらかというとな換気設備の崩壊熱量の能力の説明とのリンクで、
01:44:03	どんなものがそこにあるかという貯蔵の説明を合わせてやらないと、設計の一連の管理完結性がないということでここにいました。実際とはいえ、そこにそういうものが入る。その構造物が耐震の話をしなないといけないっていう認識があります。
01:44:20	それを、
01:44:22	一番の説明グループでというよりは崩壊熱力の関係だけを考えてまず最初に、各設備とのリンクで説明をしておこうと。
01:44:31	励行構造に関わる耐震設計はグループの3番の他のやつと合わせてやろうということとはいえそうだと、ラックピット田仲そもそも3番目のグループ入り項目としていないと。
01:44:44	説明のリンクがとれないところもあるっていうのが今気づきました。すみません。はい。
01:44:51	はい。補足です。そういうことだと思うので、9番両方出しつつ、その大元でいうと、
01:45:00	グループ1も、
01:45:02	括弧書きで、グローブボックスに係るものということの限定をかけ、
01:45:14	でも、その前に閉じ込めの閉じ込め関係載っていることからすると9番はちょっと異質なので、関連として書いておいてなので、その分、関連する部分に限定してということ。
01:45:27	であって、
01:45:29	A3判の方に書として入れて、
01:45:34	残り分をしっかりと1年示しますと。
01:45:37	ということですかね。
01:45:39	はい、乳井西浦でございますえ書きたいことが伝わらなくてすみません私の結果で悪かった。はい。おっしゃっていただいた通りのことを考えてました。はい。

01:45:49	はい、古作です。わかりました。そうしつつ、9番ワー、貯蔵っていうことなんですけど3番も閉じ込めってなってる、
01:45:59	3番でいいんですかね。
01:46:02	はい。日本原燃一緒でございます。はい円筒、これを品で立てる意味が まりないと思っはいるんですけど。
01:46:12	3番に入れるよりは4番でセットものでも最後に来るという手もあるか なというのが一つ考えてました。はい。
01:46:25	はい、磯です。
01:46:32	ルート項目9のラックピット棚っていうのは、
01:46:36	関連条文にも閉じ込めないんですけど、
01:46:40	閉じ込めではない、全く関係ない関係ないですね2000、はい。今、我々 の整理は今関係ないという設計の整理をしました。はい。
01:46:58	古作ですねのためですけどそれはあれですか容器とかもう担保取れてる ので、その基盤っていうことでは直接関係ないってことですか。は い。乳井石田でございます。おっしゃっていただいたり5番で担保を取 るのでということございました。
01:47:14	はい。
01:47:17	はい。補足ですが終わりました。そうすると、5番との関係もあるとい うことですね。はい。二本木西田でございます。そういう意味でいく と3ポツ23、説明グループの3番に入れてもいいかなというのはそうい うこともあり、
01:47:31	だと思います用地がそこに入るということを前提にいろんな説明になる ので構造の説明も3で説明グループの3番で、
01:47:42	設計説明文の5番の運搬製品容器とセットで説明するというのもはい、 おっしゃっていただいている通りかと思っはいますはい。
01:47:51	はい。補足です。わかりました。その意味ではグループとしては合わせ ておいた方がということでは理解ができるので、
01:47:59	整理をしていただいたらいいかと思っはいます。
01:48:04	そう言った点、
01:48:12	言うと、っかわ耐震は全部主条文の方に行って、
01:48:19	いまして、
01:48:21	はい。そうですね。すいません入りられることをやったのが正しく、

01:48:26	ナンバー9ですね。はい。それ以外は、必ずついでに入れてございますはい。
01:48:33	はい。補足です分かれ道と。
01:48:43	とその次は、今の見方で、その次へ行くと、第14条ということで、
01:48:51	安全機能を有する施設で学校経営書いてあるので、この時には、
01:48:58	案、内部発生飛散物の関係から説明しますと。
01:49:02	いう記載になってるんですけど、他はいつ説明するんですか。
01:49:10	乳井西原でございます。はい。他はですね、今、
01:49:18	25ページの一番右側でいう10条の他は、
01:49:24	他の一般的な案いう当初の説明もありますが範囲の中にある共用みたいなものもあります。それはグループの4番で説明をしようということで今10条はCABRIで両方に入っている所。
01:49:38	にしてありますはい。
01:49:41	グループ1とグループ4で1隻になるってことですか。
01:49:46	はい。乳井仁科でございますはい。そういう形にしてございます。はい。
01:49:53	ただそれだと終わらない可能性もありますよねみたい。はい。ちょっとそこは整理をします。はい。すいません。です。
01:50:04	そうですね道夫グループ4-16、
01:50:08	項目16D町条文にしてるっていうことがあるので、最終、取りこぼしのないようにっていう位置でっていうことのようにですけど。
01:50:22	勧誘だって逆にさ早めに寄って、
01:50:28	岡イレギュラー新何っていうのを、でもあれこの、
01:50:35	見ると、機器、
01:50:37	説明しないのは拾っていかなきゃいけなくて物量がとんでもなくなるんで、はい、小出しで説明していきたいっていうことなんですかね。そうですね。ありがとうございます。はい。この後出てクルー8番とかも含めてりん対策CAPしながら、グループの4番で、
01:50:55	言語をつくり上げようというのがもともと考えてきた。
01:50:59	話でしたはい。共通的な方針がやはりああいうが多いので、旅行で説明する上でもやっぱり、取りこぼしになってしまう可能性があるなというところもあったので、そこを、

01:51:11	なるべく後ろの方で全体包含してというように意識が見てた結果です。 はい。
01:51:18	はい、奥です。一応その支所は理解はできるので、その旨がわかるようにしていただきたいということなんですけど。
01:51:27	今話で、8番のこと言われましたわ。
01:51:31	グループ3においても、第10条は、関連。
01:51:36	条文として、
01:51:38	かかる関連条文というところにもあるので、そういったことも含めて表現をしてもらう必要があるだろう。
01:51:49	思っています。で、14条は、
01:51:53	じゃあ他のグループはというと、ごめん。まずグループ3で言えば、こちらの方には道道の接続だけで、
01:52:04	この枠で書いてますけどほか、このグループで14条これだけ説明すれば足りるのっていうとそうでもないですね。
01:52:13	はい。人間2社でございます。はい。一般的に共通的なIUとしてやるべきことってというのが当然ありますので、そこがみんな残したまま、次々と繋がる。
01:52:24	感じになりますはい。
01:52:26	はい。補足です。そうすると、
01:52:32	先ほどグループ市田等、
01:52:36	この列では内部発生飛散物で、それ以外のもの、
01:52:41	は、関連した関係しないっていう方に書いてますという形をとってたと思うので、
01:52:49	グループさんも同じですよ。はい。乳井石田でございます。おっしゃる通りですね、全体カバーできてないというのが明確になるように一番右側にも、その条文がないと、意味が通じないのでおっしゃる通り、
01:53:06	はい、古作です。一つ一つをもうやめますので、そういった精査をしっかりとしてもらわないと、会合で、
01:53:16	紛糾する羽目になるのかなと。
01:53:19	思いますのでよろしくお願いします。
01:53:23	はい、宮城瀬谷でございますはい、承知いたしました。

01:53:29	古作です。諸条文の設計に関わる関連条文ということについては、今の話を踏まえて整理をしていただきたい。
01:53:41	各グループですね、していただいて、関係しないと。
01:53:47	いってる方なんですけど、
01:53:49	これ一、わあ、隅括弧 D グループズー23C と書かれているので、
01:53:59	そちらの方で一色説明しますよということは、
01:54:04	わかるようにはなっていないんですけど、
01:54:10	これは本当に大丈夫かなというのがちょっとよくわからなくてですね。
01:54:15	少し説明してもらっていいですか。
01:54:20	はい。入念に車でございます。はい。そういう意味では今の市場分に関連し条文の関連条文で、何も書いてなかったり、括弧書いて書いてはいながらも上のものが全部キャッチアップできるような様になってないのを、
01:54:38	適切に書く必要が適切に確立、思います。例えばですけど、8条の25ページ、136の項目に入っている、一番右側の8条は、
01:54:55	これは行っている設備としての竜巻の気圧差だったり、鳥羽家みたいなもの火山とかですね、の話、そういったものを
01:55:07	ここで直接的と言えればそれと協定するところで、ナンバー15番、2グループにいるナンバー15番のその他の換気系の設備とあわせて、
01:55:18	説明をしたいというのが趣旨でしたらその八条のところに、バクッとその他外部火災、火山と資料分書いてあるので、この中で全体を
01:55:28	埋めて説明をするということ、それは設備の違いによって設計方針が変わると類はその中で合わせて共通的な方針としての構造設計が示せるというつもりで今、
01:55:41	書いております。そこもちゃんとリンクがわかるようにさせていただこうと思います。はい。あとは21条29条なんかの火災も共通的な方針のものは、
01:55:54	対象物がわかるようにした上で説明グループの中で火災の不燃材難燃剤の必要だったりというのを合わせて、共通方針として示して、
01:56:08	代表設備を何らか挙げた上で、共通の方針の変化を説明していこうというのがもともと考えたやり方です。

01:56:17	溢水もしかりですね機能喪失の設計設定みたいなものが今回、ありますけどもそれは設備によって違いがあるといえれば共通的な考え方に基づいて設定されるので、
01:56:29	どこかの設備を題材にして、他も同じだというような展開で説明をしようというのが、もともと考えていたでした。あとはそういうものがそこに入っているんだということがわかるようにしないとですね。
01:56:43	今のままでいくと例えばグループ3に行くと、項目の24578しか相手にしてないみたいに見えるんですけど、その中には説明する中に赤の上で言っている飛ばしたよといったものを全部込みで説明をしますということがわかるように、
01:56:58	させていただかないと、意図が通じないというのも今認識しましたので、そういう誤解を生じないような説明をしたい趣旨がわかるように記載を、添付の拡充させていただきたいと思います。以上です。
01:57:13	はい、古作です。よろしく願いますって、今の話でいうと、少なくとも関係しないとしている条文人での説明はそちらのグループの時にやると。
01:57:28	ということなんですけど。
01:57:30	ちょっと進め方批判的になりますが、
01:57:33	その時の資料っていうのはグループ3の資料に入れるっていうヌーのは何となく変でやっぱりグループ1の
01:57:44	当該の分類の説明の資料に入ってくる。
01:57:49	ということで、その入ってくる資料加川グループさんのものと同じように入ってくるって思えばいいんですかね。
01:57:57	はい。日本原燃石田でございませんですけどもすみません私が今まだ頭の整理をしながらどうしようかと悩んでいたところですけどもお知らせするものを出すときに、資料2の段階では対象全部挙げて、
01:58:14	これはグループさんと一緒に説明をしますと、そこでフラグを立ててグループ1の最初の説明終わった時でも、おっしゃっていただいたようにグループ3西田的に1の資料も直しにいかないと。
01:58:28	セットで対象物が出てこないの、それはその時ニーズ
01:58:32	説明グループ1で説明した内容を、焼き直しというか、追加をして、それがグループ3の設備といった0勝代表と木塚も含めて整理をしていく必要があるかなと思ってました。

01:58:46	はい。
01:58:49	はい。
01:58:50	補足ですわかりました。
01:58:52	ここまでって、規制庁側で理解できなかったことだったり、
01:58:58	確認したことありますか。
01:59:02	規制庁の谷です。ちょっと1点だけ頭がわからなくなったんでなんですけど今話があったように、基本的に1から5グループまであって主条文であるとか市場部の設計に係る関係条文というところであるという説明紙に、
01:59:15	関係しないものっていうのは後のところでしっかり説明しますよという形になってるんですけど。
01:59:20	今一度3のところでは閉じ込め両方書いてる時って、1の部分の閉じ込め等山の部分の取り込みを境ってはっきりするんですけど。
01:59:34	はい。与儀西浦でございますはい。
01:59:39	はっきりさせないといけないと思っていて基本設計方針から対処の、
01:59:45	設備が00資料の別紙2でリンクを張ると出てきますので、この設計方針に対応する設備が1なのか、例えば、
01:59:57	項目の2番なのかというものがはい対象に入るかというのが、資料2で明確になって、それぞれの項目での説明を資料3に行く前に資料2でこれは、
02:00:09	今回の説明の中に入れます。例えば、7項目No. 2のやつグローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する設備の構造設計がこの基本的方針に対応して、説明はあるんだけど、これは資料3は、
02:00:22	説明グループさんのときに、登場させますみたいなリンクで、紐づけていこうというのが今の考えでした。
02:00:31	はい、清町丹治です。わかりました。
02:00:34	あと、ちょっと進め方の方からって、
02:00:36	最後の方へは
02:00:45	今話だとあればある程度同じレベルのものが書かれるのかなと思う。
02:00:52	これは第1グループの時点で、第2第3とかも形を
02:00:57	やって、
02:00:58	4番、

02:01:01	Y2 本石原でございます。いくものを語る時に、MOX は最初には励起状況がすごく辛いんですけど、ボックスの部分はある程度物ができた状態に今スタートしようと思ってましたので、
02:01:15	グループ 30 何を説明しようかっていうのもわかった上で、グループ 1 を出すときの説明を考えてるっていう状態です。
02:01:23	なので先ほど高坂さんからもご指摘あった 1 と 3 の時の書き分けどうするのは、一応出す時にはこう書いて、D さんで出てくるのがこういうものだから、じゃあ 3 のときにこう書きかえるのかなみたいなイメージを持ちながら、
02:01:37	会話をさせていただいてる状態です。はい。はい、ありがとうございます。
02:01:42	僕そうなんか、そんな意味。
02:01:45	はい処理がまた清木なるんですけど例えば MACCS ば、そういうイメージで理解しましたすいませんありがと。
02:01:56	規制庁不足ですって、
02:02:01	今ある方ですねその関係市内のところの前段側を説明いただいて、どういうふうに、後段で
02:02:11	改めて説明をするかというようなことのイメージをお話しいただいたんですけど、
02:02:18	その下 14 条先ほどお話ししましたが第 15 条 31 条ということで材料構造、
02:02:26	なんですけど。
02:02:27	これ、わあ、
02:02:30	結構広くかかってくるような気はするんですが、
02:02:37	あれ材料構造って指示構造物は入らないという理解なんですか。
02:02:47	はい。運営に瀬谷でございます。いえ、確か入ってましたよね。非常に
02:02:53	連れてこない
02:02:54	で、条文としてはいっぱいいるはずなんですけど、ちょっと僕、書かれてないよね。はい。
02:03:02	すいませんちょっと今回の対象が何かというのも含めて整理をしますのでそこも含めて、はい。ちょっと歯抜けになってないかどうかを再度チェックさせていただきます。
02:03:16	はい。よろしく申し上げます。保坂です。

02:03:28	倉庫の状況がグループ参事だから、
02:03:36	等、
02:03:38	グループさんの、
02:03:41	あえてですかねメインは5番、項目5だったり、
02:03:47	4だったりっていうことですかね。はい。表現西原でございますはい。イオンだったと記憶をしておりますけどそれを、
02:03:59	メインに立てて、
02:04:02	全体の基本方針との絡みで等を合わせて説明ができればということで考えてました。はい。
02:04:12	はい。
02:04:13	補足です。そう。
02:04:17	電話を、
02:04:18	もうそうそうですかというところで、いいんですけど、
02:04:25	それを踏まえて、前段のグループ1なりグループになりということを説明をされると。
02:04:34	ということですが、15番は関係ないんですか。
02:04:44	はい。新美一緒でございます。小谷野さん流以外のやってたので、対象には入っていなかったと。
02:04:51	ご質問のアンジュでもないしかつ、大南守というやつにも該当しなかったと思うので、対象じゃなかったと認識をしております。はい。事実確認はしておきますはい。
02:05:04	古作です。わかりました。そうですね。
02:05:09	米中非管理区域と2、
02:05:15	窒素ガス供給設備知る人ぞ知るということで、
02:05:19	ずれてるということなんですか。これ、その他と言ってますけど、この二つだけなんでしたっけ。
02:05:28	はい。弓削西田でございます。その他で書いているのは、16番、No項目16人もいますけど、今回の申請としてその他に括ったのはこの15番と16番の対象物だけ。
02:05:43	はい。
02:05:46	古作です。わかりました。その他とは言っているけど、今回のやつはここに明示しているものだけということで、
02:05:54	論点漏れが、

02:05:56	なので説明がつきますよと。
02:05:58	ということで理解をして、
02:06:03	おきます。その点でいうと16番の方は被覆、組み立てということ。
02:06:14	これもあれですかね皮膚費。
02:06:18	組み立ての方はもう欧州だったので、閉じ込め云々はなく、チェックしてもらってるので、なので、材料構造元、
02:06:29	ということだとは思いますが被覆ってどうなのかという西原でございます。被覆でも、
02:06:38	設備的には
02:06:42	ここまで来ると、閉じ込め云々の要求もなく、Bと非安重で、かつ、
02:06:50	いろいろきりもなく、岩種というのにも該当しないような被覆の本当の溶接の機器とかそんなものが確か入ってくるような、
02:07:00	対象だったと思ってました。はい。
02:07:05	尾崎です。わかります。ちょっと。
02:07:09	と思う。
02:07:13	はい。それで、
02:07:16	特に
02:07:20	グループ
02:07:22	2、No15番はその関係しないもの、バーになりと、
02:07:28	ということ。
02:07:31	ですけど、これは一応ですね、表戻っちゃいますけど、
02:07:36	これは糸井です。もともと第10条は入るんですよ。はい、乳井西田でございますはい。案いうとしての共通は確かに入りますちょっとここは、
02:07:46	施設共通だと言ったドレーンの申請対象設備のマルつけて、共通的な聞いているやつがあまり振り分けられてない結果だと思うのでそこをもう一度精査をして、対象が漏れないようにさせていただきます。はい。
02:08:01	はい、古作です。市場、市場分の設計に係ると書くのか、関係しないに書くのかといったところでのウェイトがバー前段は、
02:08:12	後ろ側になって後送りにするけど送られた方は、
02:08:17	かかるというふうにいっぱいになって、
02:08:21	後ろが薄くなり最後のページは全部バーになると。
02:08:24	いう感じに。

02:08:27	なる傾向なのは方針からそうなるんだろうなと思いつつ、何、その二つで分けた結果として何か拾い漏れがあるような感じになってると、いうことなので、
02:08:38	その辺を精査してまとめて、
02:08:41	いただきたいと思います。
02:08:44	はい、乳井瀬谷でございます承知いたしました。
02:08:53	小阪です私から介護資料に対しては以上です。
02:09:02	規制庁横山です。規制庁側ほかに会合資料について確認はありますでしょうか。
02:09:15	内容等で、規制庁横山です。こちらで小し海越に関する確認は終わりとなりますが、
02:09:22	振替についてはどうしますか。
02:09:24	最後にまとめてやりますかそういうところだけでまた、
02:09:30	古作です。
02:09:32	時間が2時間経ってるので休憩を挟ませていただきたいと思うんですけど、とすると、振り返りしといたらどうかと、振り返りをするように準備をしといたらどうかと。
02:09:43	けど、現にあまり休憩をとらせないってのも何か変な感じではありますけど、いかがですか。
02:09:50	はい。日本原燃板谷でございます際、休憩をとらせていただいてその時間に、振り返りの部分の確認をさせていただければと思いますんで10分、
02:10:01	ですかね、いただきたいと思いますはい。
02:10:05	一応4日間です。
02:10:07	それなんで休憩10分挟んでさ、まずこちらの方は振り返りを願いますので、よろしく願います。ちょっとこういった停止します。
00:00:02	規制庁横山です。録音再開しましたので振り替えの方願います。
00:00:08	はい。人間でございます甲斐審査会合資料いきポツからです。①番から⑤番書いてますが、
00:00:18	まず、
00:00:21	P4の4ページの方ですね。
00:00:24	ええ。

00:00:28	最初の事実関係の認識のところで当間鉄工に不備の話もありあと他もう、結局は責任者が明確じゃなかったもしくはその人間が役割を適切に達成できてなかったと。
00:00:41	いうことも含めていろいろと問題があるということが共通しているということを考えて上で記事を整理をするということでございます。
00:00:51	あとは、②番のところは、改善に関わる取り組みで、社長も含め経営層がというお話をさせていただきましたが、
00:01:01	結局経営層が誰か当てによって社長と、いわゆる大城さんとの関係も含め、誰が何をやるべきか、どういう組織体系で大体仕事の資金なのかっていうのが
00:01:14	曖昧だとまた問題があるから、同じような問題が起きる可能性もありますんでそこまで明確に聞かせていただくと、いうこと、あと、最後の清掃責任者と総括責任者としての取り組みのところにやはりやってることに具体性がないところがありますので、
00:01:32	何を大平列記しするのかなというようにことも含めて記事をさせていただくということでございます。
00:01:40	はい。4番5番は5ページ目の話でございます。はい。ステージングチーム自体が今現状どういうレベルに来てるのかということをもた人材育成の状況がどうなるかということ。
00:01:56	含めて、明確にするということ。
00:02:05	二つ目、問題にそうですね、ひし形が問題認識で二つありますが、やはり一つ目に書いてある2時から進めた設計ありきの説明云々、
00:02:16	というところが従前の設計ありきで、そこに固執したということが状態の状況の変化に対しても、それに必要な対応できてなかったという二つ目のひし形と、
00:02:28	記載がぐじゃぐじゃになってますので、全体流れがわかるように明確に記載をさせていただきたいと思います。はい。これが5番目の話です。はい。
00:02:39	規制庁保坂です。ごめんなさい。1ポツで、
00:02:43	話をしてしまった方がいいかなと思うので、
00:02:47	④の
00:02:50	ちょっと④の、多分これ、石原さんは理解されてると思うんですけど比木括弧書きでST設置以降の対応って書かれちゃってるんですけど。

00:03:02	その場所で対応じゃないかなと思うので、はい。その点は誤解のないようにしておいていただければ。はい。与儀石原でございます。ありがとうございます取り組みのところですね、今の現状でいくと、取り組むところで今どうやっていってそれがどういう状態に今あるのかっていうところを明確にさせていただきたいと思います。以上です。
00:03:21	はい、古作ですそれで結構です。
00:03:26	はい。
00:03:27	1 ポツよろしければ、2 ポツ 2 と思います。
00:03:35	次、2 ポツお願いしますはい。⑥からになります。全体的には P9、9 ページですね、書いてある第 1 回への反省と、
00:03:48	いうことが、今所現世条線ところ以外書いてませんので、そこを全体にリンクを張るような書き方をするというを前提に、
00:03:58	やるようなやり方をするという、あと減衰定数のところも書いてある場所では、もう今の片田と第 1 回を否定するような形になるのでそうではない、適切な表現にするということかと思ってます。
00:04:09	はい。これが、6 番、07 番が、
00:04:15	今、
00:04:17	白井前野を員ぱり、
00:04:22	18 ページですね。はい。減衰定数の部分で、18 ページ。はい。
00:04:29	無料と書いてある矢羽根が四つある 1 番目 2 番目が、年齢ひもづかない形でパラに書いてありますんで、1 番目の矢羽根が終われば、それに基づいて、基本地盤モデルの作成に入るといようなことがわかるようにいも実験をするということさせていただきたいということでございます。
00:04:46	はい。2 番の減衰定数 08 番、これは矢羽根それぞれに対してのご指摘だったと思います。事実に基づいて適切にかつ、意図がわかるように記載をさせていただくと。
00:05:03	例示であったのが、新経理%の減衰上昇評価とかその結果を許可で示してますとか、いうこと。いろんなデータがあるうちの一つのものだけを取り上げて学等部会をまた生じるので、
00:05:17	連帯ファクトをちゃんと押さえて、適切な記載にさせていただくということかと思います。

00:05:24	はい。⑨番以降が表層の話です。これは全体的には、図の書き方か、ずっとこれまで、
00:05:34	そこんところってが直接書いてなかったり、その根拠が示されていないので、そういうことを適切に表現していくということかと思います。
00:05:44	それが、図に応じてそれぞれ今、9番以降を、
00:05:50	15番までですかね、書いてあるものと認識をしました。ただ13万あっちゃこっちゃちゃうな。
00:05:56	みんな。はい。15番までそれぞれ中に応じて書いてあるものと認識をします。はい。
00:06:04	2本IIは以上です。
00:06:19	はい、どうぞ。
00:06:22	規制庁以降で続けて、
00:06:27	3ポツ行かしていただいていいですか。3ポツでございます。16番以降でございます。はい。161078合わせて、
00:06:41	一つだと思います。今後の説明の進め方、と思いますが、今後出てくる積み方、この進め方の中にも書いてある通り、
00:06:52	どういうどういう順番で、どういう言い切りで進めていくのか。
00:06:57	あと、最初のやつで共通にお酒みたいのがいるというのものも、必要な活動にはなりますのでそういったものがあるよということもちゃんと書いて、全体の進め方がわかるように、具体性を持って書かせていただきます。
00:07:12	モック数についても、また書きでしれっと書いてますのはどういうふうに進めたいのか、最初のトップバッター以降の最初に鳥井啓二を、あるのかないのかも含めて、
00:07:25	やりたい事やいく進め方を整理をして記載をさせていただくということかと思います。
00:07:32	はい。
00:07:34	19番以降が、25ページ以降の表の話です。
00:07:41	まず、共通してるのは、後送りにしてるものは、まず何を関連させたいのかと、何と関連させるのか、関連して、
00:07:52	後戸松といったグループ2対象物が入っていることがまずわかるように記載をさせていただこうということでございます。はいその最たるものが19番のラックピット棚の話かと思います。

00:08:06	はい。あとは、共通的なもので、全体に関わるような条文安全機能を有する施設みたいな授業料みたいなものは、どこで最終的に全部キャッチアップするのかそこに現場が帰っているということがわかるように、
00:08:20	記載を整理をさせていただきます。
00:08:23	はい。22番は、在校の話ですね。支持構造物多分直接溶接とか構造物の種類によって対象物あるなしが決まってくると思いますんで、
00:08:37	そういう事実確認をした上で、整理を反映していきたいと思います。
00:08:42	はい。13番まさしく先ほどの内容の話かと思いますはい。
00:08:48	はい。説明は、振り替え以上です。
00:08:57	規制庁高速です。
00:09:05	大体在職の顧問、
00:09:12	とちょっと細々言ったところがあるので、
00:09:19	等、
00:09:21	記載ぶりが若干限定されちゃって言えば気もしなくもないので、一通り関連条文が拾い忘れのないようにと。
00:09:30	ということで再チェックをしていただきたいというところを、
00:09:36	です。で、ちょっと言い忘れたんですけど、
00:09:41	最後の方で設計に係る関連条文と関係しない関連条文ということで前段の方は、
00:09:51	関係しないっていう方に書かれて、後段で何を説明する必要があるかが明示されていて、
00:09:59	それがそのグループのところで
00:10:04	項目番号のものも説明しますということがわかるようになるということなのでいいんですけど。
00:10:11	主条文だったり、後段側での主条文だったり、
00:10:17	設計に係る関連条文と言っているところ、カー、特に、先ほど少し手話大にした耐震なんかはですね、
00:10:28	ズーッとその関連条文で入ってくるんですけど、
00:10:33	これってても、
00:10:34	以下
00:10:36	フルに説明するわけじゃないと思うんですよ。

00:10:40	そうすると、どこでメインでしっかりと説明をし、あとはその同じですよというような説明なのかということがわかるようにならないかなと思ったんですけどいかがですかね。
00:10:54	はい。宮城西田でございますはい。まさしくそれがですね前回共通中には出していただいて、耐震一体どうやって整理をしていくんだってところにかかっていると思ってまして、
00:11:06	書通り資料2の中で耐震設計で言う計算書の基本方針ですかね言ってるようなモデルの分類だったり、そういった分類額を入れて、全体を包括的に書いてそのうちのここを説明する、その並べたものから誰が一番
00:11:26	主になるのかっていうのをちゃんと示した上でそこで異論だみたいなきとができると思いますので、そこはちょっと工夫をさせていただければと思います。以上です。
00:11:39	はい、補足ですよろしく申し上げます。
00:11:45	規制庁浜崎ですすみませんちょっと細かい話で申し訳ないんですけども、
00:11:51	先ほどの振り返りの名簿の8番。
00:11:57	ここの文章にもあります3軸圧縮試験に関する記載って書いてあるんですがこれ資料もそうなるんですけれども、
00:12:05	これ減衰のところは、繰り返し3軸試験、
00:12:09	なんで、それ許可でも使い分けてるんで、きちんと記載の方を、
00:12:14	使い分けてもらいたいんですか。
00:12:17	はい。与儀石田でございます。はい。周知しました言葉遣いが合っていないと駄目だ。はい。合わせて。はい。はい。はい規制庁までだけです。別ですね、そこをきちんと書いてください。以上です。
00:12:41	規制庁横山です。振り返りについて規制庁側からやっぱり確認ありますでしょうか。
00:12:49	古作です。今の点で言うと、
00:12:53	そちらのメモでハッチングかけられましたけど、
00:12:57	補足説明資料でってなってるのがいくつかあると思うんですけどそのあたり、介護資料でも適正にすべきものは一通りするように、
00:13:09	で特に今の幅先のコメントは、介護資料をちゃんと整理しといてねってことだと思いますのでよろしく申し上げます。

00:13:20	はい。乳井西田でございます承知いたしました介護周辺の反映が必要なものは反映をさせていき、
00:13:31	言っても、
00:13:33	いや、
00:13:49	規制庁横山です。はい。
00:13:52	他にございますでしょうか。
00:13:59	日本入沢でございます後
00:14:03	耐震関係の高速を今日を出すことで、作業進めてまして、教育たの拡充かも含めて必要ところがですね、当然ながら採用すると時間がかかる部分もあるので、
00:14:21	月曜日の朝もう一度拡充したものをお出しする形になることはちょっとご了承いただきたいと思います。以上です。
00:14:34	規制庁、上出ですけど。
00:14:37	何の話ですか。
00:14:53	はい。乳井市長でございます。はい。ちょっとちょっと15ページの介護の資料であった表層の方にですね、その辺ちょっとデータだったりあとは、絶対が
00:15:05	十分練りいただいたところがある可能性があるのではもう一度見直しをしたいなと思ってたところでした。以上です。
00:15:15	規制庁、上出です。15ページ。
00:15:24	多田京介の
00:15:30	はい。審査会合の15ページというよりはこれに関連する高速のデータの話です。はい。先ほど、必要なデータを入れていると言いながらも結局、根拠も含めて適切に書き切れてるかということ、若干不安なところもありまして、
00:15:46	そこももう一度見たいというところがあるのが正直なところでございます。はい。
00:15:52	規制庁上出ですけど、今の話は会合資料で明確にしてねっていうお話ですし、
00:16:01	何というか、
00:16:04	ちょっと今現時点で、また今度出しますからよろしくねと言われても、ちょっと了承しがたくて普通にとりあえず今日出す、八木です。ごめんなさい。

00:16:17	ほとんどはちゃんと出します。はい。はい。その上でもって見直し言われた協議会いたします。はい。もう1点は、
00:16:27	はい。規制庁深見です。その上でもう別にヒアリングをするのだから損の場で、資料はこうしていきますというお話も、
00:16:37	でもいいような気もしますので、今の段階で何か月曜日の朝も出してくださいと思っているわけではないです。
00:16:48	はい、二本木西田でございます。はい承知いたしました。ありがとうございます。はい。
00:16:54	規制庁の岸野です。今に関連してなんですけど先ほど振り返りで流動化処理の件も補足説明資料に云々っていうのを書いていただいてたんですけども、こんな補足説明しなかったらそれぐらい情報があるだろうなという。
00:17:07	主事の発言であってですね、何が何でも月曜日ヒアリング予定の資料にそこを入れなきゃいけないっていうのでは、今お話があったんですね。この点については割愛してなく、
00:17:18	いろいろ口頭で補足しますとここにも入れますとか、対応とれるかと思えますので、資料提出の方を優先いただければと思います。
00:17:27	以上です。
00:17:29	はい、宮城西田でございますはい。承知いたしました。
00:17:37	貴庁横山です。他に、規制庁からありますでしょうか。
00:17:50	慶長横山でそしてちょっと私から1点今回でまた介護資料修正1、
00:17:55	いくつか行うと思うんですけども、スケジュールだと、修正も閉止、提出は月曜日予定となってましたけども、
00:18:04	会合の準備もろもろありますので、また今日みたいな時間11枚とかにまでには提出。
00:18:10	していただく必要あるんですけどもその辺りは大丈夫でしょうか。
00:18:18	はい。日本原燃伊勢でございますはい。
00:18:22	次、11時ぐらい。はい。プラス方向ではい。頑張ります。
00:18:31	規制庁横山です。そしたら、配備の提出をお願いします。
00:18:37	それではこちらの資料確認については以上になりますので次の資料の確認に、
00:18:43	移ります。
00:18:51	次の資料について説明をお願いします。

00:18:55	はい。日本原燃伊勢でございますはい。それでは今後の進め方でございます。
00:19:01	はい。
00:19:06	あまりタグたかかないようにと思いながら整理をさせていただきました。第1弾第2弾第3弾以降ということで順次共通しました。
00:19:21	代行ということでやっていきたいということでございます。ただし先ほどの会合資料でもご指摘いただきました第一番ところ MOX の位置付けをどうするんだというところはさらに明確にしないといけないと思いますので、審査会合資料に反映した。
00:19:38	まず来週の進め方の中でも、どうしていくかを示していきたいと思いません。
00:19:44	第1弾のところでは、遅れている再処理の設計分類のやつも、第1ステップの中でやらしていただく必要があると思っておりますもっと前にできなきゃいけないんですが、進めていきたいと思っております。はい。
00:19:59	0。あとは、前回
00:20:07	2-2の話が全く書いてなく、私が宿題を返しきれてなかったところでございますけども、すいませんまだ頭の整理がうまくできている状態とは言いがたいのが現状でございます、
00:20:19	だけないです。とはいえ、今回、共通順位の中で構造設計等々ということで設計を書きながらその設計に付随評価が何があるかというのを明確にします。
00:20:33	その評価が、添付書類のどこに書いてあるかということも火の付けをさせていただきますので、共通留意で構造設計等々の評価を見据えた設計の説明が終わればですね。
00:20:46	0-別紙4の中で解析評価等に係る説明が展開できるのではないかとというふうに思っております。
00:20:55	また別紙4でやるときに、もう一つ引かかるのが設定根拠の説明だと思っております。
00:21:02	設定根拠については、添付書類がはいわゆる別紙4で設定根拠に関わるような根拠、考え方を示して具体的な数字を、の今回考え方は、
00:21:14	設計工業見てくださいというようなひもづけにもなりますので、
00:21:19	別紙4の評価等の説明をする中であわせて徹底根拠の説明もしていければなということで考えてます。

00:21:28	例えばですけど、グローブボックスの関連の第1弾の第2ステップで説明する換気設備に関しては、構造の説明を共通中にあります。評価は、
00:21:41	9月の評価ってのが2-2に係るもので出てきますんでこれを、次のステップ0仕様を使いながら説明をしていくということかと思ってました。
00:21:52	はい。
00:21:55	ということでそれぞれに対してちゃんと評価がどこの添付とリンクしているのか、その評価を、その次の段階の00資料でやるんだということがわかるいうそれぞれ紐付けをして、
00:22:08	ページを、別紙や資料3の中で共通の資料3の中で示させていただくということで、整理ができればと思ってました。
00:22:18	もう一つこの共通類の説明で前回宿題いただいてまだ明確に示せてないのが、個別の補足説明資料を1回説明するんだというところにつきましては、
00:22:29	すいません議会になってしまいますが次回えっと、これもMOXのパターンになりますけども、第2回で関係する個別補足を全部並べて、それに対して共通順位の中であわせて構造設計と紐づけて説明をする個別補足等、
00:22:46	00の中で説明する評価等々の一連の流れで説明する個別方策っていうのを、仕分けをして、全体がわかるようにさせていただきますそれを、
00:22:57	裏させていただいて、そういうことでどれにどこで説明するかっていうのを明確にさせていただきたいと思います。これは先ほどの説明の共通びっくりさせていただきたいと思います。
00:23:08	説明のスペックとひもどのグループで説明が間関連するのかわかるようにさせていただきたいと思います。
00:23:15	はいこれ宿題として認識しながらもまだ間に合ってなかったところがございます。
00:23:20	はい。いえ、共通要因の説明にあたっての前提になるところで宿題が残っていると認識をしている。清。
00:23:30	ある6ページは別資料で今回桐野克明ましてその中で説明をさせていただきたいと思います。
00:23:40	竜巻については、減歩1ということになってますが、この後、説明の後に区切って別途始めさせていただきたいと思います。

00:23:48	0、この進め方で今、最大のなんていうになっているのが9ページ以降の再処理の分類の設定でございます。
00:24:00	はい。9ページに、一応枠の考え方は書きながらも、今どうなっているかという、具体的には10ページの考え方を以下となっているページからになります。
00:24:17	はい。一番から順番に分類を書いています。一番は、おそらく、3番、5番の中に、いろんなものを今堀田のように入れてしまっているという状況でございます。
00:24:32	一番2番は、竜巻一番2番3番は外的事象から出てくるような流れで、ピックアップしようということが出てくるような形でピックアップしよう。
00:24:46	神戸、外部事象に対し対策設備とメール便、お届けトリロ今の対策設備の5番とネットだということ今品でに行きます。
00:24:58	3番目、竜巻等等外部衝撃関係の防護対象施設、これ防護対象施設とするものと、
00:25:07	あと波及の話、あと収納することによってその防護の障壁による建屋の話。
00:25:15	もうあとはっきりの話、古藤細野保守の話。
00:25:20	いうのをいろいろ考えて、休憩結果のばい煙の話みたいな考えなきゃいけない理由樽井八幡さんとかの話で、考えないといけないという話と、
00:25:33	いうのは、それはもう一つのグループ日本として入れ込みというのが状態でしてさらに加えて、その下に出てきますモニタリングポストとか堂々とかば、全く関係なさそうなものも、今品で立てずにこの中に入れてあります。
00:25:46	具体的にはそこに入っている人たちが何かということですが、
00:25:54	今3番の項目に入っていると関連性が全くないものでかつ、ピンで立てるにはちょっと思いながらも入れてしまっているものが、試薬貯層これ16条の個別要件に入ってくるもの、あとは、
00:26:12	モニタリングポストとかダストモニターみたいな放管関係の伝送の多様化みたいなもの、そういったものも全部この中に今入れ込んでいる状況です。
00:26:23	これはさすがに仕分けをしないとあるところでした。加えてあとは防護対象以外の案いう

00:26:31	ただし書きとか直で書いてある人達ですねこれ防護対象との関係で全体の案いうのうち安重以外のものは守りますと、こういう設計をしますと言っているものも、3番の中に入っているということでございます。
00:26:47	同じような関係が、5番のところにもありまして、5番の中には溢水関係として、対象物になるような設備、
00:26:59	あとは溢水議員から除外する設備、
00:27:02	というようなものも含めてこの中に入っています。
00:27:07	そこにさらに経路が違う。ホールボディカウンターみたいなもの、共用設備が入っています。これもかなりまとめた的な気もしていますので、
00:27:18	まだ整理が必要だと思っているところでございました。
00:27:21	ここにも防護対象何流ですというのがもともとの考え方ですんで、それ以外の範囲のものは英語版の中に入れて、設計としては同じような展開で説明をしようと思っていたところでした。
00:27:35	はい。
00:27:37	あと11ページの火災関係が、火災の感知消火影響軽減と、チームがいてさらに、火災の中での対策として考えているグローブボックスのパネルの何年か、
00:27:52	これの10番に入っている項目は、安重以外のグローブボックスに対していわゆる防護対象にならないような人に対して、難燃化をするものが10番。
00:28:03	あと11番は、防護対象が安重だと言っているものについては、対象物の移行になるので5番の中で今やろうとしていますけど5番に入りきらない人を11番として、
00:28:16	項目出しをしています。
00:28:19	はい。
00:28:20	12番13番は耐震関係で耐震化して全部国はさすがに
00:28:29	もともと出てきた成り立ちからいくと苦しいなというのが地下水排水設備これ品で出てます。
00:28:35	0改造とかの関係でスプリティングいただきます。
00:28:39	パイロット発Sの評価をすとかですね、あと波及の評価をすとか、そういう耐震関係のものが13番、23事業外国は今のこの前の方に加えられない。

00:28:51	便でかけないとなると思っていたものを 10451067 ワットということで整理をしています。
00:28:59	まだ、先ほど申し上げた通り整理がうまく完結してないのが 3 番と 5 番のつき方が余りにも乱暴なんじゃないかなと思ながらこれを、
00:29:09	資料 3 で説明したら一体どうなるんだってところの具体性がない状態で今、岸、悩んでいる状態になっているということでございます。
00:29:18	はい。
00:29:19	廃棄物は先ほど最初に合わせたような悲しい整理を進めているということでございました。
00:29:27	はい。現状としては以上でございます。一旦ここで説明を区切りたいと思います。
00:29:38	規制庁横山です。そしたらこちら周確認して町の方からありましたらお願いします。
00:29:44	はい。規制庁の館です。この 1 ページ目からなんですけど、
00:29:48	ちょっと状況の確認でまず第 1 弾なんですけど第 1 ステップにおいて最初に設備の設計説明文の設定について積を行うという話をしているんですけど、
00:29:57	これっていうのは、
00:29:58	どっか興味あるような話のことを言ってるんですかそれとも共通 12 の資料として別途ちゃんともう 1 回やりますよ、これ。
00:30:05	はい、二本木西田でございます。また共通要因の中でやるということで考えてました。はい。
00:30:11	長谷です。それはどのタイミングで今度出てくる資料にそれが書かれてると思えばいいですか。
00:30:18	はい。二本木西原でございます。目指すというのは、課長の土岐でございます。22 の質問に入れたいというのが思いでございます。
00:30:26	はい。規制庁谷井です。
00:30:29	所々目標とか始まる時期を書いていただいているんですけどいや第 1 添付においてっていうふうに言ってるんで当然 7 月中旬完了目標にはなってるんだと思うんですけど、もう 6 月も中旬過ぎ始めようとしているので、
00:30:41	そういった点もはっきりしていただいた方がいいかなというふうに思うんでよろしく申し上げます。
00:30:48	はい。人間者でございます承知いたしました。

00:30:52	はい、規制庁田井です。
00:30:54	すいません規制庁田尻です。で、あわせて、1 ページ目のところで注意なんですけど、
00:31:01	第 3 第 1 項のところで評価の話んところ持つ多少今回触れられたというふうに思ってるんですけど、
00:31:08	ここに関しては、第 3 弾以降の時点までは、2-2 については触れないっていうことでいいんですかね 2 ページ目のところで要は今後の進め方の流れがあるとは思うんですけど、
00:31:21	第 1 ステップ第 2 ステップで終わったような面の 2-2 以降やるのはもう第 3 段階が終わった以降になるんですかね。
00:31:29	宮城西田でございますはい。すいません進め方を明確に書いてなくて恐縮でございます。第 1 弾でやったものはそのまま続けて、2-2 に入ろうと思ってました。
00:31:41	なのでいろんなものが錯綜するっていうのをちゃんとわかった上で、スケジュール感だったり組み立てなきゃいけないところいまだところが見えてない、見せられてないということでございます。はい。
00:31:51	はい規制庁と実今言っていたように要は 2 ページのところに書かれてないけど、横になる形でいろんなものを走り始めるっていうところもあるんだと思うのでどこにどれぐらいの力を注いかけながらというところも出てくるかなと思うので、2 ページ別にここまではしか示し駄目っていうもんでもないと思うので、
00:32:08	全体像の流れがわかるようにしていただいた方がいいかなというふうに思うんでよろしくお願いします。
00:32:15	はい。乳井西山でございますはい。承知いたしました当然やらないといけません。はい、わかりました。
00:32:22	はい。規制庁田尻です。今の 2-2 の話 C は、今話出たコンビルのステップ 2 が終わったタイミング
00:32:29	ぐらいからまた、第 1 のステップ 2 が終わったタイミングで、もう多少話を始めるとっておけばいいんですかね。はい。乳井西田でございます。はい。そうさせていただければと思ってました。はい。
00:32:41	規制庁谷です。2 ページで言うと 00 資料への反映確認とか要は 00 資料のこれもそのタイミングで出てきたりするのでそこのところで、
00:32:50	様。

00:32:51	音声が入ったのでそこの関係も整理しながら取り組んでいただければと思います。
00:32:57	はい、二本木瀬谷でございます承知いたしました。
00:33:01	はい、規制庁かきつか古作です。
00:33:04	若生さん、古作ですすいません。今の点で
00:33:09	ちょっと先の話になっちゃって申し訳ないんですけど、00 資料への反映と並行してやろうとしてるんだとすると、
00:33:20	2-1 で整理をした。
00:33:25	もの、
00:33:28	基本は評価という項目にしたものに対してにはなってくるんだとは思いますが、
00:33:34	その評価の内容っていうのは2-1での構造設計なり何なりと、
00:33:39	いったところとの関連もある。
00:33:43	はずで、
00:33:45	その追加をどうするのかがあるの200資料別紙4で説明しますっていうのは、
00:33:53	何か前後関係がおかしくなるような気がするんですけどそのあたりどう考えてます。
00:34:00	はい。乳井石原でございます。はい。これは確かにおっしゃっていただいている通り、共通注意の中で、資料3まで来ると。
00:34:13	評価に係る設計方針があり、あとは、その評価を考えた上で構造設計等々どうやって書くのか、それと評価の関係はどうかまでを、
00:34:25	書いているので、別紙4をそのまま持ってきても同じことを説明するだけですので、どちらかというと個別と補足も含めて一連の評価の中身であったり、というのを説明するのが、趣旨、
00:34:39	かなと今思いました。全体としての資料の書きかえという内容だったり、重複後前後関係というのも踏まえて、
00:34:50	もう一度ここは下検討させていただきたいと思います。以上です。
00:34:55	はい、古作です。次用かなといったことも、
00:34:59	あらかじめ言っていたんですけど、言われるようにですね、別紙4は、添付そのものであって、添付そのもので説明できるようなことを、
00:35:11	ヒアリングで、

00:35:14	改めて正式クール日必要はあまりなくてですね、その根拠だったり、
00:35:20	考えてることっていう一連をヒアリングしないといけないので補足をしっかりと整理したところで、どう説明していきたいのかということをもとめていただきたいと。
00:35:33	ということです。す。最初の説明でも補足次回ですね補足一式並べて、どう説明していくか。
00:35:42	ていうことは話をすると行ってたので、この2-2についてその意識で臨んでいただきたいと思ひ
00:35:50	数、そのときなんですけど、
00:35:53	2-1では今構造設計営農支店を中心に、グルーピングして説明するというものでしたけど、
00:36:05	2-2になるとやっぱりちょっと違くなって評価の種別に応じてとかっていうことになると思うんで、改めてその構造的なり順番ということを考えていただくんだと思ってるんですけどそのあたりどうですか。
00:36:19	はい。日本原燃瀬谷でございます。はい。私もしゃべりながら、さっきのやりとりを踏まえて、多分グループごとに説明グループごとにニノイチでいろいろとまくった結果、
00:36:30	どこで一体2-2の説明ができるのかっていうのは、切り口がまた変わってくるので、それぞれの切り口を並べて整理をしていかないと、多分こういう順番でっていう説明はまず無理だかというのは、意識をしましたので、検討を進めたいと思いますはい。
00:36:52	はい、古作です。
00:36:54	想像することもあるので、あらかじめですね2-2で説明するものってどういうのが一式あってその累計というかこういうパターン。
00:37:06	こういうような内容としての、
00:37:11	種別がありますと、
00:37:15	ということがあってそれに関連するのが、2-1での説明。
00:37:20	との関係でどうぶら下がっているのか、それは2-1で、共通中に整理される際にリンクが張られるので、
00:37:30	原燃としても整理ができてるだろうと。
00:37:32	ということですから、それを見ていくと、2-1の進み具合で、どの、2-2が
00:37:42	中心となって説明していけるかと。

00:37:45	ということがあって、その説明線、
00:37:51	こうして説明したものに、と同じような評価であるということは後段では、
00:38:00	2-1の項目 No. ナンバーと、
00:38:05	領土での説明で
00:38:10	での説明ですということで、同じです。
00:38:14	ということで、それまで説明していないものに、の部分ということの説明してという形かなと思ってます。
00:38:23	はい。人間の磯谷でございますはい。ありがとうございますはい。2-2の分類だったり、何を見なきゃいけないかというのを見ながら、そういうのとリンクがとれるようにコース等の設計と評価が結びつくかを、資料2とか3例示させていただいてると思ってますんで、
00:38:41	そういうのを見ながら紐づけであったり、明確になるように説明の中でも定義をさせていただければと思います。以上です。そういうのをですね、2-2の、
00:38:55	分類等2-1での、
00:38:58	分類でのその対応関係というのをマトリックスにしたりするので、見せてもらえる等、
00:39:05	いづどこを確認すればいいかなって、それに、その説明に必要な補足って何かなんていうののイメージ合わせができるのかなと思っ
00:39:15	てます。もっとですか。
00:39:19	ありますか。はい。宮部者でございます。はい。やらさせていただきます。はい。そういうのが必要だという認識をしますのではい。整理させていただきます。
00:39:30	はい、長田ですよろしくお願いします。一旦、田尻さんにお返しします。
00:39:34	院長館です1ページはすいません自分を聞いて欲しいことせ今のデザインでもわかってしまったので他に1ページ2ページまでであればお願いします。
00:39:48	規制庁田井です。一、二ページになっていけば、会合資料と同じところはすいません、詰めなかったです省いて9ページからの再処理施設のところに行かせていただければと思うんですけど。

00:40:01	最初に施設のところなんですけど先ほど説明の中でもあったんですけど、3番5番とか、夜中何まで入ってるかわかんないやつがいるせいってところもあるんですけど、
00:40:11	MOXの場合は今の対象の設備とかが意識上げられた状態で分離してくかって話だったんでまだわかりやすかったんですけど、
00:40:19	再処理施設がここへ上がったもので全部がここで包絡できるのかっていうところ売差がよくわからないところがあって、
00:40:27	例えば123のところを3ページのところを、3番の方で頭がついてるんで、最悪何でも入っちゃうのかもしんないですけど、例えば固縛の話とかっていうふうに言った時にあれはあれで構造、構造の話なんすけどあれは、
00:40:39	防護対象の方で読むんですかね。
00:40:45	はい。宮城西原でございます。まず、田添さんが今言われてるこ粹っていうのはいいですね。意味でいくと、
00:40:54	飛来物にしないためのいろんな固縛のお話とこですか。
00:41:02	根井ピック評価とかのところをその説明もすることになると思ってるので、
00:41:08	はい、与儀西浦でございますちょっとまずその整理を私もしないといけないと思っていて、まずDBで出てくるときは、どちらかという資機材、要は、申請対象設備が出てこないような人たちが相手に、
00:41:23	して、会話が展開されていくので、ここに落とすづらいなのというのがまず1項、だから設計としてはやらないといけないんですけど今別所委員も、
00:41:34	DB上は運用の管理になっての種別になっていた日についてですねその整理もしないといけないというのが現状です。藤SEの方はSAで、それが飛んできて、同じような、
00:41:47	固縛の設計だよって、DBとジョイントするんですけど、減らせばSN出さないといけないと思っていて、SAの部分の中で登場させようかなと思ってたところでした。以上です。
00:41:58	規制庁田尻です。
00:42:01	機材とか防護対象のところに位置付けられて、シコンパクトカーの説明をするの自体は構わないんですけど、結局四つの木場とかの話だとそいつの各部材の強度とかの説明とか構造って言わないから大丈夫という説

	明なのかもしれないんですけど、どこかしら下にいてくれないと後で説明書きづらいと思ってるんですけど。
00:42:21	今の説明というのは、
00:42:23	ってというのは、
00:42:24	他の
00:42:26	余長の固縛とかの話になるので、そっちの SA 設備のところに入ったりするんですかね。
00:42:31	はい、乳井西浦でございます背弧の今の分類でいくという姿勢側で登場させることになるかなと思ってました。はい。
00:42:41	規制庁田尻です。ちなみに、SA 設備って今どこどこで読むんでしたっけ。
00:42:46	二本木西原でございますまだ書いてません。SA まだ悩んでます。はい。中 27 の整理を踏まえて仕事して登用する人を、SA の分類としてと、
00:42:58	今エントリーしようと思っていたところでしたので、そこも書いてないのでどこに行くんだらうっていうご指摘だと思いますそこは、
00:43:06	毎回理事会にはって言うてるんで 1 ヶ月といった話になっちゃうんですけど SNA 出してお見せをしたいと思います。以上です。
00:43:15	はい規制庁大田です。アート SE の後に出てくるってのはわかりました。で、その分で少し関連して 123 のところでなんですけど、今代表で竜巻防護対策っていう形で、その対策設備と防護対象施設っていう形で書かれてる形になってると思うんですけど。
00:43:32	ここで言ってるのはその他の外部事象もう意識こいつらに関連して説明ができそうとまず持っとけばいいんですかね。
00:43:39	逆に、あまり、
00:43:47	はい、弓削西田でございます。まず合わせて説明をしようと思ってました。具体的にそれがどうできるのかってところをお示ししないといけないと思ってまして。
00:43:59	防護対象に対する設計は、外部衝撃全般所対象は同じ設計の考慮が違うということていくと、資料に資料 3 の中で何を対象に、どういう設計をするかっていう紐づけて、
00:44:15	同じグループで整理ができるかなと思ってました。

00:44:19	あとは吸気系統の括弧で言うたとして書いてるのはまさしく先ほどのボックスに出てきました乾パンとかで出てくるような、フィルターつけますとかってというようなやつで対策をとるようなものでございますけどもこれも、
00:44:33	設計の中では火山に対しての防護設計の一連の中で、展開をして外商絡みでつなげて履行して説明をしていこうかなと思ってたところでした。
00:44:47	はい。社長の田尻です。
00:44:52	割合なんか似たような人たちが出てくるイメージ。
00:44:56	その他の中の1人で買い物じゃないってのも変な言い方ですけど、例えば落雷だろうがなんだろうが防護対象の種類が変わっちゃうやつがたまにまじってると思うんですけどそこもここに合わせて説明するんですかね。
00:45:11	はい。与儀西原でございますはい。そこも今併せてやろうというふうに思っていました。そこがまさしく、
00:45:21	本当にできるかってところちゃんと言質をとって整理をしないとイケないと思っている点でございます。
00:45:28	対象物を、スタートの対象物は同じだよねって言いながらやりながら、どのの違うものを設計から設計方針に紐づけて拡大していった今形になっているので、
00:45:42	どこに事項を置くかっていうのを決めて、体制を移っていれば設計方針が何なんだ、たまたま対象物会社のやつは関連性を持って一緒に説明できるように、なんだろうと思います。
00:45:54	そこをちゃんと軸決めないとですねどっちにも触れてしまうし、
00:45:59	求めれば求めるという説明がよくわかんなくなってしまうので、こういうことがない宇都生理学をしていきたいと思ってました。はい。
00:46:07	はい。規制庁谷井です。類型とかをする形なので、できるだけまとめられるに越したことはないんですけど、まとめ積で結局説明できなくなっただってというのが後で待っていると、結局まとめた意味なんだって話になりかねないかなというふうに思ってるので、
00:46:22	これ別に外部事象に限った話じゃなくて内部事象とかの話も多分似たような形だと思ってるので、資料の共通中の資料の1からA1か2の方が何かで多分、

00:46:34	最終的にはどういう分類っていうところに設備の分類紐づけられながら見れるような形になるんだと思うんですけど、結局何もこの中に入ってますかっていうところがわからないと再処理に関して、
00:46:44	極端な話変更があるものだけっていう形だからかもしれないんですけど MOX と多分ほとんど同じ数の 1 に分類できますよっていうことになってんですけど、第 2 回申請で MOX 対象設備少ないものと、
00:46:56	最初の全部の残り全部ってやつが本当に同じぐらいの数に分け切れるのかっていうところもちょっと、
00:47:02	引き連絡もないかもしれんけどちょっとあやしいところがあると思うるので、何か中に入ってるのかどうかを今後整理を確認したいと思うのでよろしくお願いします。
00:47:12	はい、二本木西山でございますはい。承知いたしました。グルーピングは継続して検証しますし、先ほど口頭で申し上げた通り、防護対象というっていうもの、そこには設計方針の中でやらないといけない波及だったりっていうのも含めて一連のものを入れ、
00:47:31	つつ、
00:47:32	ナオ書きとかリアル流以外の方、IU ですね、防護対象以外のアユタヤ。
00:47:48	今日もすごいな、安重以外の IU のやつも入れ込んでかつ関係ない条文の品で立てない人も入れちゃってるのでこの辺ちょっと整理をして、何が入っているかを明確にするっていうのも併せてやらせていただければと思います。
00:48:01	はい。しちゃったんですよろしくお願いします。
00:48:04	閉じ昔、まず 1 回言えば、移行だけ後確認したいんですけど、SA については 9 ページのところにも重大事故に係る要求事項の分離は検討中という形で飛ばしてるのあと次回、あとで示しますよと言ってんのわかるんですけど、
00:48:18	設計基準のものはここにすべて入ってるかなんですけど、例えば今 12 ページのところ、監視カメラのところ、制御室等っていう形でカメラ増えたのはわかりますよってとこなんですけど、
00:48:28	例えば制御室だったら関係の話っていうのも説明はしなきゃいけないような気がするんですけど、あれは分類ちゅうものじゃないからですかね例えば有毒ガスっていう観点で見るとしたら緊対も有毒ガスも同じようなレベルっていうので、

00:48:42	入る時は入る気がするんですけど要求事項との照らし合わせて、DB のものはこれで意識も出てきていると思えばいいんですかね。
00:48:51	はい。宮城西浦でございますはい。かなり無理くりもありますけど全部入ってると思ってます。例えば 10 ページに防護対象設置施設等の中に、制御室等て 23 条は入っているのもこれ
00:49:08	有毒ガス絡みでいろんな要求があったりするって行っているので行って、換気設備の一連の運転操作も入りますので、連動してここに入れたりですね、というものもあります d す。
00:49:21	小寺坂です。はい。
00:49:25	結局わあ、この項目 3 まとめすぎじゃねえかっていうことになると思うんですけど。
00:49:32	今ここに 23 が入ってますってなると、どっちが主なんですかっていうことになるんだと思うんですけどそういうのって考えてないんですか。
00:49:42	はい。人間 2 社でございます。はい。そこまで置いてないのが正直なところですよ。主従決めて、どっちで何を説明したいか。
00:49:53	合わせて説明したらいいんじゃないかも含めて整理をしないといけないと思ってます。はい。そこまでまだ頭はおよんでいないというか、早くやんなきゃいけないとわかりながらまだそこまで進めてないのが現状でございます。はい。
00:50:10	はい。補足です。
00:50:12	少なくとも今話をした制御室とかは、機能がまず第 1 であって、それが守られるかどうかっていうのは、二の次だと思うんですよ。
00:50:24	D と国井今回の対応では誘導工場数は変更事項であり、
00:50:31	一応ですね。
00:50:35	退治検討しなきゃいけないし、大きな一つのパーツになっているので、竜巻の内数に入るっていうのはちょっとありえないかなと思います。
00:50:46	先ほどの話も含めてそういう視点からはこの 3 番の位置にあっていいとは思いつつも、
00:50:55	他と同じように分類は分けて、
00:51:01	共通 12 の枝番としては、
00:51:05	1 塊にしていくと。
00:51:06	1 塊となんかね、分けた形の分け分けた中での塊にしておくと、この機能に対してこういうふうを守るっていうものたちですよ。

00:51:17	いうところで市田、その中での一覧性が高まるということなんだろうなと思いますので、主条文にどう切り分けるのかに加えて、
00:51:28	さらなる分類と、
00:51:31	いうことまですれば、比較的理解しやすくなるんじゃないかなというふうに思います。以上です。
00:51:40	はい。有限に瀬谷でございます。はい、ありがとうございます。はい。おっしゃっていただいた通りだと思います。はい。
00:51:48	どういう塊で資料に資料3を通過とそういう形で紐付けをするか、何を対象に、今後、分類学をしていくかっていうところの立ち位置をまずちゃんとしないといけないと思って
00:52:02	いて、当然ながら要求事項に何か変更がありましたかっていうところがまずスタートだと思ってますので、そういうことも含めて、資料の示し方をちゃんとイメージできるように、整理を進めたいと思います。以上です
00:52:19	はい、古作ですよろしくお願ひします。で、介護資料の方でも話したように主条文、係る条文、
00:52:27	ここだとかからない条文で今度書いてますね。
00:52:33	この3列をですね、関係性をもう少しわかるようにしてもらおうとその辺りも、
00:52:39	もうちょっとこうしなきゃなっていうところが出てくると思うんで
00:52:43	同じように整理をお願いしてください。はい、乳井西田でございます。はい。承知いたしましたあの資料分の横の変更事項に係る条文の中が多分ここでやるもの、後でやるもの。
00:52:57	合わせてやっていくっていうようなものも整理をして対象が何なのかだからこういうことができるんだと、ということかと思ひますので、ちょっと説明の順番も含めて、どう、どういうグルーピングかというのもあわせて、
00:53:10	お示しができるように、整理を進めたいと思います。以上です。
00:53:18	はい。木瀬町の谷井です。だからちょっともうさっき言ってなくて、
00:53:25	けど、今の条文に照らす形でこういうふうに変えてってるのは理解しつつなんですけど、再処理でこういうふうに変更したやつ条文要求とまた絡まないとは言わないけど設計変更

00:53:37	冷却塔だろうが、固化セルフィルターの増設だろうが、いたりすると思うんですけど、
00:53:42	ああいうのは今、どっかに溶け込むんですかね。
00:53:49	はい。戻入下に伊勢荒でございます。はい。今、溶け込ませているんですけど溶け込み過ぎても訳がわからん。
00:53:59	で、
00:53:59	それは、
00:54:04	そうですね、廃棄物の貯蔵用の増量なんかも、遮への評価をしなきゃいけなかったりするんですけど、それがですね今 11 番に入っていたり、
00:54:19	だからすごい状態になってますので、そこも含めて仕分けを進めたいと思いますはい。
00:54:24	はい。規制庁、佐治です。
00:54:26	11 の安重の増加の防護対象の放射性物質の貯蔵閉じ込めがとかって入っちゃったのかもしれないですけど、さすがにちょっと類推しづらいものもいるので、
00:54:35	あと、それによって要は変更事項に係る条文かからないジョブっていうやつ場所が変わったりするやつの中にとりするいう気がするので、そこも含めて整理をしていただければと思うんでよろしく。
00:54:49	はい。乳井西浦でございます。ありがとうございます。はい。整理させていただきますはい。
00:54:55	はい。瀬戸理事よろしく申し上げます。自分から 12 ページまでとりあえず。
00:55:00	13 ページまで以上です。
00:55:02	お願いし、
00:55:05	古作です。先ほどの順番も含めて言っていたいたんです、大丈夫かなと思いつつなんですけど、11 ページの耐震ですね。
00:55:17	何でここにあるんだっていうのは、前回もお話しましたが場所が移動されてなくて、
00:55:23	他は、
00:55:25	窓もあるかな、条文の流れかなあと見ながら見つつもこれは条文の番号としては前に行くはずだし、とか。

00:55:35	全くわかんないんですけど、取り組みとしてはどうするつもりなんですか。はい。日本原燃伊勢でございます。
00:55:41	おっしゃっていただいてちょっと順番も変えられてなくて恐縮でございます。
00:55:46	梅井グループになるんなりを考えながら、順番を決めて明確にしていきたいなと思ってます特に
00:55:57	再処理は優先的でやるものをもっていうのを挙げてそれを紐付けながらやっていきたいっていうのもありますので、全部をやると、どちらかの前の値段ですけど、そういう優先的にやるものってのは頭の方に来るように、整理を番号の振り分けもさせていただければと思ってました。
00:56:16	はい。
00:56:19	大坂です。全体というよりは、耐震、
00:56:23	の対応方針を聞きたいんですけど、最終的に2-2の方に行くと、地盤の方が整理できてないということになるんですけど、
00:56:34	猪野市までだったら、ある程度やることはできるんじゃないのかなと思うし、それやっておかないとまずい場合がある気がするんですけどいかがですか。
00:56:45	はい。荻野一緒でございます。はい。すいませんでした。ちょっと私が履き違え二ノイチの範囲での耐震のやつは郵政やらさせていただきます0。
00:56:55	今回で言う耐震としての示し方どうするかっていうのはMOXの方で骨格を示しますし、あと変更点が改造等がメインのやつっていうのと耐震の設計方針とのコラボをどうやって紐づけていくかは、
00:57:10	この13番の中で合わせて、ここでやらさせていただきますので、2-2の1ポツの順番の方を待たず、今回中で整理を進めさせていただきたいと思ってました。
00:57:25	はい、大坂です。わかりました。それで言うと、再処理の先頭に、
00:57:33	あれ、まず、この一番で、竜巻ですけど、
00:57:38	竜巻最初でよかったんですけど。
00:57:40	かえって認定者でございます。すいませんそういう意味でいくという宣伝的かなり欲張ったこと、書いてまして本当にできるのかはちょっと考えなきゃいけないけど、

00:57:50	今 SA 竜巻溢水、耐震、これを今 4 本柱にしていますけど本当に 4 を走るのかというところも含めて、社内で議論をしたいと思ってました。はい。
00:58:02	小阪です。わかりました確かに欲張ってるなと思いつつ、竜巻と耐震は密接に絡むので、
00:58:14	順番にすることも無理があるかなあという気は。
00:58:19	しますので、その点整理をして
00:58:23	説明いただければと思いますそれはあれですかね、いつぐらいに決めるんですか。
00:58:28	はい。人間の一緒でございますはい。ちょっと順番を考えていたのがおっしゃる通り耐震等、タツノ切り離すのは難しいと思ってまして、そうなってくると、SA と水を同時にやれるのかってところがまさしく今日の
00:58:44	SE の今の整理状況を踏まえて、溢水の中に預けるもの等、SA で整理するものっていうのを、自由名でちゃんと整理をして入口が決まったら、
00:58:55	溢水なんですけど、まずは SA を先行させて溢水はその次っていうのも一つの案としてはありかなっていうのが今考えてるところでしたそこを対象にはお示しをできればなと思ってました。以上です。
00:59:12	はい。補足です。わかりました。
00:59:26	規制庁横山です。規制庁側から他に、
00:59:29	確認ありますでしょうか。
00:59:40	引地横谷でそしたら例年、
00:59:44	説明続きをお願いします。
00:59:49	はい、上西阿部でございますはい。進め方のパートですいません先ほど全く説明しなかった参考 2 のスケジュールは
00:59:58	SSS とか、こちらからご総合相談とかエントリーさせていただきたい項目を入れさせていただきつつ、今後まだ、
01:00:09	調整をさせていただけていないというフラグだけ立ててますこれは整理をした上で医療課の関係で、
01:00:20	ご提示をさせていただきたいと思ってました。
01:00:23	はい。
01:00:24	あと、添付 1 というのが後ろについてます。これを石黒の方から説明をさせていただきたいと思います。一応さんお願いします。

01:00:34	はい。関西電力の就業にすると、16ページと17ページ、2、2枚もので、資料を用意させていただいております。これ
01:00:45	血腫、金曜日にもう少し話しさせていただいてますけど、そこに書いてその時に話した内容と、ほとんど一緒ではあるんですが、16ページ17ページで、
01:00:57	先にちょっと申し上げておきたいのは、
01:01:01	ここで言いたいことはいろいろ、この稲井使ってますけど、17ページの一番右下のところに書いてある、共通受理の説明に先立って説明する内容ということで、
01:01:14	123というふうにあるんですけども、飛来物防護ネットと防護盤、こちらが、現状これは5月18日に見ていただいたときでもですね、開口部があるっていうのはご覧になっていたかと思う。
01:01:26	ております。それがですね、いいのか悪いのかっていったところ、こちらについて、今まで明示的に議論することもなかったということで、
01:01:36	こちら、技術的に何とか整理できないかなというのをちょっと考えているものがございまして、この辺の話を聞きたいなというのが一つ目。
01:01:46	もう一つが、設計母体の対策での地震における相対変位を考慮した設計の考え方ということで、こちらは半額の審査会合で、
01:01:57	フロー図を見せながらですね、波及的影響があるかないかっていったところで、ない場合は問題ないってということで、これ接触することを許容する話を
01:02:08	審査会合のときにさせていただいたと。
01:02:10	その考え方はちょっともう一度、使えて、フローも含めてちょっと考え直したというのがありますんで、3月の議論の
01:02:20	例えばこちらの考えを少し改めたところをお伝えするのと合わせて、
01:02:27	対策ですね、一部改造工事もこれこれに伴ってやるというふうにしていくものになるものがありますので、それについてあらかじめ説明させていただくということでどうかと。
01:02:38	いうこと、それ等この両括弧3のところ、こちらはですね、
01:02:44	この同じページの、
01:02:47	ちょっと上の方の吹き出しで三つ目の吹き出しで、両括弧3って書いてあるところと関連してることなんですけど、主に建屋とか構築物があれば

	ば、構築物による防護を考慮した防護ネットを5番の配置とするということで、
01:03:03	建屋があれば、それに期待しながらですね、ネットを張るといったところ、一方でそれが本当に、それが北井建屋とかがですね、十分その防護対策設備としての、
01:03:17	役割を期待できるのかというところがあって、できてないものもあったということがありましてですね、この辺ちょっとしっかりと対策をとらせていただきましたので、
01:03:27	その辺、構造変わってるものがありますのでその辺の説明をさせていただくというのが当面ちょっとつまみ食い的になって申し訳ないんですけども、あらかじめちょっと
01:03:39	事前に議論があったところの、
01:03:42	整理という形でお示しできないかなといったものでございます。一応ですねこの2枚使ってるのはですね、この1枚目で、防護設計で考えないといけないもの。
01:03:55	どんなものがあるって、防護を、
01:03:59	対象設備、守られるなんていうのがどういった機能が必要かっていったものをちょっと簡単に整理するなどして
01:04:07	そういった流れがですねお見せしつつ、何を説明するかというのはどの辺の設計の中のどの辺の位置にあるものを説明するのかといったところをちょっと、
01:04:17	ビジュアルで見せたいなと思ってこのような形にしております。
01:04:21	1点ちょっと最後にですね、
01:04:24	1枚、16ページの1枚目の方ですね、ちょっと左手で書き足りてないところがあって、多分ご覧の方はもう疑問に思われたんじゃないかなと思うんですけど。
01:04:36	この一番上のこのフローになっているところの、長谷圧力の左側に、
01:04:41	防護対象線施設自体の構造強度での維持って書いてあるところ①って書いてあるんですけど、
01:04:47	壁厚ロック見たら、①と④と、下の方の表を見ていただくと、①と④と建屋と、ネットネット本ってあって、4っていうのがあって、ここ①と行ったり左に先ほどの箱の中①しか書いてないんですけど、

01:05:02	これはですね①と④というのがちょっと下、書こうとしていたものがちょっと抜けてました。
01:05:08	その一つ右のほうの箱もですね、あと2と3ってあるんですけど、2と3と5ということで、どこが抜けているというのが、ちょっとすみません、誤記があったので、フリーマーケットさせていただきます。
01:05:20	同じだったのはですね、先ほど冒頭に話した三つの
01:05:27	項目。
01:05:28	高橋爾見のこれまでの議論を踏まえてですね、特命するのが今日中にも、スタートする前の情報提供としてはですね、
01:05:39	適当な程度ですね。
01:05:42	松村というとな、網羅的な共通受取するというを前提にですね、ポイントとなる所をちょっと先にやらせていただくということで、また思っております。
01:05:52	この辺ちょっとには、認識が違うということ等でご意見がありましたら、よろしくお願いします。以上です。
01:06:04	規制庁の田尻です。
01:06:06	とりあえずなんですけど16ページ17ページがあって16ページは動きがあるんですよ今までも行ってきてるような話があったのか変えただけなんでも話なくて、17ページも、
01:06:18	いやこのフローを1個1個ぎりぎり詰めたら何か考え方変じゃねえって言葉があるような気はしてるんです例えば防護ネット5番の配置設計って言って、
01:06:28	今回説明したいっていう(1)が書かれてるのって配管等の貫通部である開口部がある場合はって書いてあんですけど、御社で問題になってるんで別に配管の貫通部の間、穴じゃなくて関係ないようなところだと。
01:06:40	読み切れないじゃないかとかいろいろあるんですけど、
01:06:42	ここ自体を詰める資料じゃないと思う前提のもとなんですけど、
01:06:47	何かこれ、今まで、今会合とかで指摘されたやつについて別途したいんです、別途説明したいんですって言うだけで、何かあまり進展がこれで何かあるかっていうとそうは見えなかったんですけど、これ、今日は何を相談したいんですってだけ。
01:07:04	サイズ半裁電力の石黒です。これはですね、こういった内容を今後の
01:07:14	この進め方のヒアリングとかですねといったタイミングとらえて、

01:07:19	こういった話をさせていただくということを考えているというこちらの考えを示したもので、この内容でもって、何か技術的なところを、今この、この場で何かアグリーして欲しいとかそういった意図は全くございません。
01:07:33	今後の話として、こういったテーマをさせていただくことに対して違和感があるかないかっていうのをちょっとお聞きしたかったというのが、趣旨でございます。
01:07:42	規制庁の吉井です。2ページの流れみたいなやつも結構前の時からずっと示されていて立間化竜巻に関わる共通12の前提整備は先にしたいんですっていうので、今までのやりとりをしてきてる気がして、
01:07:56	設計思想をはっきりしろよって話なんでこの三つで合ってるのかっていうところがありますけど、先にやりたいんですっていうだけだとすると、何か早くやればいいのっていうと、
01:08:06	2ページだったら6月15日検討状況で7月5日10時17分やってきますよとか言っている中で、竜巻に関しては6月15日は今日の整理方針だけなんですっていう形で、
01:08:16	いつやるのかもわからない、あたりするんですけど、漁協何か追加の情報には、いつごろにここを具体化したものが、設計思想も固まって、そこを前提条件として説明するものが準備できそうなんですとかそういう話をしにきたわけでもない。
01:08:34	関西電力の石黒です。
01:08:36	こちらですね
01:08:40	時期ちょっとここではまだつけなかったのですね。この1の方の開口部の考え方っていうのは、まだ今、一部ちょっと議論をしながらですね、
01:08:51	示せる形にしたいなというふうにして動いているものでございます。ですので、こちらについては、直ちに情報を出しすることは難しいかなというふうに考えてるんですけども、
01:09:03	進捗ができないですねえと日付についてもお伝えしたいなというふうに考えております。2と3につきましてはですね、
01:09:14	改造も含めてですね、対応は、こちら一旦できそうなので、
01:09:21	フォロー、
01:09:23	固定的できれば、ちょっとぜひ慎重あれなんですけど、来週の面談タイミングでどれか一つ出して、

01:09:30	その次の週に、もう一つ出すというぐらいのスピード感で、何とかちょっと出していきたいなというふうには考えているところでございます。
01:09:38	以上です。
01:09:40	規制庁の田尻です。
01:09:43	何かできたものからバラバラとっていうので意味があるから相互に関係しないんだったらそこ自体は止めないんですけど、結局前提として整理しなければいけないことを簡単に意識説明した形にしてくださいねっていうのが一つと。
01:09:54	あと何か面談でっていうので今日はたまたま方針の話だっていうからこの場でやってると思うんですけど、
01:10:01	普通に、各個別項目だっていうんだったら参加するメンバーも違うと思うんで別途平井ヒアリングを調整してもらえばいいと思ってるので、何か面談のついでにどんどんやっていこうと思ってるんですけどっていうのは多分、位置付け変だと思っていて、
01:10:14	そうしないとこの進め方のチャリン分前、毎日朝やってた時も、項目どんどん出していったせいで時間が長くなりすぎるからって言って、やり方変えてちゃんとヒアリングヒアリングでやりましょうねっていう形だったと思ってるので、
01:10:27	そこは多分ルールは変わってないと思ってるので、その点も含めて今後、どのタイミングで何を示すのかっていうのを、この進め方のヒアリングで説明してもらって、それに合わせてちゃんと資料提出してもらってヒアリングしてっていうのを、
01:10:39	やっていけばいいかなと思うんでよろしくお願いします。
01:10:43	関西電力の石黒ですかしこまりましたまた、ヒアリングとして別途設定することも含めてですね、提示できるようにしたいと思います。ありがとうございます。
01:10:54	規制庁古作です。ごめんなさい。
01:10:59	ヒアリングの進め方は今田尻が言った通りなんですけど、どういう形での個別ヒアリングをしていけばいいかということは、進め方ヒアリングで話をすると。
01:11:14	いうことだと思ってますんで、今ここ、(1) (2) (3) っていうのがあるんですけど (3) はすぐにでもとかって言われたんですけど、

01:11:23	そもそも、最初の説明でもありましたけどこの三つの並びってこれでもいいのっていう、
01:11:30	うのもあってですね、私自身は(1)と(2)は独立して話できんのっていう気がしてるんですカッコ2 相対変位云々っていうのには開口部を設けるということが、
01:11:42	セットだと思ってたんですけど、何で切り分けられるんですか。
01:11:52	こちらの、すみません、関西電力の石黒です。
01:11:56	この辺に相対変位があるので、隙間を設けるというかですね、お互いに当たらないようにするという考え方もある一方で、
01:12:07	この飛来物防護いった一般公募というふうに一方に書いてあるのは、足元2、
01:12:14	なんていうか空間があいてる場所があるとかですね、私もこの相対変位、
01:12:19	と、関係して、やっぱり開口部があるというものでもないものもございますので、要はですね、安全上重要な設備に、
01:12:30	直接飛来物が当たらないといったようなことが見えるものについては、
01:12:38	すべてもう綺麗に対象物を安全に追い込むように、
01:12:45	動いたのに、安保坂内ネットがあるというわけではないので、その辺の考え方をちょっと示すことができるかなというふうに考えていて、私も相対変位等、
01:12:55	Head というわけではないものもあるというふうに考えております。
01:13:01	その辺をちょっと説明できたらなというふうに思って
01:13:05	分けて書いたというのが実態でございます。以上です。
01:13:09	古作ですけど、まず、そういったこと、論点が切り分けられるという説明をする場が必要じゃないですかね。
01:13:23	はい。関西電力の首藤です。
01:13:26	そうですね。少し十分なる等を用いながらですね、その論点切り分けをした上で、させていただきたいと思います。
01:13:37	ありがとうございます。
01:13:39	古作です。図ではなくてですね、設計コースにちゃんと整理してくださいっていうことなんですよ。
01:13:46	で、
01:13:48	図なり何なりで適当な説明端折ってきたカラー

01:13:53	本当に決めら考えてるのかっていうことになって、共通 12 で基本設計方針ごとにちゃんと考えて、共通で
01:14:03	基本設計ごとに一般が合意と説明してこいということになって、書き下していった結果やっぱり抜けてるじゃないか。
01:14:10	ということになったっていうことですから、まだ MOX で整理中なんで先行してって言われても、説明をはしよるいことは無理があると。
01:14:21	ということで、かといって、全部説明しないと聞けないよってことじゃないから、
01:14:28	これに関係する基本設計方針の部分で、全部説明する。
01:14:34	整理だけでとりあえず勘弁してくださいっていうんだったらわかるんですけど、そういう説明もなくだけでっていうのはあまり。
01:14:42	ご理解いただけました。はい。連絡の石黒です。はいかしこまりました。まずだけっていう、これだけで説明するという、昨年そこまで安易なことを考えていたわけじゃなかったんですけども、
01:14:55	おっしゃるようにですね設計方針が示さないと、
01:15:00	意味はないというのはおっしゃる通りにして、基本設計方針をちょっと切り出して説明するをどうするかってちょっと今、
01:15:08	考えなきゃいけないなというふうに考えたんですけども、その
01:15:13	分析方針の展開で一部切り抜いた形で説明した方が医学部に私は、今回、大屋さんで、その税理士をした上で、もう一度ちょっとご説明させてあげ差し上げるといふ形にしたいと思います。ありがとうございます。
01:15:28	はい、古作ですよろしくお願ひします。おそらく、この 2、2 枚物がその全体像として関係する場所をここですよっていうのにはわかりやすいかなと思って作られたんだと思うんですね。
01:15:42	一方で書いてる内容が先ほど田尻が言ったよう 2 本とかっていうようなところがあったりするようなので、これをブラッシュアップしてそういう説明するのか、ひょ
01:15:55	共通 12 の資料 2 とかですかね、表の形の中抜粋することがいいのか、
01:16:03	どれがいいのか私もよくわからないので、少しその辺りを検討しつつ、まず、こういう説明をさせてくださいっていうのは次回の進め方冷やで話が、

01:16:16	していただけるのかなというふうに思います。その時にまずはその切り分けができ、こういう切り分けをしたいのでその切り分けがこういうふうにできますよって説明をこういうふうに、
01:16:29	いつぐらいにこうやらせて欲しいと。
01:16:32	というようなことがあって、それで整理ができたら、具体の(1)の説明を、(2)の説明をこんな感じで、ということの方針を示していただければと思います。
01:16:46	(3)なんですけど、
01:16:49	これは衛藤。
01:16:52	期待できなければ、普通にその屋外施設とし、
01:16:58	防護対象施設Bの
01:17:01	機能維持を説明いただければいいような気はしてたんですけど何かプラス説明することってあるんですか。
01:17:09	石黒です。
01:17:11	これ両括弧3のところにつきましては、改造D、またG3だったと記憶してるんですけど、こちらについて今言及されたこともあったので、
01:17:23	これ3月はかなりなんていうか、
01:17:25	けがして近いんですけど、それに対する対応をしていたんさしたというのが実態ですので、その辺のご説明も、
01:17:35	この機会にと思って入れただけでですね、これは論点にはならないというふうに考えております。
01:17:41	以上です。
01:17:43	規制庁の田尻です。あの会合でっていうのは、多分飛来物の進入角度のときに、建屋の端っこでちょっと出っ張ってる部分まで期待していけば期待できんのかって単に聞いた話で、
01:17:55	かつ、論点じゃないっていうんだったらなぜ事前に説明したいと言ってるのかもよくわからなくなってくるので、これはその整理をしないと、共通12の説明に持ってきづらいからって言って先に持ってきてるっていう。
01:18:06	流れだとすると、
01:18:08	いや論点ではないけどついでにっていうやつを言い始めると話ややこしいので、

01:18:14	何で位置付けとなんでやりたいかどうかははっきりした上で、整理ください。
01:18:21	かしこまりました重ねるの石黒ですかしこまる思いました。そういう意味では、両括弧3は、なくてもいいかなというふうには思います。できました。
01:18:31	規制庁古作です。それで言うとはですね、今ので流れはわかりましたけど、それであれば、溢水の方でコメントリストを、
01:18:43	の整理を改めてして対応方針を示しますと言われてたと思うので、竜巻の方も同じように、これまで言われたことをまとめて、
01:18:56	どこで対応するのかっていうことを言っていたかと、今の話は入ってくるんじゃないですかね。
01:19:05	関西電力の石黒です。
01:19:07	はい。首藤ですね。過去のコメントのに対する対応方針について、ちょっといつやるかっていうのは、もともとこれ共通事由の中に溶け込ませて議論したらどうかっていうご意見もあったかのように思ったので、
01:19:22	木田することはやめた方がいいのかなと思ったんですけど、浅香です。なので回答自体は、
01:19:29	共通10年の中ですけど、このコメントはちゃんと受けてます、12でしっかりと入れ込みますっていう方針を明確にすればよくて、それが今の(3)もそうであればそれDCと、
01:19:42	ということだと思うんですけど。
01:19:45	関西電力にしているのをございます。かしこまりました主旨理解しました。整理してですね、共通の中で、どれが宿題として残ってるっていう我々の認識をしっかりと示したいと思います。
01:19:59	以上です。
01:20:04	規制庁の丹治です。ちなみになんですけど、うちが言う話ではないですね一番ですけどさっき何か加古さんで対策をどうのこうのっていうふうに言ってたんですけど、
01:20:14	説明してから、するかしないかとかやった方がいいですよさっき言ったように期待しないですっていうんだったら別に対策もくそもないような気がしたりもするところなので、

01:20:23	何か幾たびなんかいらぬ対策とか増えてないことを言っているんで、はいちゃんと説明した上で、実際のものをしていただければと思うんでよろしくお願ひします。
01:20:39	関西電力の石黒でございます。今、佐治さんがおっしゃったのは、1度説明をされたらどうかということをおっしゃっていただいたということなんです。音声がはっきり言うと
01:20:53	要は、説明するところには勝手に対策工事始めちゃってることがあるんですけど、ちゃんと対策、説明してからがいいですよってだけです。
01:21:03	かしこまりました。支える就労です。履修理解いたしましてありがとうございます。
01:21:14	はい規制庁館です。16 ページ 17 ページに関して他に規制庁が何かありますでしょうか。
01:21:26	麻生ですかね。
01:21:28	あれば、
01:21:31	境目が難しいな。
01:21:35	規制庁谷です。次の説明って瀬谷のやつでしたっけ。
01:21:40	はい。弓削西原でございます。清野谷津でございます。はい。
01:21:44	ちょっといいですけど、何もそこまでやってからの方がいいですか。
01:21:48	何かここで栄にありますか。
01:21:51	でも、休憩挟みすぎるのも変か。
01:21:53	何時から始めました。
01:21:55	ふうん。
01:22:00	うん。はい、じゃあと、とりあえずやっちゃった方がよさそうですね。お願ひします。
01:22:08	はい。日本石田でございます。SE 部の進め方という資料でございます。
01:22:14	これも同じ個別全ヒアリングをセットしてということで十時 17 にはつけようという考えでございましたが、とはいえ、整理を進めていってこんなじゃ駄目だということだとまた手戻りになりますので、
01:22:27	今どういうことをやってるかというのをまとめさせていただきました。ただ責任お断りをしておきます、今まだこんなことやってんのって言われそうな気がしますけどそういう状態であるということ。
01:22:38	でございます。はい。

01:22:41	まず1ページのところで重大事故の前提整理というところ、27のところ でやろうとしているところは36条が要求ですけども、下流側の設計方 針との繋がりというのをやるということ。
01:22:58	あとは、設計基準と合わせて評価をするよと言っているものが、第1回 定義そういう整理をしているものもあるんですが、
01:23:06	本当にそうできるものと、SE単独でちゃんと評価までやらないといけ ないものの整理をしていきたいということです。この17でやりたいこ とをばくっと書いてる一つ目のレ点ですが、結局3ポツ、今日辻野3ポ ツの頭で書いている。
01:23:23	四つの設備、いつか五つの設備ごとになって書いてますけども本当にこの 分類できるのかっていうところもあわせて、最初の0点の中でやってい きたいというのが、
01:23:33	お考えでございます。
01:23:35	やってることが、
01:23:40	4ページですかね。4ページで①②③ということで順番に整理をしてい きたいと思っております。
01:23:51	はい。軸は①番です。①番で何を要求されているか、誰が対象なのか、 対象に対する要求はどういうことなのか、それがどういう形遠征DBが セットになるのかと。
01:24:08	というようなことを、1個1個死亡を問う対象を、許可で何を約束したか を明確にして整理をしていくということです。
01:24:17	それを、5ページに書いたようなブロックDブロックで整理をしていこ うということで今やってます。
01:24:23	はい。
01:24:25	いろいろと
01:24:27	②番と言ってるのは、これも今日、十時17で最初やると言いながら途 中で抜けてしまったのが6ページですかね。
01:24:35	基本設計方針が36条、応答個別の条文のこれ個別の設備が展開される 基本設計方針ですけども、それぞれあって、36条の基本設計方針を受け つつ、個別の設備の主語になって第2章個別項目dそれぞれ吉井的意 見、いわゆる基本設計方針があると。

01:24:55	それと、現場書類側の 36 条を受ける健全性と、個別の添付書類の方、全部の方の役割分担ですね、どういう形でそれぞれ受けて記載を展開していくのか。
01:25:11	ということ、この 2 番までに真ん中で整理をしているということでございます。
01:25:16	はい。
01:25:18	こういうことをやった上で 3 番目の中で、③番でやるとしているのが、7 ページですけども、1、設計としての方針、
01:25:29	評価としてどういうことをやるのか、それが SA と DB で同じなのか違うのか。
01:25:36	防護対象っていうのが一緒なのかどうか、評価対象はどうなのかなと、その 1 値制限なんてなんない脳評価の考え方が、同じことなのかと。
01:25:47	というようなことを整理をしていきたいと。
01:25:49	ということでございます。
01:25:51	結局、具体的にはですね、
01:26:00	バックポイント、
01:26:04	13 ページを見ていただくと、明確にしたいというのは、13 ページに常設の重大事故対設備の、
01:26:17	環境要件のところの竜巻の例で記載をしておりますけども、
01:26:22	もともと許可で書いているものを基本設計を新展開していくと、緑枠のところ展開をされてきます。これは、
01:26:30	この前の方に、当然前提として、外部衝撃に関しては設計基準と同じ条件を使うよと、いうことがあった上で、外部からの衝撃による損傷防止、建屋等に設置し、機能を損なわない設計とすると。
01:26:45	言って具体的な条件というのはあまり書いてなくて DB と一緒だよということと、DB と同じように、外部からの衝撃の損傷を防止できる建屋に収納するんだよと。
01:26:55	というようなことになってますので、これは具体的には結局、じゃあこれを実現するためにどうすればいいのかっていう設計は、DB を参考に横目に見ながら、同じような展開をしていくんだらうということでございます。

01:27:08	一方億ぐらいあるのに対して風荷重により、重大事故等への対処に必要な機能を損なわないとしているものを明らかに何に対して機能を損なわないよう設計するかということが書いてありますので、
01:27:20	そういうことを認識しながら設計を展開していくんだらうということです。
01:27:25	内定ケースへのただし書きみたいなものも、最後に出てきますけどこういうものも書いてあることに対してどう展開していくのかと。
01:27:33	ということですか。先ほどあったように、後こういう整理をすることでまずやりたいのが、共通留意でいう分類の手法になる人。
01:27:43	誰なのかということを確認にしていきたいということです。
01:27:48	屋内屋外あと内のみみたいなものただし書きになりますけども書いてある設計方針それぞれで具体の展開をしていくのか、
01:27:59	またこれ以外にもですね環境条件展開していくと、
01:28:04	書いてないからですけど、全交流電源喪失を要因としない事故に対処する設備みたいな手法も出てきます。
01:28:12	そういったものを、個別に分けてこれに対してはどうするんだというふうに分けていってまず共通上入江分類のピンを張れる人を誰にするかというのを決めたいということとあとは BBC の境目を決めていきたい。
01:28:27	いうのをこのフローみたいなものを順次作りながら、かつ、17 ページ 16 ページから 17 ページ、表にあるような表で、SA でまず条件の設定があまりじゃなくて DB と一緒だよというようなニュアンスで書いてあるものは DB と同じ条件を見ましょうと。
01:28:45	それで明確に条件が書いてあるものを SA の条件に従ってやりましょうというようなことを比較しながら、整理をしていくと。
01:28:52	ということです。これから導き出される結果何を求めているかはこういうことをやることによって、評価の仕方が一緒だから SA と DB 一緒にやろうねというものと、これはもう SA 単独で評価までいくしかない。
01:29:06	いうものの仕分けをしていくというもの、線引を整理をしたいということでございます。はい。
01:29:15	結論がちゃんとアウトプットがついてない状態で恐縮ですけどもこういうのを、十時 10 名中に入れて結果表と、12 人持ち込む時の分類額をこうしますかったり、DB とジョイントするものはこういうものが対象になります。

01:29:31	SA 個別にやるものはご要望の対象になります。そこはどこの添付書入れ何を明確にしますというのを、十字湯田の中で整理をしていこうというのが今の目的でございました。以上です。
01:29:50	規制庁横山です。資料について、
01:30:07	生協の大橋ですけれども、少し認識を使うんですけれども、
01:30:12	6 ページですけれども、
01:30:16	この 6 ページ目の②という、図の 2 ですかね、この図ですけれども、これ個別上、個別、条文要求に転換した場合ということで、先ほど、
01:30:28	衛藤石原さんからは設備条文ということがあったんですけども、
01:30:33	7 月 5 日の段階で出てくるのは、今回、
01:30:37	39 条 42 条 45 条の 4、51 条ということで、設備弱の 45 で 51 条文が出てくるとかそういう感じなんです。
01:30:48	はい、宮城西尾でございますはい。大卒の考え方を十時 10 名で決めていくときに使うのは、代表性種でいこうと思ってました。はい。
01:30:59	はい。若井。
01:31:03	おっきな悪影響防止、
01:31:11	はい。
01:31:20	あと 5 ページ、5 ページ目の図の 1 ですけれども、ちょっとこれ確認なんですけれども、
01:31:27	まずのうちに
01:31:30	イメージみたいなものを書いてあって、それで具体的には参考 1 で示すということで 8 ページ目に書いてあるんですけど、9 ページ目ですかね、書いてあるんですけれども、
01:31:41	若干
01:31:43	形態が違うように見えるんですけれども、
01:31:45	この辺は何かその内容によって、少し、
01:31:49	書き分けてとか、そういうことなんですかね。
01:31:53	はい。乳井西原でございますはい。そうですねすみません。書き分けてます内容によって、とはいえしゃびいただいたように、要求事項があって、是枝から、
01:32:09	5 ページでいくと、フローの頭に書いていた両性知的ユーザこれが一つの

01:32:15	大きな項目になった上で、それぞれ溶接、可搬という主語が成立しているかってところの整理があってそれぞれに対して、
01:32:26	何が許可で示されているかということ整理していくと、いうことだと思ってます。許可での記載と書いているのと考慮項目、9 ページ見ると、
01:32:37	同じこと等に分けて書いというのもちょっと確かに誤解を招くところもあるので、5 ページの記載に、
01:32:46	合わせていくような形でちょっともう一度整理をしていきたいと思いました。以上です。
01:32:51	はい。
01:32:54	えっとあと、ちょっと以前の整備との関係なんですけど以前長衛藤。
01:33:02	十時 17 って表でいろいろまとめられてた気もするんですけども、今回それはもう作成はしないと。
01:33:10	はい、宮城西田でございます。これで何を設計として展開しないといけないのかっていうのが
01:33:17	定まったときに初めて表の効力が出るのかなと思ってまして、現時点ではまずこの整理をやって、次につなげるってなので、消すというつもりもなく、
01:33:28	全体の流れの中で、表の目的を達成できるような前段をまず作りたいというふうに思っていました。はい。
01:33:36	はい。
01:33:37	ました。
01:33:45	古作です。
01:33:49	よくわからなくてですねえ。
01:33:55	まず作業を、
01:33:58	の進め方というか、
01:34:02	なんですけどどう
01:34:06	内容を、共通 12 としてどういう分類でということと、その元として何を説明しなきゃいけないかと。
01:34:18	いうことをしっかりと抽出すると。
01:34:23	いう話等、書類をどう作っていくかということ、ワー、
01:34:31	切り分けられるような気もするんですけど。

01:34:34	これまでの SA の関係は後者を非常に強く意識したがために、ようわからんくなってるっていうことだったような気がするんですけど。
01:34:45	何か引き続き、ようわからんのですが、どうするんでしょうか。
01:34:51	はい、宮城仁科でございますはい。ここで私が多分切り換えてスキームを決めないといけないんであれですけど、そうか。はい。おっしゃっていただいたように全部を同時進めることが、
01:35:03	必ずしも良い結果を生むというわけではないと思ってましてそれが連会の結果だったと思ってます。まず共通要因との間でいくと①番をしっかりとやっていくということが、
01:35:17	一つ必要なのかなと思ってますので、やることの目的等ターゲット、あと、C ケースですねそれを明確にして、
01:35:28	何をやりたいかがよくわからなくなるようなことにならないというようにしたいと思います。以上です。
01:35:37	古作です。そうすると、
01:35:43	等、
01:35:45	一番最初は 5 ページの図 1 ってことなんですか。
01:35:51	はい、金西原でございます。まずは相応なりますかとあったら
01:35:59	共通順位の中で評価との関係も踏まえてないいう構造設計として示さないといけないのかと。
01:36:07	いうところの紐づけに 15 ページ以降の、この整理を表をですね、の付けていく必要があるのかなと思ってました。
01:36:34	古作です。
01:36:37	と細かく話をするにもそう。
01:36:42	いうものはあるんでしょうけど
01:36:51	全般の印象はですね、
01:36:55	まず分類云々って言ったところを整理していかなきゃっていう意味ではここまでしなくても、説明の時もありましたように、
01:37:05	許可なりなんなりから、もうある程度明確になっていると、いうことがあって、
01:37:18	等、
01:37:21	あれ、色をつけて、
01:37:24	いただいているいろいろな資料の中でも、許可レベルのところでも大体、
01:37:30	わかっておられるんだと思うん

01:37:34	ですよ。で、言われたところで言うと今回
01:37:42	例えば一番最初のページに戻るとですね、共通 12 のところで、屋内常設、屋外調節、屋内可搬、屋外可搬、
01:37:53	内的 SA という中子分類を基本にしますよと。
01:37:57	言われつつ、説明の中では
01:38:00	交流電源し、
01:38:03	そうすれば、期待しないですかね。
01:38:06	とかっていうような、
01:38:08	ものがあるのでその辺りを整理しますみたいなことが、
01:38:12	あたり、その中で先ほど言われたような整理をしたのか、同じでいいのか分けた方がいいのかという、
01:38:22	いうようなことがあってっていう、
01:38:24	ことのような気はするんですけど。
01:38:29	土岐新居まずう 1 に戻ると、評価の対象条件っていうところを、
01:38:38	言わないとできないことなのかなとかっていうのもちょっとよくわからなくて、
01:38:47	大体は、
01:38:49	その許可事項基本設計方針の段階から、DB と同じっていうものはもうそれで、
01:38:55	ここ、こんな分析しなくても同じであって、
01:38:59	違いのあるところだけ分析すれば十分じゃないかっていう気もしたんですけど。
01:39:05	何が必要なかっていうことを踏まえて作業された方がいいんじゃないのかなと思ったんですけど、どんな感じなんですかね。
01:39:14	はい。野木西尾でございますはい、ありがとうございます。すいません、この伝わらずやろうかなというのが思いながらやってきたのが次ですけど、おっしゃっていただいたように許可の段階で読めばある程度もう答えは見えていて、
01:39:29	それを書き起こせばまあね答えははい、おっしゃっていただけるといいと思います。それを目に見える形にかつ、自分たちの頭でも整理ができてということをやりたいなと思ってこういう形にしてみましたけど、
01:39:44	はい。ただ目的を広報可能限り早く達成するというのも一つ必要なことですので、

01:39:53	視点を変えてなり、やっていきたいと思います対象を絞ってですね、本来共通順位の前にやっておかなきゃいけないことが何なのかというのを明確にして、採用スケジュールだったりし継続みたいと思います。
01:40:08	はい、江崎です。それで言うと、
01:40:13	何で今日は、進め方冷やでやっているのかっていうのは、そういったところはまず前段であっていいだろうと思ってたからなんです。
01:40:22	で、その上で、ここで言われているような詰め作業を、原燃の中でやって
01:40:31	この分類での扱いとしてのポイントをしっかりと押さえていきますっていうのは、やっていただいたらいいと思うんですけど。
01:40:39	それをや、
01:40:41	ていかない等、方向性が見えませんかになるとやった結果また混乱するっていうこともあり得るので、
01:40:49	先ほど私が申し上げたような大枠としての認識というのを合わせるフェーズを1回やっていただいて、
01:40:58	進め方冷やでいいのでまた説明いただければ、その何ていうかね、プロセスとして、まず第1にそれやりますっていう形での説明なかったのかなど。
01:41:09	思うのでお願いします。
01:41:13	はい、二本木西原でございますはい。承知いたしました。はい。谷野が教授に向けてべきことっていうのを明確にして、その大枠がどんなのかと、どういうアウトプットを期待しているのか。
01:41:26	あとは度胸鳥居との強い傾斜のスケジュール感ですね、そういうのも含めて、今後説明の方が次回ですね、お示しできればと思います。以上です。
01:41:37	はい、古作です。
01:41:39	その時に気をつけていただきたいというか、今言った理由にもなるんですけど、評価として違うから分けるんだではないんですね設計方針として違いが出るから分ける。
01:41:51	S評価が違うというのは、当然のことながら方針が何らか違うっていうことなはずで、
01:41:57	その点で、評価に、

01:42:02	ていうところで評価にいかないものも、違いとして出得るんだと思うのでそこら辺拾い漏れのないようにと思ってるんですけど、大丈夫ですかね。この資料が悪いかもしれません。
01:42:13	すいません日本原燃石田でございます。はい。私ども表現の仕方が悪いんだと思います。
01:42:18	おっしゃっていただいたように設計としてどういうことで、どういうものに対して、どういう形でその機能を期待したいのか、統一しないのかとかいう設計方針があって、それがあんまベースが一緒だということか
01:42:34	コラボできないという話ですので、そういうことが念頭にあってですね、答えに、方に寄り過ぎて書いてる結果がこの評価方針評価条件評価方法とか、そんな話になってますけど実際は設計だと思ってるので、統計漏れがないように、
01:42:50	整理をさせていただきます。以上です。はい、古作です。おそらく溢水性との関係がっていうことを強く意識した結果なんだと思うんですけど。
01:43:01	そこら辺精査していくのは次のフェーズだと思ってるので、まずは設計方針として、どうなっているのかって違いがあり得るところ、明確に違うところ、
01:43:13	間違わないところというぐらいを、まず認識を合わせるということで対応いただきたいなというところ。
01:43:21	です。
01:43:24	はい、乳井西原でございますはい、承知いたしました。
01:43:29	はい。補足です、
01:43:32	1 ページ目の、
01:43:34	1 ポツはまずそういうことをやってということかと思ってるまして、2 ポツの方なんですけど、これはす、前段でも話しましたが2-2。
01:43:47	の説明をどうしていくかと。
01:43:50	いうことにもなるので、
01:43:55	すっけどここは何かせ。
01:43:59	やっぱり何かあるんでしたっけ。
01:44:02	はい。二本木西原でございますはい今ちょっとこのレ点二つが同じ目的とかレベルの話ではないので、先ほどもちょっと各位も精査が必要だったと思いますはい。2-2。

01:44:18	どういふことを2-2にするかというのも含めて、まだ検討しないと いけなふと思つてますのでCのところについては、共通類で何をどこま で説明するか、その設計として書くことを評価として書くこととい う、
01:44:34	整理をした上で、2-2に預けるところというのを、どこの範囲にする かというところの示し方だと思つてます。
01:44:41	汚水容量をどうするかというのはまさしく設計そのものなので、そ のこそ容量で足りるのかみたいな話になると、それが2-2なのか、2- 1で説明し切るんだらうというのかその辺の関係性も、
01:44:52	SAの中の整理でさせていただければと思つました。以上です。
01:45:01	はい。補足です。
01:45:05	そうですね。ほぼ、市との関係だったり、
01:45:10	メンテナンスとの関係だったりということの方針でほぼ、
01:45:14	言い切れてその通りに、設定根拠を書いています、ありますよというこ とだと思つるので、
01:45:20	あんまり先送りをする必要もないかなとは確かに思つます。で、それも 先ほど2-2の説明方針というのを整理してねという中で、
01:45:34	まとめて検討できるような気がするので、このSAでというよりは、全 体としての進め方として整理いただいた方がいいかなと思つます。
01:45:45	はい、宮城西原でございます。承知いたしました。
01:45:51	はい、そうですね、もう一つの分類の設定の考え方についても、先ほ どの1ポツの方でっていったところで何か大分話をした感じがするん ですけど、こつちのその共通12でって言ったのはそれを本文に反映す るというふうなことですか。
01:46:11	はい。乳井瀬谷でございます。はい。1ポツで考え方も決まっている。 それを教授以上どう表すかというところですよ。はい。
01:46:21	はい、わかりました。それであれば
01:46:25	大体今やられていってる作業の中で手法としてどうあるか、まず搭乗率 がどうなってるかってそれを分けるかまとめるかどうするかと。
01:46:36	いうことで議論ができるかと思つますので進めていただければと思つ ます。
01:46:43	それで先ほど大橋の方から少し、

01:46:48	<p>どういうまとめ方なのかっていうことで話があったところはあれですかね 3 ポツの共通 12 といったところ多様性位置的分散環境条件云々という、</p>
01:47:01	<p>方針の分類が有井でそれに応じてどう説明するのかということだったかと思うんですけど。</p>
01:47:10	<p>一般共通 12 の記載ルールっていう意味では DB と政令を根本的に違わってわけでもないような気はするんですが、</p>
01:47:20	<p>主、この辺が何かうまく繋がらなくて、改めて説明いただきたいんですけど。</p>
01:47:26	<p>はい、二本木西浦でございますはい。まずは DB と SA 書き方だったり整理の仕方が大きく変わるようなものではないと思ってます。そういう名は SA の要求事項を羅列したところが、資料の構成とどういう関係があるかというのが、</p>
01:47:44	<p>明確になってないところが問題だと思いますので、おっしゃっていただいた、DSA で分けるつもりないということで分類額を決めたら、基本設計方針は条文単位で出てきますので、それに紐づけて整理をしようと思ってます。</p>
01:48:00	<p>多分、SA として考えなきゃいけないのは 36 条に大元の要求があって、それを個別具体的に展開するという条文の音の関係があります。</p>
01:48:11	<p>36 条四級を具体的に説明しようと思うと個別の設備が出てくるので、そこを、他の条文との関係でどうひもづけて、資料に至ったり、</p>
01:48:22	<p>を見せていくかというところは</p>
01:48:25	<p>多少なりとも工夫が要るかなというのが現状認識でございます。以上です。</p>
01:48:31	<p>古作です。多少というのは、おそらくその 36 条は、全グループ、</p>
01:48:39	<p>ここへ分類番号 2、くっついてくると、ということなので、</p>
01:48:47	<p>それを全部の対応を、資料 2 の方に入れるとすごい分厚くなっちゃうから。</p>
01:48:55	<p>当然、</p>
01:48:57	<p>それぞれのグループ分類に、</p>
01:49:00	<p>なることは自明なので、そこら辺は省略して書いていくっていうことぐらいかな、丹ですけど、ですかね。はい。乳井伊勢でございます。おっしゃる通りかと思えます。はい。</p>

01:49:15	はい。補足です。そうすると、
01:49:18	ここの書いてあるように屋内常設屋外常設といった分類の中で、
01:49:26	それぞれ 36 条をつければ
01:49:31	多様性位置的分散という説明を資料 3 でしなくちゃいけないくて、その資料 3 では、何で説明するかというときに、
01:49:41	行い常設ではこれですよ、屋外常設ではこれですよと。
01:49:45	いう。
01:49:46	ことですかね。はい、二本木西田でございますありがとうございます。おっしゃっていただいている通りのイメージをしておりました。ちょっとそれも具体的な形にしてたお示しをしないといけないかなと思ってますので、そういう整備も進めて具現化していきたいと思います。はい。
01:50:02	はい。補足です。そうすると、
01:50:06	資料 3 の中でサンプルというか代表機器というかについては、なるべくあれですかね、
01:50:14	一通り説明できる。
01:50:16	ものを代表としてまず挙げ足りない江田については、また、なるべくこういうものをお挙げということで、整理されるという意味でいいですか。はい、伊勢でございますはい。まさしく思っていたのはそういう形でございます。今、
01:50:33	もうちょっと言ってますが幾つなのかどうかはもうあれですけども、対象になるものなるべくカバーできるものを、まずは上げると、これで抜けたものを、何かで補うということで整理をしようかなと思ってました。
01:50:48	はい。補足です。で、そういうことをやられると、このグループ分けでいいのか、今後ちょっとグループに分割にしようよと、ということなのかっていうので最終的に、
01:51:00	判断がつくってということだと思うので、共通 12 のそういったところの作業をやりながらってということで、1 ポツで言っている
01:51:11	分類の設定というのをわかるようにしていただくということかと思いましたがそういう作業になってます。
01:51:20	はい、乳井仁科でございます。若干なってないとかあって、後手後手になっているところもあります。ちょっとそういう

01:51:28	因果関係的もづけられこういことがないところの整理ができないって いうのを意識した上で、内容の優先順位であったり、掛ける場所を変 え、
01:51:38	ということで話を進めていきたいと思います。以上です。
01:51:43	はい、古作ですよろしくお願ひしますというのも先ほどの評価の方に寄 り過ぎちゃったので、3ポツで言ってるところで説明しなきゃいけな いことというところを意識してもらわないと抜けるなということがあっ たのでということです。
01:51:57	よろしくお願ひします。
01:52:06	規制庁横山です。規制庁側から他に確認ありますでしょうか。
01:52:13	古作です。今私が申し上げたのは、一番最初に言ったところの大きく二 つに分かれますよねといったところの分類なりの内容の検討を進める。
01:52:26	事故です。で、書類としての整理という関係からは、これもまた大きく 二つあって、十時 17 でやる。
01:52:38	もっと共通上にでやることということの分類と、あと添付書類でどうし ていくかということ。
01:52:46	があるかと思います。本当はもう一つあって、00 資料の整理をしていっ て補足の抽出ということがあるんですけど、
01:52:59	とその点で
01:53:04	頭ん中 47 はそういった補足添付、
01:53:10	どう構成していくかというような議論。
01:53:14	だったりもあつたと思うんですけど、
01:53:19	それがないとまた 00T-C42 展開って言ったところも十分できないと思 うんですけどそのあたりはどうするんですか。
01:53:30	はい。上西瀬谷でございますはい。1027 にその役割が認識してございま す。はい。それが 1 ページ目の三つ目の意見なんですけど思いが書きき れてない気もしてます。
01:53:43	詰めてへんなんですけど、全体いろんなものがあつてそれぞれの創価ど こに何を変えていくんだという役割を決めないと、0 でも、うまくつく れませんし、そもそも共通要因を添付書類ひもづけもできなくなつてく るので、

01:53:59	そこの整理もしないといけないと思ってます。あとは影響とり始める時には添付書類として多くこういうことを書くんだということを決めてそこを展開するというやり方もあると思うので、
01:54:11	整理の優先順位なりスケジュール化、今日というとの関係というのも整理をして、どう進めるかは
01:54:20	1回幹事会からのちょっとなるべく早く提示をさせていただければと思います。以上です。
01:54:27	はい、加来です。
01:54:30	タイミングは切り分けられるかなと思いつつ、確かに共通 12 の資料 2 を仕上げていくという関係からは、ある程度、前段階で認識は合わせたいということなのかなと理解をしました。
01:54:46	ただ、00 への展開の前にやってれば、
01:54:51	いいような部分もあったりするのかなと思うんで
01:54:56	とりあえずの作業は進められるぐらいは認識ですけど、
01:55:02	その状況の中、タイミングを逸することのないように、スケジュール設定してもらえれば結構かなと思います。
01:55:12	はい。
01:55:14	はい。高速です。その上で点分との関係まではいいんですけど、補足をする。
01:55:24	整理をして提示いただくっていうのを、これは
01:55:30	し、結局さっき言うこと言った、2-2 との関係ということもあって、
01:55:38	後の 00 への展開っていうところを待っててもちょっとなんていうのがあり先ほど MOX の方はもう 1 隻、整理してってるので方向性、説明しますということでしたけどこちらの方は、
01:55:52	どうなりますか。
01:55:54	はい。日本原燃石田でございます。はい。気持ちは同じようにやりたいですが、言ってこれない気もするので共通とはいえ、共通要因のところ 2、
01:56:06	そもそも構造設計と伝統の関係だったり 1SIMMER どこまでを、添付で言っていてそれを具体がこれですと、
01:56:14	関係するところはっていうのがないと、全体の説明が完結しないですね、MOX を作りながらそう感じてますので、ちょっとそこは、

01:56:26	段階的になるかもしれませんが共通自体がですね、そこも含めて、性をどう進めていくかっての全体の仕組みをお示しできるようにすればしたいと思います。以上です。
01:56:39	規制庁古作です。わかりました。
01:56:42	MOX の方で大体イメージはついてきているような気はしましたので、それをす。
01:56:50	最初リーSA の方もう見ればそういうことかというのとはわかってくと、いうことだと思いうんで、それを踏まえていつぐらいにどういう整理をしていこうかというのを相談いただいたらいいかなと。
01:57:04	思いました。また進め方冷やで状況を説明いただければと思います。以上です。
01:57:12	はい。日本原燃磯田でございますはい。ありがとうございます。承知いたしました。
01:57:19	規制庁横山です。規制庁の他のほかに確認ありますでしょうか。
01:57:30	なければ振り返りの方、
01:57:32	進みたいと思いますけれども、振り替えまとめの時間はどのぐらい必要ですか。
01:57:39	はい、乳井西原でございますはい。メモを私が全く今見えてないという図等で十分いただければと思います。はい。六ヶ所と連携してまとめていきます。
01:57:49	それで、
01:57:50	10 分間お時間いただければと思いました。はい。
01:57:55	規制庁横山です。わかります。そしたら今 17
01:57:59	18 から振り返りたいかって、
01:58:05	録音探偵。
00:00:01	録音開始しました。そしたら、
00:00:04	お願いします。はい、稲毛西尾でございますはい今後の進め方でございますがまずは最初の設計説明項目ですね、これをどの資料でってステップ 1 の中でやるということですけど、
00:00:20	どう対応していくのかということ。
00:00:23	明確にする必要があるというのが 1 個目です。
00:00:27	はい。2 番目ですけども、2-2 の説明がどこかが始まるのかという NP のす。

00:00:37	流れ図ですね相手の関係、今分ちょっと今聞いてますんでその関係を整理をして、スケジュール感がわかるようにということが②番。
00:00:48	あとは、③番の方で2-2のところの説明でいきなり一変し、
00:00:57	0cmの別紙4でと言っているところが別紙4だったらテンプレと同じレベルであってこれ共通優位で言っている範囲等も変わらないところもあったりするので、
00:01:10	実際個別補足説明資料等の展開っていうのもあわせて説明が必要だと、ということだと認識をしましたので、それは④番との合わせ技で、
00:01:21	神戸東北の整理をしていくということですね。合わせて、2-1の説明分類等の2-2の評価の分類っていうの、
00:01:34	関係性をわかるようにマトリックスで整理をしていくというのが④番でございます。
00:01:39	はい。次は最初の設計説明分類の話。結局は、項目。
00:01:47	の3番と5番ですかね。2、ゴツチャまで日赤ってところをしっかりと名、役割を明確にした上で資料3でどうやって分類していくのかとどう示していくのかも認識した上で、
00:02:01	適切な分類をもう一度考えるということだと思ってます。
00:02:06	あとはそういった意味でも、ある程度いろんなもん分類やセミナー燃えた場合は、何が入っているかを明確にするということでございます。それは何が入ってるかなぜそこに入っているのかっていうのを明確にするってこと。
00:02:20	ごとに意識をします。
00:02:22	はい。7番も同じことだと思ってます変更事項が主要な説明項目だと言って言うとイコール有毒ガスもそうだとになりますのでそれが、
00:02:33	主要な項目、説明項目の中でもうまく読み取れないのはおかしい話だと、ここで整理をさせていただきます。
00:02:41	あとは都丸元の管理部の整理ですね記載の整理をまとめてやるものだったりのグルーピングも含めてわかるように、
00:02:51	MOXの記載と同じように展開をさせていただくということ。
00:02:56	あとは⑨番はその他の変更理由パン時あったものですね、これはどこに行ったのかがわかるようにということで整理をいただきます。
00:03:04	はい。

00:03:05	10番は全体の分類額等、説明の優先だったり相関関係を明確にすることによって、項目のナンバー13に入っている耐震型は市に行い、ということもあって整理させていただこうと思っております。
00:03:21	はい。次が竜巻の話で検品つけたものを、今後の進め方のヒアリングでやることの範囲っていうのをここへ明確にわかった上で認識した上で、
00:03:33	今後の進め方のヒアリング0何をいつ、
00:03:38	どう、整理をしてお示しをしたいと思っております。
00:03:41	共通要因との関係も含めて整理をしていけばいいのだと思っております。
00:03:45	はい。あと12番はコメントが今までどんなものがあるって、その整理の中で一番ともリンクしますが、
00:03:53	前提条件の整理説明することと、共通順位の中で、仕上げていくものというのを、コメントとの対応関係で整理をさせていただくということかと思っております。
00:04:05	はい。その次はSAの条文の進め方でございます。
00:04:09	はい。
00:04:12	個別のフロートを頭で書いてる、5ページの話の形が違うところが全体、整理をさせていただくということと、
00:04:20	あとまず、今回1020名で最初何をやりたいのかということをやらなきゃいけないことやらなきゃいけないことの中の優先順位、共通時との関係を明確にした上で、
00:04:31	ステップを整理をしていこうと思っております。
00:04:35	はい。
00:04:36	15番、は、そうですね最初の分類額の話であれば、許可である程度整理ができていもの種を並べてやることを整理すれば、
00:04:47	あらかたもう決まっている話ではないかということのご指摘をいただいたと思っております。
00:04:53	はい。て16番は、そういったことを全体整理をしていくということをお誓いをしてることだと認識をします。
00:05:03	はい。17番大賀、溢水のところで評価の視点が大幅入ってましたけど設計としてどうなのかというところの、BSEなのかどうかという視点だろうということで評価よりなってしまうところを、
00:05:16	ちゃんと設計としてどうなのかというところにさかのぼって整理をさせていただこうと思っております。

00:05:21	はい。
00:05:22	あと SA の資料 3 とかで具体で示すものを、SA いろいろな設備がありますので、どういう単位でやっていくかというサービスのトップバーたりいくやつを、
00:05:37	いろんな設計方針を全体的にカバーできるものをなるべくトップ型にして、全体がカバーできないにしても、そのカバーする範囲が広いものを優先してやると。
00:05:48	そのカバーできてない範囲のものはさらにその次にカバーできそうなものを選んで、組み合わせていこうというふうに思います。はい。
00:05:57	あとは、19 番は、2-2 の入口の説明とかです。この全体の方針は、全体の進め方の中で整理が必要ですので、
00:06:07	SA に限らず、全体として整理を進めさせていただければと思います。
00:06:12	はい。
00:06:13	20 ページ 20 番は、料理 17 の進め方として共通順位とのリンクで決めなきゃいけないことをまず優先すると言いながらも、
00:06:23	他にも個別の共通の添付と個別の添付の書き分けであったりというところもやらないといけないので、何をやらなきゃいけないかと共通充実の関係でどういう優先順位でどういうシーケンス進めていくかと。
00:06:37	いうことを、説明をさせていただくというのが 20 番だと認識をしています。
00:06:44	はい。以上でございます。
00:06:50	大坂です。
00:06:53	18 番で言われてたところで、口頭では抜けてましたけど、
00:06:59	そういったサンプルを考えている中で、分けた方がいいというものも出てき得るだろうということで、並行して進めて 1 ポツの黄色の時に、なるべく
00:07:14	1 ポツの基本とさせていけるように、
00:07:19	ちょっと言い過ぎですかね、最終形に近づいた形で進められるようにということでお願いします。石田でございますはい。読み忘れました。はい。すみません。認識してますはい。
00:07:31	はい。はい、規制庁ですって。それでですね、いくつか進め方として次回とか次回というようなことで書かれていますけど、
00:07:42	その際には、今日少し、

00:07:47	入れられてはいましたけどスケジュール表ですね、6週間分載せていただけてますけど、
00:07:57	今日であれば十時、17という形少しだけ入っているものの、
00:08:03	いまいち、
00:08:06	はっきりしないところで、SAに関しては、ここの十時17の提示よりも前にワンクッション入れましょうということでお話をし、
00:08:17	ましたので、そこのスケジュールを来週見せてもらってそれによって具体どういうふうに進むのかというのが、もう少しイメージ合わせができるということかと思ってますけどまずSEはそういうことでいいです。
00:08:31	はい。乳井西田でございます。はい。その通りでございます。はい。
00:08:36	はい。補足です。その上で竜巻の方は、今かけてなくて、先ほどの話でこれも案クッション必要でと。
00:08:49	ということなのを、来週は進め方の資料の中で具体化をされる部分もあるかもしれませんけど、
00:08:59	次回はそれを踏まえて、そのスケジュール載せていくかっていうことも、
00:09:05	含め提示いただけたらいいんですかね。
00:09:09	はい。関西電力の石黒ですスケジュールも提示するようにいたします。
00:09:15	以上です。
00:09:16	はい、古作です。了解しました。で、溢水の方ってどうするんですけど。
00:09:24	日本原燃今村です止水ですけども、従前の説明からありますように、SAの方でのデービーとのキャッチボールのところですね。
00:09:36	そこが明確になったらですねそれをきちんとですね、今の応答。
00:09:42	00ですね、Suicaの00に反映した上で、改めて00のお話を流す中でコメント回答をしていくというそういう形で進めさせていただこうかと思っております。以上です。
00:10:00	古作ですわかりましたそうするとSAのスケジュールを次回提示されるところでいつぐらいに
00:10:08	TB水としても含めっていうところは見えてくるようにしていただけたらいいんですかね、これ。
00:10:18	はい。ちょっとそこ、そこはSA側ともちょっと相談しながら考えていきたいと思えます。日本原燃今村です。以上です。

00:10:26	規制庁古作です。わかりました。
00:10:30	それでスケジュール表はそういうことでもう少し具体に見えるように、次回には、より一層なるかなと思うんですけど。
00:10:45	特にこの進め方のヒアリングが共通 12 の視点に非常に寄った形になってるんですけど、スケジュール表自体は、
00:10:55	耐震も含め、かつ、それ以外の保安規定なり何なりも含めてと。
00:11:01	いうことで
00:11:03	スケジュールなので見えるようにしていただいているところなんですけど。
00:11:09	一方で資料提示自体は設工認のものに限ってたりして、
00:11:15	てるんですけど、そのあたりどう。
00:11:18	いう記載。
00:11:21	2 市のイメージでいるのかってご説明いただけますか。
00:11:24	はい、宮城西浦でございますはい。まず、今の時点でどっちかと、どっちつかずになってるのはおっしゃっていただいている通りと認識をします。はい。0 整理をしていかないといけないと思ってまして、まずは、
00:11:38	今後の進め方として今このヒアリングの枠でやるのが何なのかという対象を明確にしないといけないと思ってます。その中に、私自身は SSS の観点も入れ、
00:11:51	ていかないといけないかなあという。これ設工認側ともリンクするところがありますんで、持って行ってそういうものはその枠を決めてですねその枠の中のものは、
00:12:02	今後の進め方でも示しスケジュールでも示していくということなのかなと。
00:12:09	これが多分、運営していくと、いうことで、多分、体制でのスケジュールを出す人だったりその中身をどうするかってところがうまく、東京支社の枠組みが使えてなくて、にできてないのでそこも一つは整理をしないといけないと思う。
00:12:28	進め方の中で提示するものと、週間スケジュールとして事務的にお出しをするものっていうのを仕分けをした上で、どちらにどう書くのかというのを、週明けさせていただきたいと思います。
00:12:41	はい。以上です。

00:12:43	はい。補足です。それはあれですかねまた来週の進め方冷やでをしますとかっていうので、説明いただけないですかね。
00:12:53	はい。稲毛西田でございますはい。そういうことを目指したいと思います。もうあんまり変な状態を引っ張ってもしようがないので、来週にはこういう枠組みでなくていただきますっていうのを、説明をさせていた。
00:13:05	なければと思いました。以上です。
00:13:09	はい、古作です起こりました。
00:13:14	あそうか、20日か。
00:13:16	今1系、古作です今言っていたように、特にSSSについてワー
00:13:24	設工認でやるべきことっていうのもあるので、そうするとヒアリングなり面談というところは、
00:13:36	他のことも含めて、どう進めるかっていうところが引っ張られる部分もあるんで、何らかを変えて、
00:13:43	いただくことにはなるのかなと。
00:13:46	思うんですけど等、
00:13:52	でもそれが今20日以降で
00:13:56	調整されるということ等で、
00:14:00	それと、その次の28日のところで26日以降で書かれている案いう。
00:14:10	とはどういう関係なんでしょうけど、
00:14:13	はい、乳井西田でございますはい。まずは、分けてやる意味はあまりないと思ってますすみませんといった分けて書いてしまっているものなんですけど
00:14:23	まずアイユはいいですねもう一つあるのが、ちょっと今日の下だしの、
00:14:31	介護使用時に参りました状況どうなってる、狭い所への伝承等の広告をいつ出そうとしてるかの関係からその前には22日以降と書いてる。
00:14:44	体制の話をしておかないといけない。これが前提であった上の、原因分析だったりなので、ということもあってですね。
00:14:53	これを今分けて書いております。
00:14:57	のでとはいえさらにもう1回調整をして一緒にやってもいいんじゃないかなという思いもありますので、その辺の具体は、社内で一度整理をした上で、

00:15:07	またお話をできるようにさせていただければと思います。はい。以上です。
00:15:14	はい、古作ですよろしくお願いします。
00:15:17	具体はそちらの方できるんかと思うんですけど、
00:15:23	保安規定の関係もありですねこちらの面談で聞いていく部分もありつつ、SGを中心にした形で聞かなきゃいけないことも多分、
00:15:36	出てくるんだろうなと思うので、とりあえず我々がやるべきことっていうところは、こちらで話を聞くんですけど、光司側のホームがちょっと宙ぶらりんな感じもあるので、
00:15:49	そのあたりの仕分けというかですね考えなかった進め方っていうのも少し、
00:15:55	この時に話をする必要があるのかなというふうに今思ってますけど、原燃なんか思ってることがあります。
00:16:03	はい。乳井西田でございます。はい。そう。そうですね前提として同じ井関に行った。ありがとうございます。はい。誤記だって説明をしないといけないことっていうのは何なのかっていうのは、
00:16:17	あんまりうちの中ですいません、よく西脇ができてませんので、とはいえ資料の内容だったり、そのリンク先がどうなのかというところを考えた上で、整理、面談とかの申し込みも含めてさせていただかないといけないのかという気もしています。
00:16:33	ちょっと整理をさせていただきたいと思います。以上です。
00:16:37	はい。補足ですよろしくお願いします。こちらとしても操縦室と調整が必要かなというふうに
00:16:43	思いますので、そちらからの打診の際に、何らかの、
00:16:49	希望を言っていただいてこちらの方で議論していければと思ってます。よろしく。
00:16:55	お願いします。
00:17:04	規制庁横山です。
00:17:06	どうした糸瀬規制庁側から国とかありますでしょうか。
00:17:15	給食は熱、日本原燃から何かありますでしょうか。
00:17:20	はい、弓削西田でございます特に原画はございません。
00:17:28	規制庁古作です。

00:17:30	ちょっと気が早いんですけど、スケジュール表の一番おしりが今7月21日となってまして、
00:17:37	次は、
00:17:39	7月末までいき、いって、8月に入っていくんですけど、
00:17:45	原燃の園名IIの業務、
00:17:51	環境みたいな載っけて、
00:17:53	何か気にすることあるんです。
00:17:59	はい、乳井仁科でございます。
00:18:04	特にないと思ってましたけど、
00:18:09	夏休みも別に固定されてるわけでもありませんし、はい。
00:18:16	そうです。わかりましたあれですか。
00:18:18	人それぞれ定義をの間ぐらいには取っというてねぐらい。はい。
00:18:23	そうですね7月から9月だと思います。夏休みを取るということで固定の日にはなっていないと。取ったことがあんまりない人が言うのもなんですけど、そんな。
00:18:36	認識ですはい。
00:18:38	えって直轄ですわかりました。そうですねその意味では
00:18:43	私でも取ってますので、
00:18:46	どういうふうにスケジュールを組めばいいかというのをもう少し念頭に置きながら、進められればと思いますので、はい。
00:18:55	よろしく。ちょっと先ですけど、それも含めて検討をお願いします。以上です。
00:19:02	はい。二本木西浦でございます。はい、承知いたしましたありがとうございます。はい。
00:19:10	規制庁横山です。それではこれで本日のヒアリングを終了します。
00:19:15	ドックおきします。